滿洲日報
夕刊
發行人 本村武盛
編輯人 橋本喜代治
印刷人 南里順生
大連市東公園町三十一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

接收後の北鐵管理方針
哈爾濱管理局を新設
北滿の各路線を管理

【新京電話】北鐵讓渡の調印は三月中旬と豫期され、滿洲國交通部は接收後の對策を練つてゐるが、北鐵接收後は北鐵並びに北滿方面の路線

管理 並びに系統の全滿的改正を行ふことになつた、即ち

一、現在のハルビン鐵路局を解消して機能を擴大强化し、現在の鐵路總局の支配下を離れ、ハルビン管理局となす

一、ハルビン管理局は現在の北鐵南部線（京濱線）東部線（濱綏線）西部線（濱洲線）並びに拉濱線、濱北線を管理し滿洲國々有鐵道を鐵路總局と共に二大分することゝ

一、ハルビン、横道河子、ブハト等に辦事處を置きハルビン辦事處はハルビン、昂々溪間並びにハルビン、新京間鐵道二十九驛ブハト辦事處は昂々溪、滿洲里間二十五驛、横道河子辦事處はハルビン、綏芬河間三十一驛を管理することゝし、列車組成驛を滿洲里ハイラル、ブハト、昂々溪、ハルビン、一面坡、横道河子、穆稜、綏芬河、寬城子の十一驛となす

以上の準備が出來上つてゐるが、更に接收後直に着手すべき南部線のゲーヂ變更準備としては既に使用材料が新京驛その他各驛の倉庫に山積されてゐる、なほ

將來 寬城子驛には一大操車場が設置され、旅客直通列車は新京驛より寬城子驛を迂回せず現在の新京火葬場附近を經てハルビンへ向ふ新線が敷設されることになり、寬城子驛は貨物專用驛に變更されるはずである、因に國鐵を二大分するハルビン管理局長には現ハルビン鐵路局長佐原憲次氏が推されてゐる

貴院中心の政戰
質問通告者既に十五名

【東京特電十八日發】貴族院各派は今や主力を豫算總會に集めて施政全般に對し檢討を行ふべく、就中第二豫備金增額、臺灣自治制、綱紀問題等の主要問題については相當激烈なる論戰を展開すべく、質問通告者も既に十五名に達し緊張してゐるが、各派の豫算案態度は大體二十四、五日頃までに漸次はつきりして來るであらう、一方衆議院の政戰は峠を越したが、政友會は戰線を擴大して政府を追擊すべく殊に臨時利得稅法案、米穀自治管理法案に對しては握り潰し又は修正の强硬態度に出づるやも知れず政府は懸命に應戰に腐心してゐる

綱紀問題を提げ政府に鋭く肉薄
同成の菊池武夫男

貴族院豫算總會

【東京十八日發國通】十八日の貴族院本會議は菊池武夫男等が綱紀問題を提げて政府に肉薄することゝなつてゐるので議場は久し振りで緊張を呈す、午前十時二十三分開會、議事進行に關し

土方寧氏（同和）會期既に半ばに達せんとするに豫算審議と不可分の關係にある主要諸法案を未だ提出しないのは遺憾である議長におかれてもこの點御注意ありたい

岡田首相 御說は尤もで政府でも充分注意する

と同意を表し、更に一月三十一日水野甚次郎氏（交友）の質疑に對する答辯をなせば水野氏更に航空豫算不足から五十萬元事件、人權蹂躙問題まで引合に出し司法制度改善を質して海陸兩相及び遞相簡單に所管防空費の大して不足なきを述べ代つて

菊池武夫男（公正）政界の腐敗墮落は眞に歎ずべきものがある、過去現在の問題を捉へ關係各大臣に對し綱紀問題を質したい

と前提して先に美濃部博士等の憲法精義法窓閑話の兩著につき舌端鋭く論難し政府はその內容を認めるのかと迫り、次いで最近續出の怪文書につき陸、海兩相の態度を質し更に

在滿機構改革に際し關係官吏が徒黨を組んで上司に反抗した形跡を認めるが、首相、陸相はこの責任を如何するか

更に臺灣自治問題、馬政問題まで持出して綱紀總まくりをなし、官界の頽廢を痛擊して降壇

首相 在滿機構改革當時官紀弛緩と思はれる樣なことのあつたのは遺憾だが綱紀紊亂の事實はなかつたと信ずる

林陸相 怪文書には軍としても迷惑してゐる、軍內部の言動を嚴重取締ると共に外に對しても監督上の聯絡を圖る、然し國民も怪文書に惑はされぬやうに注意することが肝要である

小原法相 司法省の著作取締は出版物法により行つて居る、怪文書の取締も同樣でこれは無署名出版だけで犯罪になる

政治問題解決後
經濟問題に及ぼすのが當然
日本訪問の王寵惠氏談

【神戶十八日發國通】國民政府歐米派の巨頭國際司法裁判所判事王寵惠氏は日支國交を調整の具體案に關し我朝野の要人と隔意なき意見の交換を爲すべく十八日午前九時半ダラー汽船プレジデント・ピアース號でヘーグへ歸任の途次神戶に寄港、正午在留中國人の歡迎宴に臨んだ、同氏は午後四時同船で橫濱へ向ひ前後二週間日本滯在の豫定である、同氏は記者に次の如く語つた

今次の訪日は全く個人の資格であつて日支提携の具體案とかいふべきものは何も持つて來てはゐない、しかし國民政府が提携に關する萬全の用意を有する事は事實である、只その方法に關しては難關を打破すべく研究する必要がある、從つて私は前後約二週間に亘る今回の訪日に依つて日本政府殊に軍部並に外務關係の眞意を適確に聽取して兩國親善の具體案を發見したいと考へてゐるが、日支提携は噂へられる如く必ずしも經濟を先にする要を認めない、先づ政治的解決に依つて經濟的問題に及ぼすのが當然と考へる、支那實業視察團派遣に關しても同樣の事が言ひ得る、又支那農業殊に棉花栽培の技術的な援助をされるとか、上海に二億程度のクレヂットを設定するとかの案については私はその內容を審かにしないが相當研究を要し、殊にその內面的條件を互惠的に決定するが緊急の事であるが、國民政府の特使を日本に派するとの事は何等耳にしてゐない、又其邊まで實狀が進展してゐるものとは思はれぬ、兎に角私の現在の心境は白紙で何等公表すべきものは持つてゐない

根本的誤解を一掃
王寵惠氏の親日聲明

【東京十八日發國通】歸任途上の王寵惠氏は船中において我新聞界へ左の聲明を發表した
日支間に橫はる根本的誤解を一掃するため、余は貴國民が具體的友好態度を示されんことを希望する、兩國民相互の諒解により日支國交は改善し得るを余は確信する

在鮮五萬の支人
親日運動を起す
『日本の良友たれ』を目標に

【京城十八日發國通】支那が親日に轉向しつゝある折柄全鮮に居住する支那人約五萬が「中國の名を穢さず隣邦日本の良き友たれ」とのスローガンの下に新生活に基く國民外交の一大運動を起すに至つた、右運動の內容は最も日常生活に卽した禮儀廉恥孝良修身を旨とし總て日本を模範としたものである

北鐵交涉は成立
調印期はまだ判らぬ
キ駐哈蘇聯領事語る

訪日中であつたハルビン駐在蘇聯領事キスロフ氏は夫人同伴十八日入港はるびん丸で歸滿した、船中語る

約二ヶ月に亘り東京を見物して來た、日本は賑かで非常に氣持がよい、北滿鐵道讓渡交涉については何も知らない、東京の大使館に立寄つたが自分はこの問題は何も聞かされなかつた、しかしこの問題は圓滿に解決するであらう、正式調印が四月に完了するやうに日本の新聞は書いてゐるが、それは判らない、北滿鐵道が滿洲國に讓渡されても自分は矢張ハルビンに駐在するであらう

なほ同氏はヤマトホテルに一泊十九日朝あじあでハルビンに歸任する

政友の追擊戰
・政府の切拔け方針

【東京十八日發國通】政友會內の意嚮は臨時利得稅否決又は審議未了論もあるが大勢は目的稅に修正を加へ之を地方財政交附金に充當せしめんとの意嚮が有力である、之は大口、太田兩氏等の支持を得てゐるが前田、中島氏等自重派は政治的影響を考慮して居る故、決定に至るまでは相當波瀾があるだらう、而して政友の政府追擊態度は次の如きものと見られて居る

一、地方財政交附金は國同と共同提案の交涉中だが、妥協出來なければ單獨でも提案する

一、床次遞相の五十萬元事件、高橋藏相の帝人事件、後藤農相の鹵簿誤導事件等津雲、小林氏等より今議會において緊急質問で追窮する、しかし之には黨內に反對あり

一、米穀管理案は都市、農村兩派議員間に對立激化し結局は修正附きで通過の意向である

之に對し政府は左の如き見解の下に無事切拔けを期して居る

一、臨時利得稅三千萬圓は衆議院を通過せる十年度總豫算の一部をなす故、目的稅に振替へんとするは容認し得ぬ

一、地方交附金制度は內閣審議會で考究すべきものである

一、交附金制度實施までの繫ぎとしては內閣調查局を中心とし、各省間で低資融通その他により適當なる方策を講ずるが、本議會中にその詳細を述べることは應じ難い

一、內閣審議會は政友會も今更反對なしと見、目的內容を懇切に說明する

兒玉拓相 臺灣自治制は總督府で長年協議した結果を提案したもので、これは單に地方制度の改善と觀るべく產業の發展、內臺融和の精神から觀ても必要と思ふ

重要諸問題と貴院の態度
政府諒解工作に努力

【東京十八日發國通】政府は豫算案が貴族院に送附されて以來貴族院出身の兒玉、後藤兩相を通じて政府案通過のため諒解工作に精進してゐるが、政府の豫勝を見た貴族院は必ずしも政府の意の如く動かず、今議會中重要問題視されてゐる法案の目下の推移は左の如く觀られてゐる

一、第二豫備金追加增額に對する政府獨自の見解に依る辯明は如何にしても政友會との妥協工作に依つたものであることは明かである、しかし政府が飽まで强辯するならば動機は問はないとしても法制上の疑義は依然として解消しない、公正會方面は强い反對意向を有するも研究會が「今後之を前例とせざる事」といふが如き强硬なる希望決議附で贊成する模樣であるから通過する事は確實であるが、之に依つて政府と貴族院の間には問題毎に溝が出來ることゝなるであらう

二、臺灣地方自治制問題については各派間に贊否兩論あり且つ研究會內にも兩論あつて態度を決し兼ねてゐるので、全く持餘しの模樣である

三、米穀自治管理案は思想的にも政治的にも相當注視して審議せねばならぬ問題であり、衆議院の審行も如何に變化するか豫測出來ず、而も上山滿之進氏の如き專門家が强硬なる反對意嚮を有してゐるから之も亦相當傾聽する向も多いから衆議院の模樣如何に依つて貴族院も大問題として取扱はれやう

かくて綜論的には衆議院通り通過するとしても種々曲折が豫想されてゐる

貴族院質問者

【東京十八日發國通】貴族院は十八日より本會議と豫算委員會と併行して政府の施政に本格的に追窮するが就中豫算委員會の論戰は白熱化すると見られる、今後の質問者は公正會の小畑大太郎男（豫算編成方針、豫算査定方法）交友クラブの芳澤謙吉氏（外交問題）同成會の塚本清治氏（內務行政）公正會の淺田良逸男（陸軍豫算と航空防空政策問題）交友クラブの鵜澤總明氏（人權蹂躙問題）公正會の大藏公望男（鐵道、拓務行政）公正會の稻田昌植男（農業政策）研究會の綠原武太郎氏（地方行政、農林行政）內田重成氏（產業政策）公正會の井田磐楠男（思想教育）研究會の渡邊千冬子（政治教育）等で、なほ質問者續出すべく果して二十五日豫算委員會を期間中に終るか否かは疑問とされてゐる

日滿官民首腦部
第一回懇談會
けふ軍司令部で開く

【新京電話】日滿官民首腦部懇談會は十八日午前八時五十分來京せる滿鐵八田副總裁、河本、山西、佐々木、郡山各理事を迎へて關東軍西尾、板垣正副參謀長、大村交通監督部長、關東局長岡總長、滿洲國遠藤總務廳長等參集同日午後一時半より軍司令部會議室において行はれた

同會議 は今後每月一回定期的に開催される豫定である、從來關東軍、大使館、關東廳及び滿洲國の首腦者會議は臨時開催されたが、今回滿洲における經濟實行機關たる滿鐵首腦部の參加によつて日滿產業經濟の重要問題を懇談的に討議することは南軍司令官着任當初聲明せる滿洲における經濟工作の重要方策を懇談的にスムースに進めるもので注目されてゐる、而して右懇談會は監督官廳と經濟實行機關代表との意思疏通によつて日滿產業經濟の最高

指針を 協議するもので今後重要懸案たる滿洲國產業統制問題、滿鐵の附屬地行政權問題及び鐵道問題等の重要問題も當然この懇談會において協議されるはずである

給費留學生來朝

【下關十八日發國通】外務省對支文化事業部第一回給費留學生として多雲齋君（二九）外四青年が近代的蠶產農業技術習得の爲來朝した

京都市長に淺山氏

【京都十八日發國通】昨日市會で選擧の結果淺山富之助氏五十八票中三十四票で市長に當選した

軍縮委員會
具體案協議方針

【東京十八日發國通】海軍省では山本代表報告を基礎とし軍備制限準備委員會に近く具體案を作成せしめ、而して過般の豫備會商にて英米はわがパリティー要求の根本原則を承認せず具體案討議を主張したが、山本代表が根本原則先議具體案後廻しを終始主張したが、近く開催の準備委員會でも海軍としてはこの態度を依然堅持の方針である

金融組合異動

滿洲金融組合聯合會は今回の規模縮小、理事長兼務制に伴ひ次の如き人事異動を行つた

關東局司政部財務課長 杉村正
滿洲金融組合理事長を命ず
滿洲金融組合聯合會理事長 近藤義一
奉天金融組合理事を命ず
奉天金融組合理事 原田還之輔
本職を免ず
撫順金屯金融組合理事兼撫順金融組合理事 橘辰之助
滿洲金融組合聯合會理事を命ず
金州金融組合理事 本莊宗三
撫順金屯理事並撫順金融組合理事を命ず
開原金融組合理事 小林鐵藏
金州金融組合理事を命ず
四平街金融組合理事 藤吉誠
普蘭店金融組合理事を命ず
瓦房店金融組合理事 加藤富市
四平街金融組合理事を命ず
營口金融組合書記 本山一登
瓦房店金融組合理事を命ず
鐵嶺金融組合理事 玉利勇
開原金融組合理事を命ず

小學校長異動

校長不在問題で一部父兄間に物議を醸してゐた安東大和尋常小學校は白髮校長が病氣のため辭表を提出したので滿鐵ではこれを聽許し次の如く小學校長の異動を發表した

鞍山富士尋常高等小學校訓導 木村彌雄
大石橋尋常高等小學校訓導兼校長に任ず
大石橋尋常高等小學校訓導兼校長 薦田養藏
安東大和尋常小學校訓導兼校長に任ず
安東大和尋常小學校訓導兼校長 白髮隆孫
願に依り本職並に兼職を免ず

ばいかる丸船客

二十八日大連入港豫定のばいかる丸の主なる船客諸氏
陸軍省囑託大島高精、內外綿社員青木虎太郎、日本砂糖貿易會社員增本芳太郎

人事

▲小林大尉以下遺骨五十四體 十八日午前七時二十分着列車にて着連
▲後藤虎吉氏（東亞土木錦州出張所長）十八日午前八時着列車にて來連遼東ホテルへ
▲鈴木正雄氏（滿鐵地方部大連工事事務所長）十八日午前九時發あじあにてハルビンへ
▲美濃部洋次氏（滿洲國實業部文書科長兼會計科長）同上歸任
▲神守源一郎氏（滿鐵地方部庶務課長）十八日正午發はとにて撫順へ
▲能登博氏（滿鐵弘報係主任）同上奉天へ
▲兒玉國雄氏（大同セメント常務）同上撫順へ
▲矢部茂氏（滿鐵地質調查所鑛產地第一班主査）同上
▲奧野善吉氏（關東軍交通監督部附）同上歸任
▲早稻田俊彥氏（〇〇〇〇隊附三等主計正）同上遼陽へ
▲柳生龜吉氏（東亞土木企業會社專務）十八日入港はるびん丸で歸連
▲安田清稻氏（三越大連支店長）同
▲梅本鳳泰氏（大連大德寺住職）同
▲鍋島五郎氏（鐵路總局囑託）同
▲兒玉國雄氏（大同セメント專務）同上
▲キスロフ氏（在ハルビン蘇聯領事）同上
▲バンザフ氏（獨逸製鋼會社大連出張所主任）同上
▲大川周三氏（全亞細亞會長）十八日出帆うらる丸で內地へ

黑蛇會

◇ 歐米派の巨頭孫科君、勇敢にも〃英米の極東政策は五年後に放棄されん〃と診斷した。
◇ 今度だけは〃流石に先見の明がある〃と賞めて置く。
◇ 黑シャツ國と黑人國の紛爭いよいよ深刻化、目下黑白いづれにあるや辨じ難し。
◇ 春日遲々〃爆彈々々〃の聲も耳朶より遠ざかり行く。
◇ 議會の活劇一向振はず、徒らに睡魔を誘ふのみ。
◇ 綱紀肅正を主眼とし、適材適所主義を加味したといふ警察官の大異動いよいよ近し。
◇ 尤も異動にもいろいろある、飛んだ處への異動組もある。

哭くな青春 (128)

三上於菟吉
吉邨二郎畫

新しき日（その二十六）

「先生のホテルへ、あたし一人で？」
さつきは自動車に乘つても、なほ思ひまごつてゐるのだつた。
「そんなこと、あんまり押しかけがましくつて――」
「そんなことを言つてゐる場合ではないと思ひますがね――」
と、河田記者は、いくらか責めるやうな調子で、
「君は、ずゐ分切ばつまつたところまで來てゐるのぢやあないですか？若し、一切の煩累からはなれようとするなら、堀田さんを思ひ切る外には――」
さつきは、泣きはれたやうな、赤い目で、河田を見た。
「ええ、さうですわね。あたし、決心しますわ。どうぞ、ホテルに連れて行つて頂戴」
河田記者は、この一少女の魂が、どんなに激しい戀の火むらで、燒き焦れてゐるかを知るのだつた。
「みんなが苦しんでゐるのですよ」
と、彼は慰めた。
「戀愛が、自然な、都合のいい形で行はれてゆくものなら、人間の苦痛は、半減されるでせう」
「あなたも、戀で苦しんでいらつしやるの？」
さつきが、突然たづねた。
河田記者は笑つた。
「僕は、戀をしてゐませんよ。僕は女性といふものを、知らうとしてゐるだけです――つまり、知識慾の方が强烈なのですね――ハ、ハ、ハ」
「あなたは、おしあはせねえ――」
間もなく、彼等は、池畔ホテルに着いた。
「ぢき、堀田さんが、あとから、見えるさうですから、お部屋で待たせてくれ給へ」
河田記者が、さうホテルの者に言ふと、ボーイは、すぐに承諾した。二人を、いつもの部屋に導くのだつた。
「いゝ部屋だな？」
と、青年記者は窓外の、夜の池水を見下して、紙卷をうまさうにふかしはじめた。
「君は、どこまでもこゝに頑張るのですね――乘り出した船は、港までどうしても進んでゆく外はないのだ」
さつきは、さういふ言葉に元氣づけられはしたが、しかし、今、どんなに怖ろしい破目に自分がのぞみつゝあるか。といふことを、深刻に意識せずにはゐられなかつた。
――私の戀の運命が、まうぢききまつてしまうのだ。
と、彼女は思つた。
――先生が、河田さんが豫言したやうに、今夜このホテルに來て下されば、私は戀の勝利者だ。ハツキリと勝利者だ。けれども、若し、先生が來ないなら、それッ切りだわ。あたしは考へなければならない。
彼女は、惡寒と熱とに、ガクガクと震ひ通してゐた。
河田は、部屋の中を、行つたり來たりしながら、呟いてゐた。
「戀するものよ、祝福されてあれ。靑春は、あまりに短く、且つ悲しいのだ。戀するものよ！左右眄せずにどしどし突き進め。その外に何があるであらう」
ドアが、そのとき、輕く鳴つて飛び込むやうにして來た黑い影があつた。
堀田義夫だつた。
彼は帽子をソファに投げ捨てると、
「やあ、河田君、とんだお世話になりましたなあ」

双眸涙に濡れて送る"無言の凱旋"
五十二體の勇士遺骨と共に 小林・向後兩勇士英靈

在滿邦人はもとより全日本國民の耳に未だ新らしく驚かせた貴き北滿の落花小林騎兵大尉、向後三四郎伍長兩勇士の遺骨は三十年後の戰友若山○團長下堀井順四郎少尉以下北滿に護國の鬼と化した勇士の遺骨五十二體と共に全滿同胞の感激に送られてなつかしき故國へ沈默の凱旋をなすべく竹內騎兵中尉以下の輸送者に守られて十八日午前七時二十分大連驛に到着同八時三十分より埠頭待合所において嚴かなる慰靈祭が行はれた上うらる丸に乘船歸還の途についた

君國のために死を鴻毛よりも輕んじてハルビン原頭の露と消えた小林、向後兩勇士、その最期は沖、橫川等所謂六烈士に勝るとも劣らぬものがあるが、運命の神の惡戲より忘却の闇に呑まれてゐたが、三十年後の今日、無言の英靈は今こそ貴き殉國の勇士として淋しき中にも輝かしき凱旋の途につく…朝霧深き埠頭にこの英靈を迎へるもの「國の鎭め」響きわたる埠頭にこれを送るもの唯々感激に新たなる涙をそそはれるのみであつた

驛並びに埠頭には在連公私各機關代表者を始め各宗教修養團體在鄕軍人、學生その他一般多數の送迎があつたが純白のエプロン姿甲斐々々しき國防婦人會員が流石女性のやさしさから目を泣きはらして遺骨を送迎する有樣は特に人目をひいてゐた

【寫眞】(上)故國へ寂の凱旋をする五十二體の遺骨(下右)無告の三十年・小林向後兩勇士の凱旋(下左)國防婦人會員の見送り

追慕涙の合掌
故小林大尉の老戰友

三十年無告の英靈としてハルビン原頭に眠つてゐた小林、向後兩勇士の悲しき凱旋に當り、十八日朝大連驛頭にその遺骨を迎へる人々の間にまじつて「故陸軍騎兵大尉小林巖」の名札に向つて合掌涙を流す一人の老人があつた、この老人こそは現在大連に在住する小林大尉當時の騎兵第十三聯隊の唯一人の戰友、目下市內山縣通、山縣第一ビルに特產を取扱つてゐる山岡廣氏である、山岡氏は日露開戰當時小林大尉(當時少尉)と共に騎兵第十三聯隊に所屬し大會戰にも參加した勇士であるが、小林大尉について次の如く語つた

私は小林大尉と同じ騎兵第十三聯隊で大尉は第三中隊づき、私は第四中隊所屬でした、しかし大尉も私も同じく東京出身でしたので私は大尉から非常に可愛がられ、常に色々親切な敎へを受けたものです、大尉は體は非常に小さい人でしたが實に大膽不敵な人で大膽小林の名は聯隊の名物になつてゐた程です、日露開戰となるや騎兵集團長秋山好古將軍麾下として出征、各地に轉戰しましたが、その間私どもは常に大膽小林の名を聞かされてゐました、私の記憶にあるだけでも大尉の敵狀偵察行は十四回で、その報告は平時の機動演習以上に精密であつたと云はれてゐました、第十五回目の偵察が吉林潛入で、大尉は遂にこの偵察で向後伍長(當時上等兵)と共に捕はれの身となられたのです、私が所持してゐる騎兵第十三聯隊東京府出身者名簿「東の友」には既に三十年前に支那人に變裝捕らはれて銃殺と書き込んであります、私は今日まで遺骨すらわからぬとは存じませんでした、今回御紙によつて初めてこの事を知り、いさゝかでも靈を慰めたいと思つて御出迎したわけです

阿部氏遺骨歸る 東京にて逝去の前奉東日報社長阿部眞言氏の遺骨がチヨ子夫人その他遺族に護られ十八日入港はるびん丸で歸連した、なほ二十二日午後四時より西本願寺において葬儀を執行すると

地廻り連 また跋扈
原籍地に追放

花街を根城として恐喝、無錢遊興を常習とする無賴の徒は各警察署の彈壓に遭つて一時全く姿を沒してゐたが、最近取締の緩みに乘じて又も逢坂町遊廓を中心に橫行跋扈し始め、被害頻々たるものあり各方面から取締要望の聲が擡頭してゐるので、近く大連署で大鐵槌を加へることゝなり目下內偵準備中である

彼等は一定の職業なき賭博常習者で貸座敷業者を片端しから訪れては金品の強要と無錢遊興で荒し廻つてゐるが、被害者は何れも後難を恐れて泣き寢入りの有樣で、いよ〳〵彼等を增長させ夜間は嫖客に喧嘩を賣つて酒代を稼ぎ、甚だしきは芝居の喧嘩で仲裁後に饗應させるなど、廓內の治安を著しく紊してゐる當局では斷然暴力團一掃の目的で彈壓を加へ、傳家の寶刀たる在留禁止命令を活用し原籍地に追放する方針であると

入露の草人
安東通過北行

【安東特電十八日發】二月末から三月初めにかけてモスクワで開かれる映畫創始十五周年祝祭にロシアより招聘された上山草人氏は單身十八日午前十一時通過北行した、なほ氏は日本映畫藝術及び日本を紹介した二十數卷のフイルムを携行した、歸朝は五月末の豫定

吉岡選手惜敗
准々決勝戰に

【マニラ十七日發國通】オールカマース庭球トーナメント出場中の我吉岡選手は十七日のシングルス准々決勝戰にて比島ナンバー・ツウー、フランスコ・アラゴン選手と對戰第四セツトでマツチポイントまで迫詰めたが遂に惜敗した、スコアー左の如し

アルゴン	三	三	六	八	六
吉岡	六	六	二	六	〇

尚林選手は二十一日から行はれる准決勝戰にカピヤと見ゆる事となつた

三越大連支店長 十八日入港はるびん丸で新任三越大連支店長安田淸稻氏は家族同伴來連した

園藝會懇親座談會 大連園藝會では慣例により會員の懇親座談會を十八日午後五時半より市內連鎖街扶桑仙館において開催する事になつたが、當夜は林滿鐵技師も特に出席する筈で、食事後園藝研究事項について意見の交換あり、なほ餘興として奇想天外の福引を出す由、會費金二圓、當日持參

待遇改善の要求 一蹴され怠業氣分
東京、大阪、福岡等にも波及す 日本空輸在滿社員

スピード時代における日滿連絡の花形、日本航空輸送會社の在滿社員が待遇改善を目指して連判狀を作り會社に要求書を突きつけたが容れられず不滿の氣勢を示し延いて東京、大阪、福岡等の各營業所にも波及し次第に怠業氣運が醞釀せんとしつゝあり、目下地下工作的に對策を講究せられてゐる模樣である

日本航空輸送會社は遞信省の補助金を受け昭和四年四月營業を開始して以來旅客、航空便、航空貨物の輸送に驚異的の躍進を續け現在周水子飛行場にはフオカーF、七型三發動機付旅客機中島スーパー・ユニバーサル旅客機、同水上旅客機、並びに夜間郵便專用機等四臺の輸送機を持ち殊に滿洲事變以來日滿の空を結ぶ唯一のスピード機關としてその將來を益々有望視されて居るが

同會社成立以來既に滿六ケ年を經過せんとして居るに拘らず機體の老朽淘汰、新銳機の購入等につき何等實際的方法を講ぜられて居ずまた實際的業績も未だ收支償ふまでに至らず、昭和十三年迄繼續される遞信省の補助金を以て辛うじて營業を續けて居る狀態にあり、從つて社員の待遇の低下となつて來た

同會社在滿社員四十名中の新銳分子は會社經營當局の方針に慊らず屢々協議中であつたが遂に去る一月下旬待遇改善問題を目的に在滿社員の連判狀を作成し會社重役と會見し要求書を差出すに至つた、會見の結果は會社側の待遇向上は考慮出來ない、それが不滿な者は退社しても差支ないとの回答に依り兩者の折衝は破裂しその後社員側は航連會(大連における飛行場と營業所の連絡機關)を中心として東京、大阪、福岡等の各營業所の社員約二百五十名の贊成を求めて運動の擴大强化を計らんとして居り會社側は又之を對國策的營業を無視する態度として强硬な態度を以て接し居るのでその歸趨は逆睹すべからざる形勢を釀醸しつゝあり所轄大連署並びに小崗子署では在滿社員の動きに異常の注意を拂つてゐる

會社側は否定 右の問題に就き周水子大連支所長中山輝道氏は語る

待遇改善を要求したといふ事はまだ聞いた事がない、會社側では在滿の他會社の待遇を調査したことはあるが、これは將來當會社々員の待遇改善に資するためです、當會社は遞信省の補助を受けて營業してゐる云はゞ半官半民の會社ですし、又國策的營業ですから假にそんな事實があつたとしても極く一少部分の者の動きだと思ふ、他の滿鐵或は正金等の會社銀行に比較すれば待遇は惡いが會社側では出來るだけ待遇の向上を計つて居るからそんな動きがあるとも思へないと極力否定した

社員側は語る 待遇改善を願つた事は事實です、待遇は惡いとは云ひ切れませんが他會社に比較すると餘りに落ちますからその點皆不滿はある譯です、主として周水子、大連の在滿社員が動いて居るが、事實また大連が最も當會社の營業の中心となつてゐるのですから他の東京、大阪、福岡等の各營業所の社員が動いてくれるかどうか分りません、內心は皆それを望んで居るのですが問題は積極的に立上つてくれるかどうかです、實際新會社も出來て競爭狀態に立至らない限り會社側の潑剌たる營業方針は望まれません と暗々裡に待遇改善問題要求から怠業氣運にあることを肯定してゐた

指サインで指揮 百貨店を荒す
巧妙な小學生萬引團

大連市內某高等小學校の生徒五名によつて作られてゐる少年萬引團が十七日大連署で一網打盡に擧げられた、團長になつてゐたのは山田實(一五)―以下いづれも假名―で某高等小學校二年生、その下に長谷川淸(一五)三浦三郎(一五)吉田貢(一五)田代勘市(一五)が團員となり山田の指揮に從ひ驚ろく巧妙な手段で數ケ月に亙り市內各百貨店を荒し廻つてゐたのであるが

偶々十七日午後三時團長山田につれられた長谷川、三浦の三名が浪速町幾久屋で鉛筆、財布、手帳、シヤープペンシル等多數に萬引し引き揚げやうとしてゐる時、店員の爲め擧動を怪しまれ大連署に突出されたもので嚴重取調べたところ一切を自白し一味の中にはまだ吉田、田代が含まれてゐることが判り次々に檢擧したものである

そのやり口の巧妙なのと大掛りなことには取調べにあたつた三枚橋も全く舌を卷いてゐる程で三越のことを單に〃三〃、幾久屋を〃久〃、大阪屋號を〃ナニワ〃と暗號で呼び團長が右手親指を示せば〃直ぐにやれ〃といふ合圖になり同じく人差指、中指を示すと萬年筆を取れといふ命令になり一切言葉を使はないでやり、外に出てから團長がそれ〴〵分捕品を部下に分配してゐたのである

團長の山田は自分よりも一つ年上の者を指揮してゐた位だから子供とは言へないませ振りで人の居ないところへ行けば一人前にぷか〳〵煙草をふかしてゐるといふから相當なものである

山火事 大連市西山會の大頂山西部官有林中より十七日午後零時三十分發火松十二本を燒失したのみで同一時十五分消止めたが原因は煙草の吸殼からと見られ損害は不動產六圓

沖司法主任ら三警官けふ來連
某事件關係の用件で

奉天領事館警察署司法主任沖警部、鄭家屯領事館警察署洮南分署長三澤了一氏、鳳凰城警察署高等主任島越一市氏は孰れも某事件關係の用件により十七日來連した

明治神宮に名刺奉納
けふ〃うらる丸〃で大川氏出發

二月十一日建國祭當日大連神社に參拜した者の名刺を同社前で受けつけ之を一纏めにした上明治神宮に奉納すべく十八日午前十時出帆のうらる丸で全亞細亞會長大川周三氏が出發したが、同氏は語る

詳細は向ふに行つた上でないと判りません、持つてゆく分は團體代表名刺を入れ約千枚位です(寫眞は大川氏)

荒行を終つて
梅本鳳泰師歸連

毎年十一月一日より二月十日まで百日間千葉縣中山日蓮宗祈禱根本道場において行はれる荒行に今回滿洲代表として參加した市內沙河口霞町大法寺住職權僧都梅本鳳泰師は十八日入港のはるびん丸で歸連、埠頭に信者多數が出迎へた、同師は船中語る

今回は參加全員六十一名、私としては四回目の修業でした、中山では所謂相傳式修業が行はれ一日七回の水行があり食事は一日二回其の他色々難行苦行がありました、その實況は二月十日中央放送局から全國に放送されました(寫眞は梅本師)

匪團に遭遇負傷
偵察歸途の警官二名 奉天署員討伐に出動

【奉天電話】公太堡領事館警察署派出所油谷巡査、猪巡査補は十七日午後十時頃公太堡西方一里半の鮮人部落古家屯に二、三名の匪賊が來襲したとの報に接し直に現場に急行したところ七、八十名の匪賊團なる事判明し僅に二人では如何とも手のつけやうなく靜かに賊團の動靜を偵察して奉天署に急報せんと引揚げの途中李家臺に於いて休憩中の賊團に遭遇し油谷巡査は左胸部に貫通銃創を受け猪巡査補は行方不明を傳へられたが十八日朝公太堡南方にて右腕に貫通銃創を受けて負傷して居るのを發見され公太堡居住の一鮮人が十八日午前十時領事館警察に通知して來た、領事館では奉天署と連絡し久保部長以下十一名の騎馬巡査が午前十一時出動更に十一時十五分三浦警部の指揮する警官隊三十一名が輕機關銃を携行トラックにてサイドカーを先行として直に現場に出動した、尚該警官隊に警察醫及び看護婦一名が同行した

美人畫を揭げ 陣中・悅びの宴
日露役連勝の兒玉大將に 山縣元帥の贈物

【東京特電十八日發】九段の遊就館では日露戰役三十年に當り三月十日より二十四日まで日露戰役記念展覽會を開催するが、同館が是非陳列したいと熱望してゐる記念品がある、それは兒玉源太郎大將嗣子兒玉秀雄伯が愛藏してゐる一幅の美人繪である、その美人繪のいはれ――

日露の役で皇軍は連戰連勝大本營に奉仕してゐた山縣元帥は嬉しくてたまらず兒玉總參謀長に何か陣中慰問品をと考へた末男ばかりの陣中へせめて美女の繪なりと揭げ一杯飮まれよと粹をきかした美人繪の贈りものとはなつた

兒玉大將この繪を陣中に揭げては酒宴を催し滿悅してゐたとのことである、山縣元帥も兒玉大將も人情に變りはなかつた、この繪の執筆者は現日本美術院會理事八木岡春山畫伯、秀雄伯は餘りに貴重な家寶だから出品の決心がつきませんといつてゐる

國防婦人會も參加し 壯烈な聯合演習
忠靈塔中心に 歷戰者や戰死者の遺族優遇 大連の陸軍記念日

追憶も新たに奉天の大會戰を偲ぶ三月十日の陸軍記念日は近づき各方面においてこれが記念の行事に就て準備中であるが今回はその三十周年記念に當るので日滿兩國を通じて極めて盛大な行事が行はれやうとしてゐるが大連市においても記念日當日は先づ勇士の慰靈祭を嚴肅に執行し講演會映畫會等によつて三十年前の帝國の非常時を追憶すると共に廣く民心の喚起に努めることとなり準備を急いで居り他方歷戰者及び戰死者遺族の優遇方法を講ずべくその具體案を練つてゐる、なほ市內各中等學校以上の學校、靑訓、國防婦人會、在鄕軍人會、海洋少年團、少年團等は奉天會戰さながらに忠靈塔を中心として聯合演習を催し一大繪卷物を展開する筈である

天氣予報 (十九日)

南西の風 晴 一時曇

各地溫度(十八日)

地名	午前五時	午前十一時
大連	零下三	六
旅順	二	五
營口	一〇	二
新義州	九	零度 二
奉天	一二	二
新京	一三	一
哈爾濱	二二	零下 一
承德	二二	一度

親鸞聖人 (133)

去來篇　吉川英治作　山村耕花畫

青春譜（九）

もとより金などは持ちあはせてゐないけれど、弟の借財があるといふならば、性善坊に相談したうへで、何うにでもしなければなるまいと、四、五日の猶豫を頼むと、亭主は首を振つて、
「ふざけては困る」
頑然と、起つた。
「さう幾日もく、病人などを置いておかれるか。毎晩、ほかの泊り客もあるのに、それを斷つてゐては、おいらの嬶や餓鬼が干ぼしになるわい」
「ご迷惑でございませう」
「大迷惑ぢや、さうに、追ん出したいのは山々だつたが、藥代のたてかへもあるて、法隆寺に身寄がゐるといふ言ひ譯をあてにして、おぬしの來るのを待つてゐたのぢや、持ち物なり、衣類なり、抵當において、すぐ連れて行つてくれい」
「ご尤もですけれど、永い御猶豫はおれがひしませぬ故——」
「ならぬ」
「兩、三日でも」
「ばかをぬかせ、病人なればこそ、けふ迄でも、こらへてゐたのぢや」
「私は、僧門の身、この病人と女子を、山門へ連れもどるわけには參りませぬ」
「——だから、知らぬといふのか借をふみ倒す氣か」
「決して」
「ならば、その法衣を脱いで出せ女の帶も貰はう、いや、そんな事ぢやまだ足りんわ、さうだ、よい珠數を持つてゐるな、水晶じやらう、それもよこせ」
するとーー
いつのまにやら彼の後から入つて來て、のつそりと突つ立つてゐた隣の野武士ていの若い男が、左手に提げてゐる革卷の刀の鞘でわめいてゐる亭主の横顏を、がつんと撲つた。
「あ、痛つ」
顏を抑へて振りかへつた亭主は、そこに立つてゐる野武士の顏を仰いで、
「おぬしは、隣りに泊つてゐるお客ぢやないか」
「左樣」
「なにをさらすのぢや、なんでわしを、撲つたか」
「やかましい」
野武士ていの男は、逞しい、腕を亭主の襟がみへ伸ばしたかと思ふと、蝗でも抓んで捨てるやうに、
「おさゝい來い」
吊り上げて、その蹌腰を蹴とばした。
「わつ」
亭主は、外へもんどりを打つて霜解けのぬかるみへ突つ込んだ泥の手で、
「おれを。……畜生つ、おれをよくも」
むしやぶりついて來る手を振つて、野武士ていの男は、その鷲のやうに底光りのする眼でつよく睨みつけた。
「先刻から隣りでだまつて聞いてゐれば、慈悲も情もない云ひ草、もういつぺん吐ざいてみろ」
「貸しを取るのが、なぜわるい。おらたちに、飢死しろといふのかい」
「だまれ、誰が、汝らの貸を仆すといつたか。さもしい奴だ、それつ、俺が立て替へておいてやるから持つてゆけ。その代りに、病人の方も、俺の方も、客らしく丁重にあつかはないと承知せぬぞ。……何をふるへてゐるのだ、手を出せ」
と野武士ていの男は、懷中から金入を出して、まだ顫つてゐる亭主の目へ金をつきつけた。

お斷り　親鸞聖人一三二回と一三三回は掲載前後しました

えいぐわとえんげい

愈々廿日より 待望の名畫週間

「女の心」と「久遠の誓ひ」を 本社後援の日活館

本社が昭和十年度第一回推薦映畫として數多き外國映畫中より特に選んだ歐米二大映畫、二月上旬東京日比谷映畫劇場封切のパラマウント超特作日本版「久遠の誓ひ」並びに一月二十三日より帝國劇場始め全松竹座チエーンに於て一齊に封切られた歐洲映畫の寶玉篇獨逸ネロ映畫特作日本版「女の心」はいよく〜全市フアンの待望裡に二十日より日活館に於て讀者優待觀賞會として競映されることになつた、パラマウント特作「久遠の誓ひ」は名優ゲリー・クーパーが「ボレロ」の女王として賣り出したキヤロル・ロムバート及び全世界映畫界驚歎の天才少女俳優シヤーリー・テムプルを助演者として熱演するもので、世界一のイカサマ師も、愛人と愛兒のためには遂に善人たらざるを得なかつたその父性愛と母性愛を同時に扱ひ美しき恩愛の哀切離苦を描いたもので生活事情を異にした我々にもひしく〜と迫る力を持つ巨篇である、又ネロ映畫特作「女の心」は「夢見る脣」で我々に大きな印象を與へたエリザベート・ベルクナーの第二回特選映畫で處女から女に移り行く女性の肉體と魂の姿を描いたもので、その心にくきまでの描寫は女性自身すらかくまでまざまざと「女」の心を見せつけられたことはないと感歎せしむる程である、この二大映畫の競映こそ全滿映畫界史に特筆さるべき大プログラムであり、觀賞する人々は必ず心からなる滿足を覺えることであらう、本社では別項の如く優待割引券を刷込むが、料金は一般階上一圓階下八十錢の處、優待券利用者は階上八十錢階下六十錢である

◇◇日活館推薦名畫◇◇「女の心」（上）三映社提供パウル・ツインナー監督作品のドイツネロ映畫超特作日本版、エリザベート・ベルクナー主演、ルドルフ・フオルスター共演、寫眞はアリアーネに扮したベルクナーとフオルスター「久遠の誓ひ」（下）パラマウント特作ヘンリー・ハサウエー監督作品ゲリー・クーパー主演、寫眞は右よりキヤロル・ロムバート、シヤートリー・テンプル、ゲリー・クーパー

推薦歐米名畫觀賞會
讀者優待割引券
本券持參者に限り階上八十錢 階下六十錢
後援 滿洲日報社

推薦歐米名畫觀賞會
讀者優待割引券
本券持參者に限り階上八十錢 階下六十錢
後援 滿洲日報社

十六ミリ ニュース

◇◇◇◇「母の愛」第三週へ　松竹系京阪神三都封切館はこの十五日から蒲田大作「一つの貞操」京都大作「大江戸出世小唄」の全發聲物を上映の豫定だつたが「母の愛」が連日後ツパネの大盛況なので急にこれを變更して第三週へ續映

◇◇◇◇昔の名妓連出演　太發の第二回浪曲映畫「紺屋高尾」では十四日京都先斗町歌舞練場で音樂のアフレコを行つたが、これには昔し杵柄を取つた往年の名妓連？が出演「神田祭」「吉原雀子」の吹込みを行つた、席上同社重役の今井氏木村彌門先生らが悦に入つてニヤリニヤリ

◇◇◇◇光頭會連に反響　これも太發の古海監督作品「理想郷の禿頭」を東京で試寫會に光頭會連を招待するプランが同社から發表されたが東京光頭會では千島興行課平名宣傳部長の許へ「ダンゼンシユツセキスル」旨打電し來つたとある

●中央映畫館
十一時開演晝夜三回興行入替なし
●料金 階上九十錢 階下七十錢

朝日世界ニュース	11.00	2.50	6.40
十萬石を蹴る退屈男	11.10	3.00	6.50
母の愛 前後篇	12.20	4.10	8.00

大連 日活館
十五日より十九日まで五日間
（毎日晝夜三回連續興行入れかへなし）

	第一回	第二回	第三回
ブロンドの夢	——	2.16	6.27
絹の泥靴	11.30	3.39	7.50
風の接吻	0.54	5.03	9.14

料金 六十錢 八十錢
日曜（十七日）は午前十時開映——十一時まで御入場の方に限り各等二十錢早朝割引

改組問題

滿鐵側の主張軍も大體諒解か

第一回の官民懇談會で八田副總裁の力說

【新京電話】十八日の官民首腦部懇談會は近く表面化する滿鐵改組問題を控へて注目されてゐたところ當日は何等具體的問題の討議には至らなかつたが八田副總裁より別項の如く滿鐵會社の事業内容報告に當つてかれて滿鐵側の主張たる鐵道と炭礦切離しの採算上不可能なる所以を力說した模樣である、該問題に就いては滿鐵改組問題が漸く現れ軍部の意嚮として滿鐵が鐵道一本として炭礦の切離しを行ふ改組趣旨が傳へられた當初より滿鐵側はこれに對して炭礦を切離せる場合の採算上不利なる事實を河本理事を通じて屢々軍部に對して力說したが今回の懇談會においても副總裁よりこれが意見を述べ軍部としても現在滿鐵改組は滿鐵側の手によつて行ふの趣旨によりこの滿鐵側の主張を大體諒解せるものと觀られる、從つて近き將來滿鐵改組問題が表面化するにおいては此の滿鐵側の主張が可成り強く改組案に反映するので今後の改組問題の準備工作として開催されたるこの懇談會の成行きは頗る注目されてゐる

滿鐵事業内容につき副總裁各理事の說明

昨日第一回官民首腦部懇談會

既報日滿官民首腦部懇談會は十八日午後一時半より軍司令部會議室において行はれたが關東軍西尾參謀長司會の下に板垣參謀副長、大村交通監督部長、長岡關東局總長、滿洲國遠藤總務廳長、滿鐵八田副總裁、河本、山西、佐々木、郡山四理事參集し他の參謀さへ一切退けて首腦部だけの

協議を行つた、同日の會議は日滿經濟關係の樞軸たる滿鐵會社を中心とし先づ八田副總裁より滿鐵の事業内容に就いて詳細に說明し目下の重要懸案たる滿鐵改組問題につき炭礦と鐵道を切り離すことは會社事業遂行の採算上到底不可能とする滿鐵側の主張を述べ右趣旨に基いて會社經理關係より觀たる具體的說明を行つた、その他の會社事業

内容に就いては、郡山理事より附屬地行政及び附屬地外の教育問題に關し、山西理事より撫順炭礦内容に關し、佐々木理事より商事部關係業務に關し、また河本理事より經調の充實擴張に關して夫々說明を行つた、これに對して關東軍よりは西尾參謀長より滿洲における經濟工作に就いての軍部の意嚮を懇談的に内示し監督官廳と經濟機關との意思の疏通を行つたが

會議は同五時半終了、一同は午後七時より料亭八千代における參謀長の招宴に臨んだ、會議終了後滿鐵八田副總裁は語る

今日の懇談會は主として當方から會社事業内容の報告を行つたが、かくの如き懇談會は今後度々開催されるが我々としても幾度も開催して貰ひたいと思ふ、會社としても何か問題を決める場合に軍、大使館、關東局、滿洲國首腦者夫々に話をつけなければならないのは非常に煩雜だしみんなが會して一遍に話を出せば[illegible]の問題を片附けるにも[illegible]

大變都合がよい 八田副總裁 一路歸連に決す

十八日の官民首腦部懇談會に出席した滿鐵八田副總裁は十九日午前南軍司令官と會見正午發はとにて歸任するが當初の豫定の鞍山昭和製鋼所、撫順炭礦視察を取止めて一路歸連、直に海路上京し對滿事務局その他關係方面と業務打合せを行ふ筈

公吏の不祥事件激增は遺憾

塚本清治氏の質問

貴族院 豫算總會

【東京十八日發國通】十八日の貴族院豫算總會は午前十時二十八分開會

塚本清治氏(同和) 昨年中各主要都市に起つた市會議員、市吏員等の不祥事件で新聞に出たものだけでも非常に多い、現行制度の下における矯正方法は全部盡されてはゐないと思ふ市町村監督の勵行を希望す

後藤內相 地方團體市町村吏員の不正行爲激增の事實は甚だ遺憾である、市町村を監督する事務官は孰れも縣の課長であり、監督の方は充分に行はれてゐない、曾ての監察官の制度も今はない、しかし之がために犯罪が起るとは思はぬ

●塚本氏● 地方監督の專任事務官を置く必要があると思ふ

●內相● 他に何等かの監督制度を設ける事は考へられるが地方監督專任事務官を置く事は今のところ困難である

淺田良逸男(公正) 防空問題は研究されてゐるさうだが防空法案が提出されぬのはどうしたのか

●內相● 防空法の研究は熱心に進められてゐるが、その所管が何處にあるかは成案を見れば判らぬ之は專門的智識を要するから經驗の多い軍部が主となつてゐる

●淺田氏● 之が捗らぬのは權限爭ひがあるのではないか

●內相● 非常に複雜なもので各省に關係してゐるが權限爭等はない

●淺田氏● 毒瓦斯投下等に對する訓練及對策は出來てゐるか

●內相● 空襲に對する設備は心配である、毒瓦斯に對する防備も大いに研究を要する

淺田氏更に防空問題に關し內相と應答し零時五分休憩、午後一時四十二分再開

淺田良逸男(公正) 鐵道省で航空委員會を設置すると云ふが事實か

內田鐵相 今日の交通は陸海空密接な關係がある、航空は勿論遞信省所管だが鐵道省として委員會を設け各省と聯絡して鐵道を基本とする航空のことをやつて行きたいと考へてゐる、未だ具體案はないが本年七、八月頃迄に作成來年度豫算に間に合はせたい

●淺田男● 尚鐵相と省營バスに關し質疑應答した後質問を遞相に向けると云つてゐたが豫算を見ると遞相の熱意が疑はれる、民間航空に對する態度を伺ひたい

●床次遞相● 民間航空の發達には私は約二億圓を要する見込みで來年位からやらうと思つてゐる、この財源は特別會計に賴られねばならぬかも知れぬ、今の豫算は不備であるが一般國策との均衡も考へねばならない

●淺田男● 現在民國航空練習場は十四あるが之を民間にやらせて助長すべきものと思ふ

●片岡航空局長● 民間だけでは巧くゆかぬ、今は僅か八人養成してゐるが之を基本として將來立派な航空士が出來ると思ふ

●淺田男なほも本問題につき遞相と渡合つた後陸軍豫算に言及し明治四十年來の繼續費たる八億七千八百萬圓は昭和八年に時局急迫のため繰上使用された、この經費は世界大戰後の歐米の軍備に相應する爲の改善に要する費用と思ふ、荒木前陸相は統帥部の希望によるとなほ二億圓位必要だと云はれたがその點如何

林陸相 統帥部は充分研究の結果なほ經費が必要だと云ふのは確である、然し明年度にやつてしまふか次年度にやるかと云ふことは未だ言明出來ぬ

●淺田男更に航空防空緊急充實費に就き陸相に質した後次ぎに軍制改革につき滿洲事變前に改革が叫ばれてゐたが事件が起つた爲め延々になつたのではないか、現在も何軍制改革の必要ありと考へるか

●陸相● 改革は必要だが研究中だから時期の明言は出來ない、經費の點も明かでない

斯くて午後三時五十分散會

自然增收生ずれば赤字公債減額に充當

注目される藏相の言明

【東京十八日發國通】十八日の赤字公債委員會に於て高橋藏相は臨時利得稅收入の使途につき松村光三氏の質問ありたるに對し今のところ何も考へてゐないが我國の財政は赤字だから自然增收の生じた場合は之を赤字公債の減額に充てねばならぬと言明し災害費に充つべしとの政友會の主張を暗に一蹴するが如き態度を見せ注目されてゐる

天皇は國家の主體

三室戸子の質問に文相答ふ

◇……貴族院本會議

【東京十八日發國通】貴族院本會議續き=菊池男の質問に對し更に大森、守屋兩次官より著作物取締、馬政改善につき答辯、後藤內相、松田文相の簡單な答辯あり、休憩後午後一時五十三分再開、午前に引續き菊池男の質問に對し內相、法相簡單に答へれば菊池男更に種々綱紀紊亂の事實を擧げて當局の態度を詰つた後轉じて爆彈動議に對する政府の妥協を難じ、多數黨の要求を容れて兵備に節せざる豫算を追加計上せるは議會政治の墮落であると斷じ更に高橋藏相の臣節に言及し質問を終る、代つて三室戸敬光子(研)國定教科書中崇神天皇御治績並に三種の神器に關する史蹟調査につき文相に質し更に菊池男の質問に關聯して天皇機關說と天皇主體說とがあると云ふ事が種々迷ひを起さしめる虞があるがこの際明瞭に御答辯願ひたい

松田文相 私は天皇は國家の主體なりと信じてゐると簡單に答へる、次で議事進行に關し井上清純男(公)天皇機關說に關して首相と二、三質疑應答あつて國務大臣に對する質問を了り日程に入り

一、阪神間防波堤等に關する請願他三件

を委員長報告通り採決に決し午後二時五十分散會

九年度追加豫算一千二十四萬圓

大藏省議で提出決定

【東京十八日發國通】大藏省では十八日省議の結果一千二十四萬五千圓の昭和九年度追加豫算を提出するに決定一兩日中に閣議に諮つた後議會に提出することになつたが右追加豫算中滿洲國皇帝御來訪奉迎費十七、八萬圓が計上されてゐる

傍聽席から

貴族院の爆彈質問

【東京特電十八日發】◇…貴族院臨一の爆彈男士菊池男ならでは出來ぬ暴露質問をやるといふので十八日の貴族院本會議は押すな〳〵の大入滿員、爆彈質問を二つ三つ拾つてみると……「末廣博士や美濃部博士の天皇機關說は謂はゞ緩慢な謀反だ、叛逆だ」「五十萬元事件は昭和のドレフユース事件だ、私はあのとき床次さんに支那に行つてはいかぬと止めた、赤塚君はよく知つてるが立派な紳士だ床次遞相や政府は斷じて疑惑を解くがよい」「在滿機構問題紛糾に當り確に官吏が徒黨を組んで上司に反抗した、そしてその奧には何か利權があつたといふのではないか」

◇…松田文相の珍答辯に曰く「末廣博士の思想はその後改善されました、私も篤と考慮して相當研究します」

十九日の兩院

【東京十八日發國通】十九日の**貴族院**は本會議休み午前十時より豫算總會を開き質疑を續行

衆議院は午後一時より本會議を開き政府提出の法律案七件を上程委員附託後丸山浪彌氏滿洲對策につき質問同午前十時より赤字公債委員會其他委員會を開く

日ソ關係調整のため廣田外相ユ大使會見

北鐵讓渡を機に諸懸案解決へ

【東京十八日發國通】十八日午後三時廣田外相は外務省にユレニエフ大使の來訪を求め約三時間に亘り日ソ國交關係調整の諸方策に關し重要會見を遂げた、同會見の結末はユレニエフ大使よりさきに休會明け議會劈頭廣田外相は北鐵讓渡交涉の成立後は兩國間の懸案の解決に進みたい旨の方針を披瀝されてゐるがソ側としても右趣旨に滿腔の賛意を表するものである、併し北鐵讓渡交涉も近く正式調印を了し得る運びとなり日ソ間の空氣好轉せるこの機會に日ソ國交關係調整の具體的方策に就いても協議を進めたい意向を有するが日本政府の所見の意向如何と外相の所見を訊した、これに對し廣田外相は日本政府においても日ソ兩國の協調こそ東[illegible]可からざるものであるからその[illegible]成である[illegible]及び國境紛爭委員會の設置など諸問題の具體的方策に關し夫々意見を開陳した、なほ今週末より開かるゝ第二回會議の上意見の原則的一致を見るに至れば大田大使の三月モスクワ歸任を俟ちモスクワ政府との間に具體的方策の協議に入る筈である

北鐵未拂運賃問題

赤字公債委員會の質疑應答

【東京特電十八日發】滿洲事變以來皇軍の北鐵に對する軍隊輸送運賃は北鐵側が不法の高率運賃を要求せるため未拂となつてゐるが、右に關聯し十八日の赤字公債委員會で左の質疑應答が行はれた

●中島彌團次氏● (民) 陸軍豫算の昭和九年度決算に於て一千五百萬圓の繰越が計上されてゐるのは[illegible]

●平手經理局長● 一千五百萬圓の内九百五十萬圓は北鐵に對し支拂ふべき皇軍輸送運賃であるが、運賃率の協定を見ざるため未支拂となつてゐる、更に兵器關係に於て滿洲事變の實績に鑑み研究を要するため百八十萬圓を殘してゐる、この二が繰越金の大部分である

●中島氏● 右九百五十萬圓は日本が昭和十年度に於て滿洲國より受入れる國防分擔金と一致してゐる、然るに北鐵は近く滿洲國に讓渡されるのであるから政府に於ては右運賃と分擔金を相殺する考へであるか

●平手局長● 北鐵に支拂ふ見込の運賃は北鐵讓渡交涉前既に計上濟の金なれば分擔金と相殺する關係になつてゐない、但し北鐵が讓渡交涉においてその債權を如何に取扱つたかはよくは知らぬ

●中島氏● (林對滿事務局總裁に對し) 日本の該債務は當然滿洲國に支拂はれると思はれる、一方滿洲國からは分擔金が入つて來るので事實上受取る金はなくなるのではないか

●林總裁● 北鐵の債權を如何にするかは外交上の約束より生れて來るので外務省の意嚮を聞かねば分らぬ

●平手局長● 金額が偶然一致したが全然別のものである、又分擔金は九千萬元を圓貨に換算して九百五十萬圓になつてゐる

●大口喜六氏● 昭和八年度に計上された運賃を支拂はず、剩餘金となつてゐるが、年度を繰越して使用してもよいといふことになつてゐるか

●林總裁● その通りである

關東局警務部に未曾有の大異動か

長岡總長近く大鉈を揮はん

長岡關東局總長は就任以來局內の人事刷新に就いて周到なる講究を行ひつゝあるが特に警務部關係の人事政策に就いては過般の機構問題とは全く別個の理由と目標により官紀の大肅正を決行する模樣であつて新機構實施後の警察界刷新の犧牲となつて第一番に槍玉にあげられるものと見られる退職者の顔觸れは既報の如く小崗子警察署長大場春吉警部を筆頭に州廳保安課主任中島勇夫警部、小崗子署保安主任二重長太郎警部補、州廳刑事課大連分室主任立石昇一の四氏であつたがその後第二次的退職者として內定を傳へられる顔觸れは奉天領事館警察署司法主任(前小崗子署保安、警務主任)沖警部▲興家屯領事館警察署洮南分署長(前小崗子署保安主任)三澤了一警部▲鳳凰城警察署高等主任(前小崗子署高等主任)鳥越一市警部補の三氏であるが、更に人事當局においては徹底的綱紀肅正に向つて大鉈を揮ふに方針決定せりと傳へられ此の波及するところ自發的に勇退する人々も相當少くないと見られるので舊關東廳時代にも曾て見られなかつた程度の大異動となつて現れる模樣である

北黑線愈よ全通

明二十日から假營業開始

辰黑線略圖

目下建設を急いでゐる北黑線(北安—黑河間)の殘部辰清、黑河間一六六粁はこの程完成を告げたので來る二十日から滿鐵々道建設局の手で假營業を開始することに決定十八日午後四時同局で正式發表こゝに北黑線は全通を見た、驛名は次の如くである(但し△印の驛は當分簡易驛として貨物の取扱をなさず)

辰清△腰嶺、淸溪△堯屯、孫吳△我家、小興安△朝水△桃家、瑷琿△黃金子△山尖、黑河

小崗子署長事務取扱

關東州廳では或特殊事情のため小崗子署長の事務取扱ひ不可能となつて居る事實に鑑み十八日附左の如く發令をなした

沙河口署勤務警部(警務主任)關安成 小崗子署勤務署長事務取扱を命ず

ザール全領域の稅關接收 獨本國に合體

【ザールブリユツケン十八日發國通】ドイツ政府委員は十八日ザール全領域に亘る稅關の接收を了した、一九二五年以來ザール領域の關稅制度を管理して來た佛人官吏は十七日日曜を以て各地稅關を退去、ザール領域は先づ關稅制度上においてドイツ本國に合體した

長岡總長北滿各地を巡視 廿二日新京發 軍警慰問の旅

【新京十八日發國通】長岡總長は來る二十二日新京發北滿各地の將兵並に警官の慰問旅行に上ることゝなつた、隨行者は岩佐警務部長、鈴木警備課長、椎葉秘書官、飽田理事官で慰問地はハルビン、海拉爾、滿洲里、チチハル、大黑河、北安鎭の順で二十七日新京着の豫定

竹下長官入京

【新京十八日發國通】竹下長官は十七日あじあで關東局職員多數の出迎へを受け入京した

人事

▲太田雅夫氏(滿鐵審查役)十八日午後四時五十分發列車で北行
▲青野富三郎氏(奉天鐵路局電氣科長)同上歸任
▲河村久三郎氏(奉天地方事務所囑託)同上
▲三宅伊太郎氏(電々會社監查課長)十八日更任挨拶に大連市內歷訪
▲筧瀾氏(大連中央電話局長)同上
▲中西敏憲氏(滿鐵地方部長)方案會議出席のため十八日午後八時發列車にて公主嶺へ
▲香村岱二氏(滿鐵地方部庶務課長)同上
▲足立啓次氏(同農產係主任)同
▲實吉吉郎氏(滿鐵經調第二部第三班主任)同上
▲岡村金藏氏(電業公司新京電業局長)同上歸任
▲市原善積氏(滿鐵々道部客貨車係主任)同上北行
▲澤村少佐 十八日午後十時半着列車にて來連

大觀小觀

日支親善のお題目の裏に滿洲國否認の本音がソロ〳〵現れかけた▲其の性根を入れ換へぬ限り御免を蒙る外はない▲うか〳〵と釣られて赤い舌を出されぬ用心が肝要▲米穀自治管理法案が議會の眞劍な問題化しやうとしてゐる▲此の案は生產者と消費者の利益のために中間の搾取排除を目標とするもの▲之に反對する米穀商の態度は所謂反產業組合運動乃至反消費組合運動と關聯性を持つ▲固より小業者の生活權は考慮する必要はある▲しかし中間介在者の爲に多數の生產者と消費者との生活が脅威さるゝ制度は多くの不合理を含む▲根本的に經濟社會機構を檢討して進むべき途を見出されねばならぬ秋に際會した▲何にやらわけの判らぬうちに警察の首腦部が不在になつたり事務取扱ひが出來たり▲滿洲で禁止したものが內地で禁止せぬぐらゐならまだしもハルビンと大連で方針が違ふなどは[illegible]

社說

小賣業合理化研究の機運

大連に小賣業合理化委員會が出來て種々研究されてゐる。斯樣な事はもつと早くから研究され、今では研究の結果が實行されてゐなければならぬ筈なのに後れてゐた。大連ばかりでなく、滿洲各地の邦人小中商業に可なり不合理な點あるは定評あることだつた。しかも反省と改善に意を留めず、他を責め他の補助を求め、滿商とは競爭出來ないと悲觀するのが常であつた。然るに近來愈々行詰り、それに新に滿洲國官吏の消費組合が成立したのに刺戟されて、各地商業家の反省を見るに至り、合理化研究が各地に行はるゝに至つた。甚だ結構な傾向である。

◇

消費組合の出來ることは自然の大勢で、阻止することは出來ない。併しながら、組合に出來ない部分に商店の活動する餘地はある筈である。此の理に目覺めて反省し改善せんとする機運を生ずるに至つたのは、どうしてもそこに行かねばならぬ場合に押し詰められたからではあるが、中小商店側にも年齡若く新教育を受け社會の大勢を理解する主人が多くなつた結果と思はれる。實際小中商業は一方には消費組合に脅かされ、一方には大資本の百貨店や通信販賣に脅かされ、資本主義、自由競爭の時代には誠に都合の惡い地位に立たされてゐる。

◇

商業のみならず工業に於ても中小の部に屬するものは漸次困難な地位に立ち殆んど滅亡に瀕してゐるので、目下の政治問題として、農業問題と共に最も重要な部分を占めてゐる。之れ議會でも重大問題として取り扱はれるわけで、その政治的救濟策は是非共實現されねばならぬ。併しそれだからとて小中商業の不合理をその儘にしておくわけにはいかぬ。業者は現在の實情に即して自己運命打開の途を講ずべきである。それには正當なる法制的救濟を要望する外に、自己反省と業務改善による自力更生策を考へねばならぬ。その方策として、消費組合や百貨店、通信販賣などに出來ない事で、民衆の利便を圖り、之れによつて購買者の心理を捉へる餘地は必ずある。

◇

要するに商業の精神は公益にあることを根本的に理解することが必要である。社會の利便を謀るといふことによりて、その報酬として自身が利潤を得て之れによりて生活するのだといふ根本意義を把握することが第一義である。これを只口先だけで宣傳してその精神がなく、その實はペテンか詐欺か不當利益になるやうな事を考へてゐては行詰りになるより外はない。蓋し合理化の研究といふのは上述の點に就て研究さるゝことであらう。此研究が進められて、漸次それが實現さるゝならば小中商業も更生して、邦人間にも顧客を得可く、滿人顧客をも吸收し得るに至ることは期待される。

◇

大連の合理化委員會では、先づ小賣物價を調査するとか、店員の養成法優待法なども研究し、經營上にも相談相手になる事なども決定したといふこと。何れも結構なことだ。その他全般に亘りて種々研究さる可き事項がある筈で、漸次各方面に手が及ぶことゝ思はる。その中顧客に對するサーヴイスに就ては、サーヴイス改善指導講演會、サーヴイス實狀調査、優良サーヴイス店の表彰、改善標語の募集等が決せられたといふ。之れなど最も必要なことだ。サーヴイスの事は奉天でも問題にされてゐたが、實際滿洲各地の商店のサーヴイスは甚だよくない。大にサーヴイスを宣傳してゐながら、實際には一向良くなかつたり、イヤに空世辭を使つて却つて客の不快を招くこともある。

◇

サーヴイスの第一は親切で、その上に顧客の心理を讀み分けて、それに應ずる技倆がなくてはならぬ。精神と言語態度の適切とが伴はねばならぬ。それには主人の心掛けと店員の訓練とが必要である。歐米に遊ぶ者のよく氣が附くことは、顧客に對する店主の親切と店員態度のよく訓練されてゐることだ。大商店、百貨店などでは店員の顧客に對する心得を詳細に印刷してある。客にもそれを渡したりする。それなども何れ會議所などには取り寄せてある事と思ふが參考となすべき點もあるであらう。

全滿省長會議
けふから三日間新京で

【新京電話】新省制度實施後第一回の全國省長會議は十九日より三日間左の如く國務院會議室に於て開くことになつた

會議々事日程

▲第一日(十九日)午前十時より臧民政部大臣の開會の辭に始まり國旗敬禮、鄭首相の訓示に次で情報處長、統計處長よりそれぞれ國務院關係の指示あり、更に民政部大臣の訓示、同部總務司長より同部關係の指示あつて正午皇帝陛下に謁見を賜り、次で南軍司令官を官邸に訪問の後午後は引續き會議を續行、民政部總務、土木各司長及び土地局長よりそれぞれ指示あり、小憩後奉天、吉林、龍江、濱江の四省長はそれぞれ省內狀況報告あつて第一日の議事を終了

▲第二日(二十日)午前十時開會第一日に引續き熱河、錦州、安東、間島、三江、黑河各省長よりそれぞれ省狀報告あり

▲第三日(二十一日)午前十時開會、財政部、實業部各大臣の訓示、實業、文敎、交通各部總務司長及び國道局長より各關係部局についての指示あり、午後四時臧民政部大臣の閉會の辭に意義ある第一回全滿省長會議を終了する豫定

滿鐵英貨債償還と北鐵資金心配なし
藏相、委員會で答辯

【東京十八日發國通】明年一月償還期限到來の滿鐵英貨債の償還方法及び北鐵買收に伴ふ支拂資金問題につき高橋藏相は十八日の衆議院公債委員會における松村光三氏の質問に對し左の如く答へた

この問題については既に研究濟みで何ら心配はない、國債貸借及び爲替問題については一々いふべき筋合ではないが充分研究し、對策も立ててゐる、具體的な研究は今後も無論する考へである

爲替相場に大した影響なし
貿易入超增加傾向につき 高橋藏相の答辯

【東京十八日發國通】十八日の衆議院赤字公債委員會に於いて高橋藏相は松村光三氏が入超額が增加する傾向にあるが當局の見透し如何と質したるに對し左の如く答辯した

將來のことは大藏大臣と雖も云ふことは出來ない、然し正金銀行の如き貿易に關係の深い當局首腦者の話を聞くと今年の貿易においては入超であるが爲替相場の上に大した影響を及ぼすことはないと觀てゐる、現在は輸入期であるが既にそろそろ輸出爲替が出る樣な氣味になつてゐる、軍需工業の原料が入るから入超が多いと云はれるが之が嫌なら軍事費を減らす外はないと思ふ

更に青木理財局長は松村氏の昭和九年度の國際貸借の大局觀如何との質問に對し

昨年の貿易は入超一億四千三百萬圓であつて貿易外收支に就いては目下資料蒐集中であるから數字を示し得ないが大體貿易上の入超を貿易外の受取勘定で相殺し得ると觀てゐる

メートル法と尺貫法を併用したい
松田文相の答辯

【東京特電十八日發】メートル法による度量衡統制に就いては數年來各方面に反對運動が行はれてゐるが十八日衆議院の特別委員會において議員の質問に對し商工省政府委員は

政府は此の問題に就いて近く度量衡調査委員會を設置し、其の決定を俟つて方針を決する筈である

と述べたが松田文相は

政府はメートル法と尺貫法を併用したいと考へるが、若しメートル法が我國情に適合せぬといふことが瞭かとなるに於いては之を是正するに躊躇しない

と言明した

職業紹介所國營化運動

【東京特電十八日發】東京市及び關西方面の公營職業紹介所では全國の紹介所を國營とする運動を起し十八日は全國六百の職業紹介所に宛て檄を飛ばし贊成署名を求め貴衆兩院に請願するとともに建議案を提出することゝなつた

小泉總監歡迎會

【新京十八日發國通】滿洲視察中の小泉軍醫總監を迎へて滿洲國では鄭總理、張軍政部大臣が主人役となり十七日午後七時ヤマトホテルに歡迎晚餐會を開催した

滿洲農事協會の積極的改組擴大
全滿を含む鞏固な團體目指し 中央會設立計畫

關東州並びに附屬地內の邦人既設農業團體は五十有餘に及んでゐるが、今日まで各團體間に連絡統制を缺き生產物の出荷或ひは販賣においては全く無統制で販賣機關の如きものもなく

この點 商工界に比して遜色を免れなかつた、これに鑑みて邦人農業者約八百名の會員を以て組織されてゐる滿洲農事協會では積極的に自らを改組擴大して全滿既設邦人農業團體の連絡統制機關とし併せて將來邦人の進出に伴ひ增設を見るべき邦人農業團體をも綜合統制し、他面滿洲國側の農業團體とも連絡を圖り玆に全滿を

打つて 一丸とした鞏固な農業團體を組織し、農業立國の理想に突進せんとする趣旨の下に滿洲農業團體中央會設立の計畫が立てられてゐる

滿洲農事協會においては既に沿線農民の利益を圖るため奉天に農產物の販賣斡旋所を設ける豫定であつたが、右中央會設立の上はこれを徹底して全滿主要都市に販賣或は販路開拓に主力を注ぐ豫定であるがその他の事業計畫として農業經營資金の融通及び斡旋、農業用品の購買及び斡旋等も擧げられてをりその動向は注目を惹いてゐる

發起人の千葉豐治、鈴木伸二、益尾直藏の諸氏は設立準備に奔走中で目下關東軍、關東局、關東州廳、滿鐵、大連民政署等の

各機關 に諒解を求めつゝあり二月下旬には滿鐵社員倶樂部において中央會設立協議會が催される模樣である

銀再輸出に平衡稅

【上海十八日發國通】財政部當局の要請に基づく金融顧問委員會は十六日財政部長孔祥熙邸で正式成立式を擧行した、席上孔祥熙氏は目前の金融困難は國家の各種經濟建設計畫の重大な障害となつてをり、それと同時に國內外貿易を極めて不利なものとしてゐる、然し之が對策として極端な方策を採用し內外の信用を動搖せしめることは愼しむべきで、中國の財政と金融組織を充分諒解し漸進的の改善によつてこの窮地を打開すべきである

との意味の演說を試み、傳へらるが如き貨幣統一、平價切下等の急激な實現が齎す危險を戒めた、而して右席上において協議の結果一度輸入された銀を再輸出の場合においては輸出稅には平衡稅を徵收せぬ事に意見一致しその旨財政部に建議したが、外交部は之に對し如何なる態度に出るか注目してゐる

八相 投稿歡迎 五十行以內

電報運着

◇本月某日夜中奧地より大連行の列車に乘る時、大連の宅へ宛てゝ「コンヤ一一ジタツ」と驛で時間外の料金を出し打電した、處が大連驛に着いても一人も出迎へに來て居ない、前夜電報を打つたのに變だなと思ひ歸宅するとビックリして居る、聞いてみると電報が來てない事が判明した、これがため色々な迷惑を感じた。

◇そしてその電報は翌日午前十一時頃○○郵便所より配達して來た、配達人に「電報より本人が早く着いて居るがどんな譯か」と聞いた。

◇配達人は笑つて「昨夜十二時頃着信しましたが、電車がなかつたので配達が出來ず濟みませんでした」と答辯した、こんな無責任な答辯がどこにあるだらう

電報は電車が無ければ配達出來ないだらうか、郵便所には自轉車は無いのか。

◇電車を利用するために夜中配達が出來なかつたとしても朝早く配達が出來る筈だ、きのふ今日轉居した者で住所不明なればともかく、現在の所に三、四年も住居して屢次電報を受取つてゐる者に配達不能の筈は無いと思ふ。

◇かくして時間外の高い電報料は無駄となり、所用は辨じられなかつた、否料金は問題ではない肝腎の用事が達せられない損害が莫大である。

◇內地では發信時より十五分以內に配達することを嚴重に勵行し、之を怠れば當務者の重大責任として問責されるのである。

◇電々の電報取扱に關しては從來屢々他の方面からも非難されてゐるが、今回自分がかゝる事態に遭遇して、その非難の當然なるを痛感した。

◇一般公衆のために敢てこゝに電々當局の反省を求むる次第である。(D・O生)

土肥原少將
黃、吳兩氏と會見 日支提携問題懇談

【上海特電十八日發】支那各地視察の途十七日當地に到着した土肥原少將の行動に對しては當地支那側及び外人側より多大の注目を惹いてゐるが同少將は十八日午前九時上海市政府に吳鐵城市長を訪問して支那の現狀及び日支兩國の提携について意見を交換して日支兩國の親善提携をはかるには何よりも先づ支那側における排日貨をやめることが先決問題であることを強調、次いで黃郛氏と會して日支提携の根本について相當具體的問題につき意見を交換し更に北支の現狀並に北支における諸問題について一時間に亘りお互に胸襟を開いて意見を交換した

滙業復活促進論
日支提携方策として

【東京特電十八日發】日支經濟提携の具體的方策の一として最近中華滙業銀行の復活促進論が有力化し注目されてゐる、卽ち同行は日支經濟提携の目的をもつて設立された日支合辦に依る支那內地銀行であるが、排日運動に災ひされて休業し現在預金未拂ひ額約四百七十萬圓と兌換券九十萬圓の債務を有し、之を復活するには約一千萬圓を要すべく昨年來整理方針につき屢々協議されたものである、尙わが國の黑龍江、吉林省における金鑛、森林借款三千萬圓、郵便借款二千萬圓も同行を通じて行はれ未整理であるのはいふまでもない

滿人中等學校の設立具體化
滿人側寄附金を受け 大連市が豫算に計上

大連に滿人中等學校設立の問題については既報の如く滿人側が極めて熱心で設立費用二十三萬圓のうち十八萬圓を滿人側において負擔することを言明してゐたが遂に十七日午後張本政氏以下の各市議が小川市長と會見し五月三十一日を期限とする十五萬圓の寄附願並びに保證書を提出した、右十五萬圓のうち八萬圓は市內三市融會支出のもので他は滿人市議の共同負擔となつてゐるが、かくて市當局においては第六十五回市會の滿人中等學校設立の建議案に基き來る四月から開設に決し右十八萬圓の寄附金にこれに五萬圓を加へて建設費二十三萬圓、經常費約六萬圓、合計二十九萬圓を十年度豫算に計上した、收容人員は三百名三年制であるが校舍には差當り市立中學に餘裕があるのでこれを利用する筈で市當局においては大連市立高等實務學院なる名稱の下に學則を作成中である

張中國銀行總裁 滿洲國も視察
豫定を俄に變更して

【門司特電十八日發】日支貿易調整の使命を帶び去る十六日來朝し目下北九州の三井關係事業を調査中の支那中國銀行總裁張公權氏は九州視察後朝鮮を視察して引返し東上する豫定を急に變更し朝鮮視察の上更に新興滿洲國に赴き同國の經濟事情をも具に視察してから引返し京上する事になつたと十八日關門某所に情報があつた、右は南京における有吉公使、鈴木中將と蔣介石氏との會見に依り日支關係の好轉と十八日神戶に着いた王寵惠氏が我が朝野の人士と近く日支提携に關し隔意なき會見をなす筈である事に從つて張中銀總裁の滿洲國視察が決ぜられたもので時節柄重視されてゐる

三菱總理事
後任は串田氏

【東京十八日發國通】三菱では總理事木村久壽彌太氏近く辭職に伴ふ首腦部異動につき十八日左の如く發表した

豫て辭職申出中の木村總理事は近く退き今後は社長室會に參加することゝなり、總理事後任は串田萬藏氏となり、銀行會長後任は常務瀨下清氏の昇任と內定來る三月五日開催の銀行總會において正式決定を見る筈、なほこの際三菱合資理事二名增員することゝなり、一名は參與の羽野友二氏他は加藤恭平氏の任命を見ることに內定、加藤氏は同時に三菱商事常務を辭し同社取締役として殘る筈である

三菱電機、倉庫兩會長選任

【東京十八日發國通】三菱では木村總理事の辭任を機會に從來取締役會長を缺いてゐた三菱電機並に三菱倉庫兩會社の會長を補充する事となり電機には常務川井源八氏倉庫には常務三橋信三氏がそれぞれ選任される事となつた

國境線を行く
滿洲里にて 河野特派員 (二)

滿洲里の片貌
對蒙貿易の黃金時代も今は夢 苦力巧妙な密輸入

B

一夜記者はホロンバイル特有の澄んだ蒼空に瞬きもせず冷たく凍りついた星の下を步いて見た、例年に比し暖かいといふが、それでも夜になるとグーッと氣溫が降つて零下三〇度に近い、シーンと靜まり返つた夜の滿洲里は灯影も無く人影も稀で闇黑と沈默の裡にちゞまつてゐる、領事館の橫を折れると二道街から三道街へこゝが盛り場だ、この町でたゞ一つ

:日本人: 經營カフエーのネオンが!ギンザ!とうら悲しい文字を闇の中に浮らしてゐるそれから三軒目、キャバレーといつても支那民家を作り替へて粗末な板圍ひのうす寒い廣間に三、四名のうち若いロシア娘が怪しげなダンスとウオッカで夜每國境の人々を迎へる、この先の四道街には日本料理屋が乏しい街燈をぼんやり照して防寒具に全身を包み眼だけ出した遊客の訪れを待つてゐる、こゝでは明るい笑ひの代りに荒涼とした陰鬱が支配する、この附近の貧しい光を除けば町全體が暗く死せる如く靜止して時々巡警の跫音が底まで凍つた町に無氣味な音を立てる……年を逐ひ

:凋落し: 行く滿洲里さうして今また北鐵接收に伴ふ赤系ロシア人歸國の聲に愈々寂れ行く……、だがその歷史を回顧する時、曾ては華やかな黃金時代而して又それを崩壞せしめる要因となつた兵火の洗禮を二回も經驗してゐる、滿洲里のゴールデン・エーヂ、それは對蒙貿易時代だ、一八九八年帝政ロシアは東支鐵道を敷設するや主にユダヤ系露人をこの地に送つて外蒙古との貿易に當らしめた、東支鐵道の貨物滿洲里集中政策及び國境五〇露里の無稅地帶設置等と相俟つて外蒙特產物の仲介地滿洲里は漸次經濟的繁榮を來し一九一七年の歐洲大戰後白系露人の避難によつて人口一躍五萬を算するに至つた、當時最も盛んに行はれたものはタルバカン鼠でその莫大な

:毛皮は: 多く米國に輸出されその集散地として世界的に有名となつた、然し滿洲里の全盛期も束の間でソウエート政權の確立に伴ふ國境監視、一九二一年の外蒙政府の國境閉鎖、及びこれに前後して張政權時の赤化防止のための對蒙貿易の禁壓等諸要因のため滿洲里の經濟的情況は極度に不振となつた、而して經濟的不振を更に徹底的たらしめ遂に今日の如き滿洲里を結果せしめたのは昭和四年の露支紛爭、昭和七年の蘇炳文事變の二回に亘る兵禍である國境封鎖後における貿易は多く

:密輸入: によつたがこの方法に關しては次のやうな面白いエピソードがある、二百乃至四〇〇名の苦力が一團となつて踵から脚の先までタバルカンその他高價な毛皮品を縫ひ悠々と露領に乘り込むのだ、彼等は約二週間の滯在期間中この携帶品を悉く賣拂つて見すぼらしい元の苦力姿となつて歸つて來る、この方法を再三繰返すことによつて巧に密輸入が續けられ、その年額約五百萬圓に上つたといはれる

滿洲里中央寺院より市街を望む

後場市況(十八日)

株式

東新反撥

東新、日產寄付小弛みながらあと反撥氣配に上伸し結局前引に比し東新一圓八十錢、日產一圓七十錢方上放れ強調を告げた

◇定期(單位十錢)

銘柄		當限	先限
五品	寄	一九八	二〇一
	中	—	—
	引	一九九	二〇一

◇延取引

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	一	一九九	一九九	一
新豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]	一
鈔新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	一
錢々	[illegible]	[illegible]	[illegible]	一
氷新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	一
電乙	[illegible]	[illegible]	[illegible]	一
滿鐵	[illegible]	[illegible]	[illegible]	一
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	一
土木	[illegible]	[illegible]	[illegible]	一
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	一
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	一
日產	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝取	[illegible]	[illegible]	[illegible]	一

市場電報

株式(單位十錢)

大阪(長期)・大阪(短期)・東京(長期)・東京(短期)

銘柄	寄値	引値
大株	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
日糖	[illegible]	[illegible]
滿新	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
日產	[illegible]	[illegible]
帝人	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]
東株	[illegible]	[illegible]
五品	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
日產	[illegible]	[illegible]
滿鐵二新	[illegible]	[illegible]

期米

大阪・神戶・東京(寄値・引値) 當限・中限・先限

品目	値	當限	中限	先限
大阪	寄値	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大阪	引値	[illegible]	[illegible]	[illegible]
神戶	寄値	[illegible]	[illegible]	[illegible]
神戶	引値	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東京	寄値	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東京	引値	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪綿糸(單位十錢)・橫濱生糸(單位十錢)・神戶特產(大豆現物・豆粕現物・滿洲小麥)

限月	寄値	引値	限月	寄値	引値
二月	[illegible]	[illegible]	三月	[illegible]	[illegible]
四月	[illegible]	[illegible]	五月	[illegible]	[illegible]
六月	[illegible]	[illegible]	七月	[illegible]	[illegible]
八月	[illegible]	[illegible]			
二月	[illegible]	[illegible]	一節	一節	二節
三月	[illegible]	[illegible]	五月	[illegible]	[illegible]
十月	[illegible]	[illegible]	六月	[illegible]	[illegible]
			七月	[illegible]	[illegible]
大豆現物	[illegible]	[illegible]	先物	[illegible]	[illegible]
豆粕現物	[illegible]	[illegible]	先物	[illegible]	[illegible]
滿洲小麥	[illegible]	[illegible]			

春の訪れとともに 家賃も下りさう
家屋拂底時代は既に過ぎて 奉天に店子二重奏

【奉天】〃家賃が高い〃〃新興奉天とは云へあまりにも家主は横暴だ暴利を貪つてゐる〃との評判が高い折から解氷期と同時に高い家賃も漸安を辿らうと云ふ話

奉天南方市街發展に伴ひ時代に適應したアパートは次から次へと建築され、現在南五條以南ですら富士アパート、五條ビル、七條ビル、久恒アパート等々十指に

餘る アパートがあり、これ等には總局をはじめ會社員が主をなしてゐる

而してアパートは平均疊一枚三圓五十錢が相場で奉天に於ける家賃平均も同じ割合と云ふ高率を示してゐるが、これは昨春の家屋拂底時代何でもよい、どこでもよいと云つて先を爭つて室を探したためであつて結氷期が近づいても寒さのため引越しを見合せた者も可成りあり解氷と

同時 にこれ等の者は新築家屋に移轉するものと見られる。尚は奉天署高等係に於て調査した空家數は四百戸に達しこれ等がアパートより移轉し更に新築家屋の増加につれ疊一枚平均二圓位にまで下るのではないかと觀測されて居る

元來奉天に於ける家賃は割合に高率を示しその上前家賃に敷金二つといふ内地では考へられぬ不合理な

規則 があり家主側でも家のないためこの際とばかり家賃値上をなしたものであるが、これ等も解氷と同時に漸次値下されてゆくものと見られ店子にとりては嬉しい春の二重奏がかなでられつゝある

☆☆☆

錦州全市を擧げ 一大慶祝陣を張る
滿洲建國帝制一周年記念の 錦州省公署の行事

☆☆☆

【錦州】錦州省公署では來る三月一日の滿洲建國帝制一周年を控へこれが記念行事に關し種々打合せ協議中であつたが、十四日の各機關代表會議で左の通り決定、同日は全市を擧げて慶祝のるつぼと化せしむる事になつた

▲記念式典

一、各學校では午前八時三十分より擧式、國旗に向つて國歌を合唱し校長は滿洲國建國の主旨に就いて一場の訓示を與へ後滿洲帝國萬歳および皇帝陛下萬歳を三唱して閉式し

二、省公署主催の大會は午前十時三十分より東關第五小學校々庭で開催、省長の國旗掲揚、師範學校學生の國歌合唱、國旗に向つて最敬禮の後皆川總務廳長開會を宣し徐省長の挨拶、○團長および後藤領事の祝辭あつて滿洲帝國の萬歳、滿洲國皇帝陛下の萬歳、日本帝國皇帝陛下の萬歳を各三唱し

三、それより旗行列に移り省公署前に出て地區司令部、縣公署を經大馬路を行進し○團司令部に到り引き返して領事館に來り、更に市中を練り歩く事になつてゐる

▲市内設備

一、市内要路目拔の場所には國旗を交叉し東門外、會場、正門、省公署前、東門樓、鼓樓の四面にはアーチを樹て

二、午後四時よりは各劇場において講演會を開催し建國精神の發揚に努める筈

錦電々燈料問題 軍部調停に起つ
妥協案研究に着手

【錦州】紛糾しつゝある錦電の電燈料値下げ問題は第二回の市民大會で市民側は最後の切り札として電燈料支拂延期の決議文を決議し

これを錦電に手交したので錦電側と對立の状態にありその成り行きを注目されてゐたが冷靜なる第三者の立場から批判すれば錦電側の電燈料が頗る高率であると云ふ事は事實で今回の値下げも市民の實生活に即したものとは云ひ難き點ありまた市民側の要求にしてもなほ再考の餘地あるのみか特に電燈料支拂延期決議のごときは全く穩當を缺くやの嫌ひあるのでいよいよ軍部が乘り出す事となり十五日午後二時、錦電側代表および大會實行委員を○團司令部に招致し谷口憲兵隊長、後藤領事、省公署皆川總務廳長(代理河内總務科長)立ち會ひの上實行委員の要求理由および錦電側の説明を聽取しこれが圓滿解決のため諸るところあつたが結局後藤領事ならびに皆川總務廳長にその仲裁役を一任し妥協案を研究する事になつた

普蘭店の新年祭

【普蘭店】普蘭店神社における新年祭は、十七日午前十時氏子總代長以下諸員參列、三宅神職司祭の下に大祭式により執行、林田民政署長幣帛供進使として參向神饌幣帛を獻じ法詞奏上あり、水産農産の豐作豐穰を祈念する處あり一同玉串を捧獻式を終つた

安東省教育會 近く發會式
籌備委員會の準備

【安東】安東省教育廳では新制度實施以來教育會の設置を急ぎ安東省教育會籌備會を設けて委員長に安東林科中學校長奉有德氏を推し副委員長に鳳城師範學校長張乃曾氏を、委員に教育廳各科長、視學官、安東縣立各中學校長を任命し鋭意準備中であつたが過般林科中學校で籌備委員會を開いた結果左の教育會創立の件を決定した

一、三月四日　午前教育會々長選擧午後教育會成立大會

一、同五日　教育會總會を開催各縣代表者參集

なほ附屬地及び新義州より教育關係者を招き指導を乞ふと

地方事務所 協議會開催

【營口】滿洲國營口窮民救濟義捐金醵出の件、防空協會々員募集の件、陸軍記念日行事の件、滿洲國建國記念日に就ての四件を協議する爲め、十六日午後一時より地方事務所會議室に於て營口各機關首腦其他區長及び關係者數十名參集

前田所長の挨拶に次いで協議に入り

先づ滿洲側營口縣窮民救濟義捐に就て協議を爲す、營口縣公署福田副參事は窮民の状態に就て委しく説明の結果、義捐爲すことに決定、防空協會々員募集の件は區長及防空協會理事共同して會員募集することに決定、次に陸軍記念日に相當するが本年は日清戰役として四十周年、日露戰役として三十周年なればこの記念日を意義あらしむる爲め例年の慰靈祭を特に祭典として

行事し、祝賀會、出征者招待、講演會開催、露國墓地訪弔等々を議し

次に滿洲國建國記念日には日本側より慶賀參同等を議し午後四時終了散會した

宇垣總督の立像出來上る

【會寧】昨年十一月宇垣朝鮮總督國境巡視の際會寧窯陶器所陶匠藤木鶴山氏に就き陶器に關する諸般の下問あり、此時總督陶像製作の依賴を受けたので寫眞到着と共に藤木氏は約三ケ月間に亘り全く不眠不休で之れが製作に努力し近く完成する運びとなつてゐる、陶像は(立像)高さ三尺にして實に素晴らしいものである、藤木氏は陶像を前に語る

國家社會の爲め盡された偉人の方々の像を陶像として永久に殘したいと思ひ先づ私の平素尊敬してゐる宇垣さんを此の朝鮮ではじめて製作した譯で御健康を祈りつゝ精神うち込んで造りました(寫眞は宇垣朝鮮總督陶像と藤木鶴山氏)

滿洲の地圖を眺め 夕餉につく樂しさ
佳木斯屯墾隊の近況

【佳木斯】三江省永豐鎭及湖南營各屯墾隊に於ては昭和八年乃至九年に亘り家族招致を爲し營々として滿洲國の開拓に從事中であることは屢々報道せられた處であるが最近宿舍の完備を機とし湖南營屯墾隊は四月下旬松花江初航二百二名の大家族招致の爲め二月二日代表者二十五名同地を出發故國日本に向つた、代表連は朗かに語る

今迄世の中の人は屯墾隊と語ると恰も砂漠の中の駱駝でも見る感に打たれて一種の神秘の靈感と灰色の低迷した空氣にでも壓迫された樣な氣がして居た、そして團員は神經衰弱でホームシックにかゝりろくに鍬も手につかぬやうな情景を腦中に畫いて居た、だが今の屯墾隊はそんな世の中の人々が考へて居るものとは全然違ふ客觀性を有して居る、家族仲好く夕餉の膳に坐る時お互に滿洲國の地圖を眺めてホツと笑ふ時、まあ後は諸君にはその心中は語られんよ

なほ湖南營屯墾隊々員二百八十八名のうち既に家族を招致したもの廿九名、家族招致豫定百二名、配偶者決定ぜるもの三十九名である

錦州神社建立 具體化す

【錦州】錦州神社建設委員會は十四日午後一時より日本小學校に於いて開會、先づ後藤領事より伊賀原組に依賴し調製した神社建設工事計畫書に基き概略の説明あり、最初は經費六千圓程度の豫算計畫であつたが完成までには諸雜費等を入れ八千五百圓位を必要とするので寄附募集の標準を民會課金の五倍、即ち五ケ月分の見當で二月中にその申込みを終了すること、なほ神社建設に當つては折角の計畫により市民の意に反せざるやう立派なものを建設する事を申合せ散會したがこれで錦州神社の建設もいよいよ具體化した譯である

鴨綠江白魚 內地へ進出

【安東】鴨綠江名物「白魚」は白魚組合の手で毎年一萬八千貫も生産されその大部分の一萬五千貫位は內地へ移出されて來た處が從來は大阪、神戶の問屋筋で結成されて居る白友會と取引を結び比較的不利な條件に甘んじて居たがいよいよ今年からは內地全國的に進出すべしとして各地に散在する問屋と取引を結び延ひて鴨綠江白魚の全國的進出を行ふといふことになつた

金州產業會社
發起人會を開催

【金州】豫て設立準備中の金州產業株式會社は、株式募集もほゞ完了したので十五日午後三時より金州旅館に於いて發起人會を開催、加世田氏以下贊成員二十數名出席し、先づ第一に定款の修正を審議し、次に第一回株金拂込期日を決定、次いで第一期事業たる煉瓦工場建設に關する打合を行ひ安永委員長は我が金州在住民の自力更生のため、本會の設立には全員一致協力誠心誠意之が活動に全力を盡され度いとの激勵的挨拶あり加世田贊成員代表亦起つて本會社設立に贊成する主旨は唯營利のみを目的とせず我々金州在住民の共榮共存一致融和を圖り共にその經濟的に團結して將來之を以て金州に於ける唯一無二の經濟的事業機關として後進のために殘し度いとの意味を述べた

濱田司令官

【營口】旅順要港部司令官濱田少將は幕僚を從へ十七日午後四時三十七分着列車で來營、同夜營口有志の招待宴に臨んだ

炭都大遊園地 東公園の美化
解氷を俟つて着工

◇◇◇

【撫順】全撫順を一丸とした炭都大遊園地東公園美化運動は既報の如く多年の懸案を一掃して今年解氷期と共に十五萬圓を投じて着工されることになり同運動助成を主眼とした全撫順を網羅しての期成同盟會が今回創立され來る二十日創立發會式をあげることになつたが期成同盟の創立は今後撫順の發展振興策に寄與するところ多く遊園地美化運動助成と共に同會の活躍が期待されてゐる

延吉神社造營 公園內に決定

【延吉】既報の如く當延吉內地人居留民會に於て豫て計畫中であつた延吉神社御造營問題も、愈々去る十三日地元官民有志大協議會開催の結果御鎭座の位置も豫定の通り現延吉公園內と決定したので、直に目下內地へ賜暇歸省中の領事分館警察署長赤司氏の許に伊勢大神宮御分祀奉戴方の件、御造營委員長田中民會長の名に於て取急ぎ長文の依託電報を發送した、尚御造營工事は解氷期を待ちて早速取かゝる豫定であると

ウキンドウ破りの 二滿人奉天で捕はる
大商店の戰慄解消

【奉天】最近深夜から曉方にかけて市內大商店のウキンドウを破り商品を盜み出し物音に家人が氣附き飛び出した時は既に姿も見せぬと云ふ怪ウキンド魔の出沒に各商店では夜警を出し戰々兢々としてゐるが奉天署ではこの事件の瀕發に敷日來刑事隊を出動せしめ警戒中十七日午前四時半頃浪速通三五番地先を徘徊中の怪滿人を發見尾行したところ之に氣付いた滿人は加茂町方面に逃走したので追跡の上逮捕した、彼は河北省深縣生れ無職朱祥五(三)で續いて共犯の同河北省生れ陳慶昌(二)も逮捕された

〃嘘〃では〃ない〃話〃
靴の裏から輝く純金

【吉林】ゴールドラッシユ滿洲には珍しくない言葉だが何と吉林の北山から金塊が出たといふ夢の樣なニユース——過般吉林居住の一邦人が北山裏に於て雉獵をしたところ當日は酷寒のため意の如く活動が出來ず斷念して歸宅したが

ストーヴに足を載せて暖を採つてゐたところ計らずもゴム靴の裏より眩しい許りの純金が小豆粒程の塊りとなつて附着してゐるを發見その後當人は秘に北山に通つてゐるといふウソの樣な誠の話

全奉女子卓球戰
近藤昭代孃選手權獲得

【奉天】奉天卓球協會主催第一回全奉天女子卓球選手權大會は十七日午前九時から南滿鐵社員倶樂部に於て開催されたが奉天最初の催しなので興味を唆り觀衆は會場に溢れる盛況を呈し、廿數名の選手は必勝を期し意氣軒昂、終始大接戰を演じ結局近藤昭代孃優勝、榮ある優勝杯その他賞品が授與され午後二時散會した、當日の戰績左の如し

Aコート

(第一回戰)

後　藤三—〇山　下

神　崎三—一柴　田

(第二回戰)

後　藤三—二稻　津

神　崎三—一岩　永

野　口三—二萩　尾

福　本三—〇野　田

(第三回戰)

野　口三—二福　本

(準優勝戰)

神　崎三—〇後　藤

野　口三—二神　崎

Bコート

(第一回戰)

村　上三—一田　中

荒　尾三—〇永　廣

(第二回戰)

近　藤三—〇平　瀨

村　上三—〇中　村

荒　尾三—〇山　下

鈴　木三—一上　村

(第三回戰)

近　藤三—〇布　川

村　上三—〇荒　尾

近　藤三—〇鈴　木

(準優勝戰)

近　藤三—〇村　上

(優勝戰)

近　藤三—一野　口

(順位)一等近藤昭代(市中)二等野口滿壽子(奉高女)三等神崎、村上、四等後藤、福本、荒尾、鈴木

オール瓦房店 柔劍道爭覇戰
劍道は警察柔道は滿鐵軍に

【瓦房店】オール瓦房店第六回陸一外者團體柔劍道優勝刀旗爭覇戰は十七日午前九時より滿鐵道場に於て開催された

警察軍(萬家嶺以南境警察軍(滿洲國側日系官吏を含む)守備隊軍(市中を含む)滿鐵の四個團體に編成一粒選の精鋭をすぐつた荒武者揃ひ道場に入場、整列一同敬禮優勝刀及び優勝旗返還式を行ひ、支部長代理山田係長挨拶次に劍道教士波多江、柔道教士山岡兩先生より日本武德會及び滿洲審判規定に依つて審判をなす旨を宣し、試合に關する注意があつて愈々試合の幕は切つて落され火花を散らして戰ひ、午後二時より柔道に移り一本勝負で互に死物狂ひで激戰を展開したが、劍道優勝旗は遂に警察軍に、柔道優勝旗は滿鐵軍に凱歌揚り個人優勝は第四回戰まで決戰命がけの奮鬪授賞者左の如し

△劍道爭覇戰團體の部

一等　四十一點　警察署

二等　四十點　滿鐵

三等　三十三點　國境警察隊

四等　二十八點　守備隊

△柔道爭覇戰團體の部

一等　十六點　滿鐵

二等　八點　警察署

三等　五點　聯合軍

△個人優勝者劍道

一等　警察署　福田巡査

二等　國警隊　岩崎巡官

三等　守備隊　山崎一等兵

△柔道優勝者

一等　國警隊　高橋勇

二等　歸貨物　渡邊

三等　機關區　梅北

優勝の醫大軍

【奉天】第十三回全滿柔道段外者團體優勝旗爭霸戰は十七日奉天道場に於て盛大に開かれ最後に强豪醫大對工大の決勝戰となつて同點の大接戰の後補回戰に入つても更に勝敗決せず遂に抽籤によつて醫大の優勝となり榮ある優勝旗が授與された(寫眞は優勝した醫大チーム)

全滿氷上大會

(上)リンクの周圍を埋めた當日の觀衆(下)一萬メートルオープン……十七日新京にて

民會豫算增額

【チチハル】北安鎭居留民會では過般來昭和十年度豫算につき愼重審議中のところこの程可決したが歳出入二萬八千八百五十圓で前年度に比し一萬一千五百七十圓の增額である

鐵嶺の萬壽節

【鐵嶺】鐵嶺縣公署に於ける萬壽節祝賀式は十六日午前十時より構內に於て嚴肅に執行せられたが、日本側からも官民有力者多數列席し滿洲國官民學生團參列國歌合唱裡に國旗掲揚式を行ひ、楊縣長は御眞影を開帳し一同最敬禮の後祝詞を朗讀日本側來賓代表として紀藤居留民會長の祝辭あり、參列者全員聖壽の萬歲を祝禱して式を閉ぢ、引續き祝宴を開催楊縣長の挨拶に次で來賓代表岡少佐發聲の下に大滿洲帝國萬歲を三唱杯を擧げて十一時散會したが、市中では各戶慶祝の提灯を掲げ正月氣分と共に夜更くるまで雜沓し奉祝氣分に賑つた

益濟寮增築

【鐵嶺】當地滿鐵益濟寮は收容定員六十六名なるに現在は百餘名を收容し尙不足の狀態なるを以て、地方事務所では豫てより獨身宿舍增築費として十萬圓を計上山田所長より狀況を詳述して本社に認可申請中のところ、本社に於ても實情調査の結果申請を認め十六日小森豐隆氏來鐵建築豫定地に就て調査を行ひたるが、目下のところ建築豫定地は關東倉庫引込み線南方守備隊と機關區の中間埋立に略確定してゐる

北鮮の各地に 滿洲語熱擡頭

【龍井】北鮮の雄港が豆滿江を越し北滿に延長擴大されるに伴ひ必要迫られるのは滿洲語であり、最近北鮮各地に於ては滿洲語研究熱が擡頭し羅津に於ては滿洲語研究會が組織され毎夜大勢會合し熱心に研究して居る

戰跡を訪ね 英靈を慰む
日露戰役戰友會

【滿洲】彧北在郷軍人會員中の日露戰役戰友會の陸海軍人團は、三十年前の滿洲戰跡を歷訪し戰死者の忠魂を巡禮する事となり、二十餘名の一團は元騎兵曹長岡本長七氏を團長とし二十五日淸津發新京を經て南下し、旅順、大連より引返し奉天より安奉線を經由し約十日間の豫定を以て巡禮歸鮮の筈である

葉柏壽に 居留民會
四月一日發會式

【滿洲】熱河省葉柏壽は錦承線と葉峰線の分岐點に位し現在本邦人の戶口は鐵道工事の一段落と共に工事關係者の引き揚げに伴ひ

客年に 比し戶數に於ては寧ろ減少を見たるもの

あり、道從業員等の移住し來れる永久的居住者の數は却て增加し一月末日現在においては總戶數七十三戶、人口三百八十二名を見せて來た、同地居住邦人は右の生活狀態にも稍落付きを情勢に鑑み教育、衞生その他居留民公共事業として爲すべき事業も又多きを加へたので之が處理する機關として日本人居留民會を組織すべく寄々協議中であつたがいよいよ衆議一決し來る四月一日を期し

發會式 を擧行するに決定、左記十一名の評議員を擧げて早速準備に着手した

千葉正一郎、尾上太市、養山提市、土田市次郎、野村時一、工藤明司、松川三郎、振角福太郎、笹沼淸、由井森藏、宮本政一

遼陽縣の植林

【遼陽】遼陽縣公署では昨年首山附近に落葉松その他を移植せるが成績頗る良好なるに鑑み、本年は張臺子東方石楡子首山の南方大日山、鞍山の北方八卦溝附近の三ケ所地積約百五十町步に落葉松、黑松等五十萬本を植林すべく準備中であると

靑訓指導員補缺

【營口】營口靑年訓練所指導員岡田信一氏轉動に伴ひ、指導員缺員中の處今回商業實習所勤務太田元輔氏に依囑した

各地人事

▲郭思霖氏(軍政部次長)十七日南行あじあにて來奉

▲津田靜枝中將(駐滿海軍部司令官)同上過奉大連へ

▲貝瀨謹吾氏(滿洲技術協會長)同上

▲竹下豐次氏(關東州廳長官)同日北行あじあにて過奉新京へ

▲武部治右衞門氏(滿鐵商事部長)同上來奉

▲南寬子孃(南軍司令官令孃)同日安奉線經由過奉新京へ

▲奧田中佐　同上

▲立川俊三郎氏(奉天警察署長)同日夜新京へ

▲中島侍從武官　二十五日着安の豫定

◇

風ごこ兒

滿洲國鄭總理が自費で漢法醫施療處を新京に設け三月一日より開業の豫定。

◇

新京の國都建設局內に設けられた優良建築獎勵委員會では、康德元年度內に竣工した新京民間の新築建物のいちばんよく出來たものを審査の上、その建築主及工事者に彰狀及徽章を贈ると。

◇

漢法醫藥の精華を發揮し併せて民衆保健を增進すべく

◇

ハルビンの孫玉山といふ貧しい人力車夫、四男五女の子持ちで生活の苦しさから、菜切り庖丁で我れと我が陰囊を切り生命危篤。

◇

新京文教部社會教育科の教育映畫地方巡演は、その多くが日本映畫で、日本文のタイトルを滿譯しない爲め、感銘割合に薄しといふ批評が多い。

◇

國務總理をやめて專念支部の社會事業に努め、一昨年夫人を歿くした熊希齡翁は、南京金陵大學の國文學教授でコロンビヤ大學出身の毛彥文女史と結婚した、翁六十六歲、花嫁三十三歲、これこそ

ストーブ。

◇

李仲剛、鄭鵬九兩氏が日本語學校を靑島に設け目下學生募集中であるが、應募者殺到。

◇

支那の國產映畫調查—昨年製作の總尺數は二六五、五三〇米で出來た映畫撮影所は全國で五十五、其中上海が四十八ケ所を占め出來高は明星公司が全數の二二%、聯華公司が一四%、天一公司が一二%外國輸入映畫は何んといつても米國もの斷然優勢で八割に上り外國映畫に對して支那は昨年少くも二千萬元以上を支拂つてゐる

◇

今年からは內地全國的に進出

に逃走姿を晦ましてゐたもので今日までに

▲浪速通弘利洋行▲千代田通シベリア商會▲浪速通仁太洋行▲淀町イビトロバース煙草商等のウキンドを破り狐襟卷、輓中折、煙草、靴、毛皮等手當り次第に竊取し逮捕された際には懷中に質札十枚を所持してゐたが贓品は何れも入質してゐたもので現在判明せるものだけで七件千五百數十圓の多額に上つてなり目下餘罪取調中

家庭 1935

モダン・ワイシャツ
今年の流行色を打診する

紳士も身だしなみが必要です。衿やカフスの汚れたワイシャツをいつまでも着てゐるものではございません。新しき春に向つてワイシャツの新品が出初めました。ワイシャツにもいろ〳〵流行はありますが、何よりもご自分の年配と洋服の地を考慮に入れてお選び下さい。ネクタイとの調和もまた勿論のことです。ワイシャツは衿、胸、カフスの三所がぴたりと身にあつたところにスマートな閃きを見せるのです。生地は今年もポプリンが第一、次いでスパン、シルク、ゼファー、ベンベルグなど、正絹とダイヤ糸の織でクレープ・ド・シックといふのも出てゐます。柄は依然細目の縞あたりが一般で、淡青、茶、鼠など無難な色彩に今年も落着いてゐます。

紳士・淑女の街頭心得帳
洋裝の時の歩き方 ステツキの持ち方
紙上指導

春のエチケット

本當の意味のエティケットといふものは、外からくつつけたやうな形式的なものぢやないと思ひます。一言で云へば、愼みこそ、最大の禮儀なので、さういふ心のもちかたによつて、人の教養の高い低いが、現はれるわけです。市內の女學校で、洋食のテーブルに就く場合の心得などを

講義 かたく、實際の席にも、列なつたことがありますが、二百名近くの女學生の醸し出す雰圍氣といふものが、實に自然の禮に充ちてゐるのに、感心させられたことがあります。かういふことは、習ふより慣れろと云ふことも出來ますし、何ごとにつけても、身分相應であり、自然の態度の發露したものが、やがて美しい禮儀を生み出すのではないかと思はれるのです。同じシークを目指すにしても、これだけを頭におく、おかないで大分違つて來るでせう、形式だけ覺え込んだやうなのを、シークだなどゝは、決して申されません。といつて、あまり何も知らないのもをかしいから、氣の付いたことをいつてみれば、男もさうですが、殊に女のかたは

洋裝 の時の歩きつぷりがまだイタについてゐないやうに感じます。ホテルの山口さんが、內地へ行つて來ての感想にも、東京邊の御婦人でも、どうも爪先だちで歩くやうな人が多く、踵をしつかり踏みしめて歩く人が少いやうだ、と云つてゐましたが、春、街頭第一の心得は、先づそんなところでせう。次に、男の人は外套を脫ぎ、合服に着更へるわけでせうけれども脫いだ外套を、手に持つて歩くくらゐなら、家に置いて出た方が悧巧です。外套濫用は、日本人の一習慣で、これを

一概 に排斥するのも、如何かと思はれますが、エティケットより不經濟といふ理由で、私はあのスプリング・コートといふものも、要らないのではないかと思つてゐます。同じ理由から、當地では合服も要らないでせう。花の咲くころまでは、冬服でとほし、そのころ背拔きの輕いものに着更へれば、結構です。婦人にしても外國人は、服の厚い薄いは氣にしないで、年中、同じものを着てゐます。暖い寒いは、外套で調節すればいゝわけで……。さて、お次ぎは、男の人のステッキの持ちかた——。

先づ 相應な品として、これを遠慮せずに、颯爽と持歩いて下さい。ステッキの先を、地に觸れる程度に、右足を踏みしめると同時に輕く一突き、あとは三歩に一度の割で、ゆつたり歩を運ぶのがコツです。なほ、柄の眞直なケーンは小脇にかゝへるのが普通。アッシュのやうな皮付きは、郊外用だといふことも知つておくだけは結構でせう。紳士淑女が、並んで歩くときの注意を、御存知ですか?つまり男は車道に近い方を歩くべきです。街を歩いて、喫茶店で一休みとなつたら、婦人を先に座に着かせ、然る後に男が坐る。立つ時は先づ男が立つて、次に女が立つ——といふのが、まアあちらの直輸入なんです。(大連ヤマトホテル支配人大坪正氏談)

流線型
玩具界の花形

滿洲のスター〃あじあ〃が玩具となつて現れました。乘物に敏感な坊ちやん、孃ちやん方を流線の魅力に依つてキャッチしようといふ玩具界の花形氣取り。その他電車に、バスに流線型オン・パレードで風を切らうといふ趣向あじあは二圓四十五錢、自動車一圓二十五錢(船塚にて)=寫眞は流線型玩具

硬水石鹸
=目下中央試驗所で研究中=
滿洲の水に向きます

元來 石鹸の成分となるものは、脂肪と苛性ソーダです。然し、それだけでは石鹸にヒビが入つたりしますから、水分を加へ、なほ脂肪の匂ひを消し、且つ快感を與へるために香料を加へ、外觀のいゝやうに、染料によつて着色したものが、普通市場に見る石鹸です。脂肪は牛脂、椰子油などを使用しますが、粗惡品ですと、鯨脂を混入したものなどがあります。今では、重量によつて石鹸を選ぶ人もゐないでせうが、澱粉、タルク、粘土など入れて、重量を增さうとしたものなどもあるから注意して下さい。尤もさういふ品は、溶解してみると

沈澱 を生ずるから、一目で分りますが……。また、製造工程が不完全であるため、遊離脂肪の多い品もありますが、これは脂肪の匂ひがするから、それで判別出來ませう。かゝる石鹸は、貯藏中に變色しがちです。苛性ソーダの多いものは、使用のとき、何となくギチ〳〵したやうな感じがあり、皮膚を荒します。こんなのは、舐めてみると、一種の刺戟があるのです。さて、石鹸は使用に際して、膚ざはりがよく、泡立ちが多く、しかもその泡が長くもつものでなければならない。そこで私たちは、滿洲に多く產する大豆のアルコール

抽出 を試み、レシチンといふ藥品を得て、これを石鹸の成分に加へます。レシチンは、神經衰弱症の藥として知られてゐますが、これを石鹸に加へると、皮膚の榮養を增し、石鹸その物も乾燥しないといふ利益があり、なほ泡立ちもよくなります。レシチンの他に、大豆の蛋白物からサポニンが採取され、これを加へた石鹸は硬水でも使用可能で、特に硬水石鹸として目下研究中のものであります。鹽水に耐へるといふほどの完全なものは、未だ出來ませんが、それが出來れば、隨分需要の路も廣からうと考へてゐます。それにしても、近ごろは

滿洲 產の石鹸だつて、相當な品が出來るのですから、徒らに、大きな廣告をのみ信憑するのも、如何かと思ひます。序に申添へますと、あまり度々石鹸を使用するのもよしあしで、皮膚面の脂肪分泌も、ある程度までは必要があればこそ、行はれるわけですから、これを無暗に洗ひ落して了つて、あとの手入れを怠ると、大切なお膚が荒れるやうなことになりませう。(工學博士佐藤正典氏談)

豆手帳

大根と蕪類の茹方 大根や蕪類は、はじめに充分水煮をしてから味をつけるとしんからやはらかく美味しくなります。そして秘訣とする處は水煮をしてゐる間に、肉がやせると味が落ちますのでそれを防ぐ爲めに、材料との間に透間のないやう、ぴたりと落蓋をする事です。更に又茹てる間は中火にして置くが宜しく強火でぐらぐらする事を禁じます。

咲き競ふ 花言葉
ご存じですか

「花立ちぬ」花屋の店內には百花繚亂、馥郁たる花の香はり紅紫を咲き競ふに自ら一鉢をわが室にも飾り、友にもおくらんの心が湧いてくる、それでこの頃の花についてゐる言葉を興味のまゝに少し書きとめて見よう。

△梅(潔白) △椿(諦) △木瓜(平凡) △臘梅(慈愛) △水仙(自尊) △櫻草(希望) △カーネーション(熱烈) 同白(愛に生きる) 同赤(熱愛) 同黄(不信) △シクラメン(疑惑) △サイネリヤ(心の惱み) △スイートピー(思ひ出) △フリージヤー(無邪氣) △サフラン(歡樂) △早百合(乙女心) △薔薇(うつくし) 同白(私は貴方を思ひます) 同赤(戀を捧げる) 同黄(嫉妬)

お買物案内

◇**大連三越**…▲春の新柄名古屋帶陳列(二十二日まで・三階)▲二十八日は臨時休業
◇**幾久屋百貨店**…▲春の婦人、子供服モード展(二十六日まで・二階)▲呉服雜貨の冬物一掃(二十四日より二十八日迄・二階)

學藝

冬の夜の星座【上】
野尻抱影

星に親む者には冬の夜がどんなに樂しいか知れない。オリオン星座を中心とする東南の空は、四季を通じて全天第一の壯麗なる部分である。七つの一等星、十二の二等星、その他數多の輝星が、五邊形、四邊形、三角形其他整然たる形、天圖を、寶玉光をもつて描き出す神秘と莊嚴さに打たれぬ人があるだらうか、一月の初め八時頃西へ沈む星座は白鳥、山羊、水瓶、南魚の諸座、同じく南中する星座はペルセウス、牡羊、三角、鯨座、月の終に東に昇る星座は大熊、獅子、海蛇等である。

オリオン座は知らない人々でも三星の日本名は知つてゐる筈です。三つの鮮かな星が殆ど等しい間隔に並んで輝いてゐる美しさは、どんな無神經な目をも惹きつけずには置きません。併し三星の美觀はそれを雄大なオリオン星座の眞中に發見してこそ初めて完うされるのです。

オリオン座を發見するには冬の夜の七時頃、東南の中空を仰いで見ると、縱に整然と並んでゐる三星がすぐ目にとびつきます。この三つはどれも二等星で、これだけの長さが三度あります。次に三星を中心として左右し、即ち北と南を眺めると北には黄橙色の、南には青白色の一等星が輝いてゐて、二つを結んだ直線は三星の中央の點を過ぎ、しかもこれから殆ど等距離にあるのが分ります。三星——この二等星は上から名をミンタカ、アルニラム、アルニタクと云ひ、その意味はミンタカ(帶)アルニラム(眞珠の紐)アルニタク(帶)で、何れもこの一列の總稱であつたと思はれます。過去數千年に亘り、大方の民族はこの三星を中心として巨人の姿を空想して來ました。古い星座では、この巨人はギリシャの獵夫オリオンで西方へ向き、頭の上に巨大な棍棒を揮ひ、獅子の皮の楯で蔽つた右腕を突き出して、牡牛に向はうとしてゐる姿に描いてあります。他の民族の間でも巨人、戰士、武裝せる王、獵人、聖者などゝ呼ばれて、いつも膂力、勇氣、征服、勝利の象徵として、天上に勇躍する勇者を空想させて來ました。フランスでかつてこれにナポレオンの名を結びつけようとし、英國ではネルソンを記念しようとした、日本なら岩戸開きの手力雄か、弓を引きしぼつた鎭西八郎などを空想しませうか、それに類する傳說一つ殘つてゐないのは遺憾です。

ベテルゲウズー原語はアラビヤで「眞ん中の者の腋窩」の意味であると言ひます。巨人の身體の部分を示してゐる。有名な變光星で變光の週期は長く、且つ不規則であるために、觀測には幾年かを要します。大きさは太陽の二萬二千倍といはれてゐます。この光が黄橙色であることは、星が太陽より更に老齡に入つてゐることを示してゐます。そしてオリオン座の他の諸星と異なり、これだけは自分ひとりの方向に動いてゐるので、永い後には今の位置から他へ逸してしまふのです。(つゞく)

學藝消息

◇**後藤畫伯精進** 堅實な根底に立脚して常に近代感覺豐かな作品を示す後藤眞吉畫伯は此度アトリエ建設基金募集のため其の特異の作品を頒つ事になり目下非常な意氣込みで製作に精進してゐる。

◇**山脇畫伯個展準備中** 在連日本畫家として其の作風の非常に特異な點で認められてゐる山脇成志畫伯は近々個展開催の爲目下準備中である。作品約四十點、從來日本畫家のこゝろみない特別の材料を生かして滿洲風景を完成さしてゐる、開催の曉は興味ある個展として注目されるであらう。

あふれこ ラヂオと音樂

音樂とラヂオとの關係について近頃いろいろな議論が出てゐるやうだ、これはイギリスにおける論戰ですが……音樂家連は「ラヂオの傳へる音は歪んでゐるので音樂の眞を聽かうとしたり、又はそれによつて音樂を創作しようとする希望やショックは全く失はれてしまふ、ラヂオを通じて音の再生が完全に行はれると思ふのは愚の骨頂だ、現に或る音はラヂオには全然不適當である」といふのだ、だが反對論を唱へる論者の意見は「大衆がラヂオによつて音樂に對する興味を持ち出した事があつても、興味を失つたといふ事實が何處にあるか、現にロンドンの如き昔よりずつと音樂會が盛んになつたしプロメナードが毎晩されて大變な好評だ、アメリカでもラヂオの普遍化によつて音樂が俄かに一般化して來たといふことではないか、素人音樂家の多くなつたのは結局ラヂオの影響だ」といふのである、さて兩者の議論の何れが眞だらうか……。

ブックレヴュウ

ますらを(山本和夫譯)モルナール原作「ボール街の少年團」の映畫脚本を土臺に譯された少年讀物(東京小石川水道端高山堂書店、一圓)
●大陸(二月號)大連西公園町其社、半圓
●ダイヤモンド(二月十一日號)「農村救濟策の破綻」安田時論「阿弗利加經濟事情の展望」谷河靖夫「極東を繞る日米の軋轢點」蠟山政道「地方財政制度を如何に改革するか」大村清一、其他(東京麴町內幸町ダイヤモンド社、四〇錢)
●滿洲經濟時報(二月號)大連監部通其社、半圓
●大陸研究(一月號)東京本鄕三組町其社、四〇錢
●東京パック(三月號)東京豐島巢鴨其社、二〇錢
●海員協會雜誌(二月號)神戶山手通海員協會、半圓
●愛兒と家庭(二月號)大連獎學會編輯部、一五錢
●合萠(二月號)大連柳町滿洲短歌會、二〇錢
●藝(二月號)西宮川添町關西藝術新聞社、一五錢
●大衆國威(二月號)東京麴町六河町其社、二〇錢
●浮世繪藝術(二月號)浮世繪雜誌中の豪華版である、原色版、口繪コロタイプ等あらゆる製版の粹を集め記事として藤懸靜也、鳥居龍藏、鏑木清方、伊東深水等凡そ斯界の權威を網羅してゐる(東京神田須田町一ノ七其社、一圓)
●少年倶樂部(三月號)附錄忠勇日本分冊(東京小石川音羽大日本雄辯會講談社、半圓)
●少女倶樂部(三月號)東京小石川音羽大日本雄辯會講談社、半圓
●赤い鳥(二月號)東京淀橋西大久保其社、三〇錢
●自由評論(二月號)東京麴町幸ビル其社、三〇錢
●大連時報(二月號)大連若狹町其社、二五錢
●女醫界(二月號)東京麴町飯田町一丁目廿八至誠會、廿錢
●法律新報(三八七號)東京麴町丸ノ內三丁目一二其社、廿錢
●神道の友(三月號)東京澁谷羽田双人社、二〇錢
●大和(三月號)東京京橋銀座尾張ビル其社發行所、五〇錢
●塔影(二月號)卷頭口繪として秀畝、恒富の精緻な原色版を初め口繪寫眞として大觀の大楠公畫像其他展覽會出品畫を網羅してゐる記事として石井柏亭氏の日本畫洋畫の辯等讀むべきものがある(東京麴町下二ノ三其社、一圓廿錢)
●食道樂(二月號)御洒落フランス風流、笑ひの流線型、花やかなセロリ等(東京神田小川町三ノ一〇其社、三十錢)

鳥禽考(中)
松尾盡明

雁

雁といへば、前九年の役源義家が雁行の亂るゝを知つて伏兵あるを知つたといふ名高い話がおもひ出される。「古事記」をみると天稚彦の死んだとき、河雁、鷺、翠鳥、雀、雉、かさゝぎ、鳶、烏等をして、その葬式を行はしめたといふやうなことも書いてある。河雁といふのは、勿論今の雁のことである。

また、曾我兄弟が中村の閑居に雁の行列をみて、己が一家にひきくらべ、その懸隔を嘆いたといふ物語も名高い。「父方のあまくもたかす雲かくれなきそゆくなるわさ田雁がね」と、萬葉の歌人も詠んでゐる。繪に描かれた雁は、大抵同じ形であるが、その種類は、四十二種類もあり、日本にあるものゝみでも八種類に及んでゐる。眞雁、小雁、菱喰、逆頬雁、黑雁、白雁、四十雀雁等である。

古歌などに多く詠ぜられてゐる「かりがね」は眞雁のことであり「蘆雁」などゝいふ繪畫の雁もそれである。

古い書物を見ると「カリ」は「歸り」である。春になると一旦去つてどこかへ去つてしまふが、秋の末になると再び歸るからだといふ。一說にはその鳴き音が、カリカリときこえるからだともいふ。「カリガネ」は「カリが音」の轉訛で、聲から來たやうに思はれる。とも角も、候鳥として、春去り秋來るといふことに雁の生活上の重大なる意義がある。即ち雁は日本においては生殖しない、寒い處を好む鳥だから春になつて暖かくなれば、涼しいシベリアの方に去り、そこで產卵し、それが濟むと、ふたたび翼を伸して日本の內地にやつてくる。その渡りやうは、すこぶる行儀よくその列を指導し、あとは必ずこれにつゞく。なにか異變があると、先鋒の雁がこれをあとの雁に合圖をし、こゝに前九年役ならずとも列が亂れるといふ面白い習性があるのである。(つゞく)

スポーツ　アイスホッケー　全國選手權大會に臨みて

（上）　柘植幸雄

來 るべきオリムピック競技會の豫選ともなる本シーズンの大會は、日本各地よりの參加選手に異常な緊張味を與へ、彼等は又其の練習に萬全を期した觀があつた本大會に參加すべく一月十六日海路遠征の途に上つた滿鐵アイスホッケーチームについて全日本アイスホッケー競技選手權大會及オリムピック派遣選手銓衡競技會を目のあたりに見て感じた事、或は會合で聞いた事等を記してみた。

滿 鐵チームは神戸上陸、翌二十日東京クラブと神戸に於て二回對戰した、其の結果は新聞紙上で既に御承知の事と思ふが第一回戰は緒戰から滿鐵チームが攻勢に出て終始元氣一杯で押し通し敵を完全にけちらしてしまつた東京の選手は我々がインターカレッヂに出場した頃の各大學の花形とも云ふべき選手で、滿洲出身の小西君、牧君等も其のメンバーであつた、この兩試合に於いて滿鐵チームは、第二回戰には第一回戰と反對のスコアーで敗れてしまつた、第一回戰の行はれた娯樂館リンクは五十米に二十米のもので コーナーは大きな圓周を作り、極めて小さく感じられた。

こ の狹いリンクに於ける作戰としては、敵の防禦陣地に近づくや直にシュートをしてフオアワード三人がゴール前へ突入し、敵のバックとなるまでは、あくまでも敵のゴールから離れない樣に注意し、其の時のデフエンスの位置はセンターゾンにまで出る樣にしてゐた、滿鐵チームが旅の疲れを物ともせず上陸第一回戰であるとの緊張のもとに滿洲獨特のファインな走法で縱橫にかけめぐり、これにフオアワード小寺、松浦兩君のコンビネーション、保坂君の精悍なるダッシュとデフエンス左右田、植松兩君の攻擊力が十分に發揮されてゐた。

東 京チームについては、先づ最初にスケーチングがまづいと云ふ事が目についた、キックした足が直ぐ合はされないでだらしなくのびてゐる樣だつた、メンバーは度々交代して疲勞を防いでゐたが、滿鐵チームにのまれて大事なパッスワークまで完全にチェックされてゐた、京都での試合の滿鐵チームの敗因は、唯疲勞の二字につきる、又滿洲チームの何れもが持つ缺點、卽ちゴール前密集に於けるエブリワンマークを忘れてゐた事だ、東京芝浦リンクに於いては二十三日に滿鐵チームは對早大戰を行つた、早大は中心鈴木君を失つて淋しい感があつたが、大連出身の富田君、市川君等が大いにがんばつてゐた、この試合の滿鐵チームの敗退は、チエンヂメンバーを持たない不利が如實にうかがはれた、第三ラウンドになると京都での試合に於ける樣に得點に開きが出來た。

早 大チームには特記すべき何物も見出されなかつたのを殘念に思つてゐる、愈々二十五日から大會が開かれたのであるが、參加チームは九つで慶大、早大、明大立教、地方よりは滿洲醫大輔仁チーム、滿鐵チーム、苫小牧、王子製紙、日光古河精銅所、全京城等であつた、滿鐵チームは先づKOとぶつかつたのであるが、選手一同は闘志滿々大いに元氣回復してゐたので、第一ラウンドの最初の得點は小寺君のシュートに始まつて大接戰を演じ一對一に終つた併し第三ラウンドになると疲勞のためフオアワードのバックアップ遲く、敵のフオアワードの古屋龜井兩君のコンビネイションのなすがまゝに得點され九對一で終つた。

こ の試合及前の早大との試合で共通にみられた點は兩チームとも可成り深いパッスをしてゐる事であつた、これは敵のインターセプトを防ぐには可成り效果的のものであつたが、オフサイドになりやすい缺點がある、又滿鐵チームは最後のラウンドには、ファイブメンデフエンスの形をとつてゐたが、フオアワード三人はデフエンヂングゾーン外に出てゐたので、あの深いパッスに大いになやまされてゐた樣だつた、結局先に記した九つのチームのうち準決勝に殘つたのは學校チームの雄滿洲醫大、慶大とクラブチームの王子苫小牧、日光であつて、これ等の試合こそ全日本選手權らしいゲイムであつたと同時に我々の期待を裏切つた大きな事件だつた、決勝戰は結局クラブチームの舞臺となつてしまつた、しかも室内リンクを持たないチームである（つゞく）

高段新棋戰【其の八】

平香交　香落番　七段　齋藤銀次郎
六段　山北孫三郎

【圖は五五金迄の局面】

（山北氏持駒　飛桂桂歩歩）

△七七桂打　▲五三飛
△六九桂成　▲八八玉
△六八銀　▲八五銀
迄九十手にて齋藤氏の勝

總評　土居八段

□齋藤君は序盤に於て端よりの敵の攻勢を間接に牽制し、機會を圖つて大駒を捌く方針の下に中飛車戰を用ひ、そして銀を繰り出して敵の五、七兩筋を威嚇の方針を樹てた。

□此の時山北君は早く端より攻勢を執らば、自然有利の局形となるを、五七銀と上つた爲め、夥ひ力將棋の狀態となつた、續いて四六銀の繰り出し拙策の爲め、敵に四五歩の機會を與へ、局面は混戰に陷つた。

□その時齋藤君は角の利用顧るよく、七六歩と打つて敵の玉頭を威嚇し、以下敵が屢々策を誤つた機會を捉へて上手の實力を發揮し、八五桂打の奇手を用ひて敵の玉頭攻擊に成功したのは鮮かな指しぶりである。

觀戰記　七段　荻原淳

◇六八銀の必死

山北氏の五三飛は、八五銀では七七桂と打たれて惡い。そこで五三飛と決戰に出たのであらう。齋藤氏は自玉の餘裕を見越して七七桂と打つて次に六九桂と駒得して、六八銀と必死を掛けたのは自玉の安全を讀切つた好手段である。

事こゝに至つては、山北氏にはもはや術策がない。本局は山北氏が香落の弱點を攻めずに、平手の如き趣向に出て堂々と對時したのであるが、惜しくも最後に齋藤氏の八五桂の妙手に氣付かなかつた爲めに、あたら敗北の憂目をみたのである。

日本棋院　大手合戰譜【十一局】

先相先先番　三段　村田整弘
二段　藤澤庫之助

制限時間各七時間（但し一分以内は切捨）

—【1】—

●一にノ四　○二ほノ十六（4分）　●三たノ四　○四れノ十五（1分）
●五ぬノ四　○六はノ十五　●七たノ十七（3分）　○八よノ十六（7分）
●九よノ十七　○一〇かノ十六　●一一わノ十七　○一二たノ九
●一三をノ十七（4分）　○一四はノ八（6分）　●一五たノ十一（1分）　○一六れノ十三（18分）
●一七れノ六（2分）　○一八かノ九（5分）　●一九わノ十四（5分）　○二〇へノ三（7分）

所要時間累計（白五十五分　黒十五分）

對局者の言葉

（黑）例により一、三、五の三連星の新手法を試みました
（白）六で左下隅をシマッても大差はありませんが—
（黑）七で（た十）の星を占めると白七のシマリとなつて、何さなく成算がなかつた
（白）八で單に十二の方へヒラクと、黑八のコスミか十のケイマが見え透いて居るので—
（黑）十三と堅くやつたのは、十五と打込む前提なのです
（白）十四は大場なのですが、黑十五の打込みを避ける意味で、十七又は（た六）と此隅にカカッて居るものかも知れません
（黑）十五は豫定の行動にすぎません
（白）十六は打ちにくいのですが（た六）又は十七と打つて居ると、黑十六と來られさうです
（黑）十七を（れ七）まで一路進めるとの差ははつきり分りません
（白）十八とトベては此處までの布石は左程惡くない積りです
（白）黑十九に對して受けやうがないので二十と轉じたわけです

戰の跡

村田三段は前名を一と稱し、福田五段と同時代に棋界に入つた人で、大手合に上京する外は、福岡に常住し、九州の棋界に重きをなして居る、斯道熱心の賜物か、中央棋界に遠ざかつてゐながらも、大手合には毎期相當の成績を示して居る、藤澤二段は棋界新進の寵兒、その棋風に就いては多言を要しない◇黑一、三、五の三連星は、先番必勝を期して常用する藤澤君の手法で、黑を握つては殆ど毎局と云つてよい位に見受ける◇白二、四、六を小目を外して高く布陣したのは、その黑の三連星に拮抗する意味に外ならない◇白八、十とカケて了ふのは普通は棋を決めるので面白くない事になつて居るが、十二と高くヒラク前提としてみれば堅く詰め立てるにも及ぶまい◇黑十三は一見緩着に似て實は考へた手だといふのは右下隅が白二、六のシマリとなつて居るので（わ十六）と押して行く意味に乏しいのと、白十二が廣いので內からの（を十五）のケイマを避ける意味と更に譜の十五の打込みを含んで居るので、二重、三重の深意を有する點を重視せねばならない◇黑十七で（よ八）にカケ白（よ九）黑十八とハネて行く新手法も考へられる—それには黑十五白十六の交換を利かしにする意味が含まれて居るのは云ふ迄もない

ラヂオ　十九日

新京百キロ（MTCY五六〇KC）（午後六時—同十時迄）

六・〇〇（東京）ニュース
六・二〇　政府公報（滿語）
六・三〇　國民の時間（滿語）「說我省政」三江省省長金名實、黑河省省長鍾毓、熱河省省長劉夢庚、間島省省長蔡運升
七・〇〇（東京）聲色「吹寄せ」柳亭春樂
七・二〇（大阪）詩の朗讀（一）譬喩…ポール・ヴエルレーヌ作上田敏譯（二）秋…オイゲン・クロアサン作上田敏譯（三）雨の唄…三富朽葉作（四）青春…川路柳虹作（五）ゴルキー「夜の宿」…川路柳虹作、川路柳虹伴奏大阪ラヂオオーケストラ、箏伴奏、伴奏作曲並指揮宮原禎次
七・四〇（東京）小唄▲イあけぼの、ロうがひの後で、ハ鳥影＝唄藤村孝壽、三味線藤村孝、替手藤村孝千代▲イさくらさくら、ロ野暮な座敷＝唄藤村孝、三味線藤村孝壽、替手藤村孝千代
七・五五（大阪）浪花節「壺坂寺お里澤市物語」京山華千代改め吉田駒之助
八・三〇　時報、氣象通報、番組豫告
九・〇〇（奉天）演藝（一）奉派太鼓、イ單刀赴會、ロ龍鳳配＝唱趙濟洲、司絃賀福全（二）相聲「打白狼」李永奎、奚醒聲
一〇・〇〇（ハルビン）北滿の時間（滿語）一、講演「ドストエフスキーとロシア」ダウイドフ二、レコード　三、ニュース

大連（JQAK）（六五〇KC）

午前の部

六・三〇　ラヂオ體操
七・〇〇　告知事項、氣象通報
七・一〇　中等滿洲語講座「テキスト第八課」滿鐵學務課秩父固太郎
八・三〇（東京）經濟市況
九・四〇　經濟市況
一〇・〇〇（奉天）料理獻立
一〇・四〇　經濟市況、公設市場値段

午後の部

一二・〇〇　時報、經濟市況、ニュース、レコード
一・〇〇　滿洲演藝（奉天と同じ）
一・二〇（新京）ニュース（滿語）
二・〇〇　經濟市況
二・五〇（東京）經濟市況
三・〇〇　ニュース
三・三〇　經濟市況
五・〇〇（東京）子供の時間、名作物語「ピノチオ」（三）脚色並演出、東京放送童話研究會
◇コドモノシンブン
六・〇〇　ニュース、告知事項、職業紹介事項
六・三〇（大阪）講演「最近我國の機械工業の發達」工學博士石川登喜治
七・〇〇—八・三〇迄新京百キロと同じ
八・三〇　時報
八・三一　謠曲「忠度」（シテ）岩村櫻藏、（ワキ）中西家太郎、（地）岩村櫻藏、山上太生、梅田正二、中西家太郎、中村信吉、

奉天（MTBY）（八九〇KC）

午前の部

六・三〇（新京）ラヂオ體操（滿語）
六・五〇（東京）ラヂオ體操
七・一〇（大連）中等滿語講座
七・四〇　日語講座
八・四五　天氣實況（日滿語）
一〇・〇〇　料理獻立
一〇・五九（東京）時報
一一・四〇（東京）全國ニュース
一一・五九　時報（滿語）

午後の部

〇・三〇　ニュース、レコード
一・〇〇　演藝（滿語）
一・二〇（新京）ニュース（滿語）
二・二〇　成人講座（滿語）新京と同じ
三・〇〇（東京）全國ニュース
三・四五　ニュース、告知事項、番組豫告
五・〇〇　子供の時間「唱歌と唱歌劇」一、獨唱（イ）我が胸（ロ）つばき＝奉天普通學校兒童、補一男李正一（二）齊唱「赤坂城」五年崔啓禎、他十名（三）唱歌劇「雷さまの失敗」宗元、他十四名（四）獨唱「からす」五年女子金愛龜
五・三〇　ニュース、番組豫告、レコード（滿語）
六・〇〇（東京）全國ニュース
六・二〇（新京）政府公報（滿語）
六・三〇　講演（大連と同じ）
七・〇〇　以下新京百キロと同じ
九・〇〇　ニュース、告知事項、氣象通報、明日の番組のおしらせ　竹林安吉

新京（MTCY）（五七〇KC）

午前の部

六・三〇　ラヂオ體操（滿語）
六・五〇（東京）ラヂオ體操
七・一〇（大連）中等滿語講座
七・四〇（奉天）日語講座
八・三〇（東京）經濟市況
九・四〇（大連）經濟市況
一〇・〇〇（奉天）料理獻立
一〇・二〇（大連）經濟市況
一〇・四〇（東京）經濟市況
一〇・五九（東京）時報
一一・〇一　經濟市況
一一・四〇（東京）ニュース

午後の部

〇・〇一（大連）經濟市況
〇・三〇　ニュース
〇・四〇　ニュース（滿語）
〇・五〇　演藝（レコード）滿語
一・〇〇（大連）經濟市況
二・二〇　成人講座（滿語）（第二講）新京特別市立女子中學校教諭孫鴻業「滿洲之地誌」
二・四〇　日用品値段（滿語）

京城（JODK）（九〇〇KC）

午前の部

六・〇〇（東京）基礎獨語講座（十六）三浦吉兵衛
六・三〇（東京）朝の修養「大日本帝國憲法解義（七）樞密顧問官法學博士清水澄
六・五一（東京）ラヂオ體操
九・〇〇　氣象通報
一一・〇〇　時報、今日のプログラム發表
一一・〇五　萬歲＝ミスワカナ、玉野一郎
一一・四〇　ニュース

午後の部

一・〇〇　婦人講座日本名婦傳の中「野村望東尼」（一）田中初夫
三・〇〇　ニュース、職業紹介事項
五・〇〇　名作物語（大連と同じ）
五・二〇（東京）コドモの新聞村岡花子
五・二五（大阪）英語講座（三の一）深瀨基寬
六・〇〇　ニュース、天氣豫報
六・三〇　講演「電話の動き」朝鮮總督府遞信局長井上清
七・〇〇　尺八獨奏（一）泊り舟（二）京鈴子＝森田仙堂
七・二〇—八・三〇迄新京百キロと同じ
八・三〇　時報、ニュース、氣象通報、翌日のプログラム發表、ニュース再放送
二・五〇（東京）經濟市況
三・〇〇（東京）ニュース
三・三〇（大連）經濟市況
三・五〇　ニュース
四・三〇　ニュース（鮮語）
四・四〇　演藝（鮮語）
四・五〇　ニュース（英語）
五・〇〇　子供の時間（奉天と同じ）
五・二五　氣象通報、番組豫告

ラヂオ相談

雜音が大きくて聽取できません

【問】ジャックソンベル七球ですが昨年十一月現在の社宅に轉宅してより毎日晝夜夏の天候不良の時の…く雜音が大きく聽取に不…です、原因及び防止方法を御教示下さい。（鞍山・川上生）

【答】近所に電氣的火花を發生する器具があるためと思はれます、火花が出ぬやうにフイルターを電氣器具に入れゝば止ると思ひます、受信機の電源に（電燈線の事です）フイルターを入れて見られるのも一方法と思ひます（電々會社・係）

滿日敗退聯珠（五局の五）

（町田氏四人勝五人目）

先番　四段　小池靜流
後手　五段　町田光雄

解說　六段　川口直樹

小池君としては此の二十三で（甲）に押へてゐたかつたのであらうけれ共、それでは白に二十四を（乙）に引かれて見すく大事な四先きを一本、而も唯一の足場を失ふことになるので、形ちを決める弊害はあるが、斯う引いて出たものであらう。先づ此の場合は斯うするのが筋でせう。黑二十五は二十三の時よりの豫定の行動であらうが白の二十六は寧に過ぎた緩手だつた。黑に二十七の手のある以上、これは最初から二十八に堅く守つてゐなくてはならないのであつて黑の二十七は巧い手—流石に小池君らしい溌剌たる意氣を示して呉れる。白の二十八に對して黑二十九は一見白の下邊が怖ろしくつて斷うは思張れない手ではあるがこれを反對に止めてゐたのでは白に先手を奪はれるので、斷く止めて決戰を挑んだものであらうから勿論、讀みの確實な小池君のこと先づ適宜に御した處置である。

由比正雪 (180)

悟道軒圓玉演
武田一路畫

大尾

紀伊大納言頼宣侯は將軍家御前にて由比正雪が徒黨を集める爲に用ひし文書と印章に就て事もなげに辯駁いたし嫌疑の雲を吹き拂ひ屋敷へ戻つたが松平伊豆守が上使として見えたと聞き、又何んぞ申し居るかと早速面會いたすと伊豆守が將軍家の上意故暫く江戸にお留りなされて御國表に御引取りなされるは茲兩三年御猶豫なされるやうにと申した。

是に依ると全く疑ひは晴れなんだと思はれる。茲で頼宣侯は當分紀州和歌山へ引取る事は成らぬ。併し斯ういふ人物ですから日毎に江戸市中を往來して神社佛閣に參詣すると云ふ名義で、下に〳〵と云ふ制止聲をかけて通行する。

江戸市中を往來する諸侯にて「下にゐろ」と云ふ制止聲を浴びせるは百萬石を領する前田侯でも出來ない事。近頃の大衆作家の物を見ると十萬石の大名が江戸の町を通行するに「下に居ろ」なぞと書いてある。斯んな馬鹿な事が出來るものではない。江戸の市民は將軍家直轄の人民です、前田であらうが島津であらうが、江戸の市民から見れば只のお大名。一萬石だとて百萬石だとて同じ大名、江戸の市民が下座するは先づ第一に上野に居らせられる宮樣即ち一品親王樣、次が將軍家、それから尾州、紀州、水戸の三家、後に田安、清水、一橋の御三卿のみ、此の御三卿は八代將軍吉宗公の時に出來たもの、さすれば此の慶安時代には未だ無い。

さて頼宣侯は病氣療養の爲めと申して日々外出する、これには江戸の市民も驚いた。果は吉原の遊廓に於て遊興をする、幕府がこれを咎めると淺草寺に參詣いたしての戻り遊廓を見物いたした。其廓内の者が厚き待遇を致せし故、それを謝する爲に遊女を招き一盞傾けた、それが宜しくないかと申した。

幕府でもさやうでござるかと申したが咎める事は出來ない。これは頼宣侯が幕府を嘲弄いたした事です。此の後も折り〳〵吉原に行く。水戸光圀公も吉原に通つた事がある。其時は鼈甲で作りし笠を召したさうです。その事は光圀公の近臣井上玄桐と申す者の書いた[illegible]に出てゐる。其時分の諸侯は吉原にて遊興するは恥辱共思はない。尤も遊女の性質もモダンガールよりは遙かに良かつた。

さて頼宣侯は心の儘に年月を送つたが國へ歸る事は出來ない。名物の蜜柑畑を見る事も成らず、和歌の浦へ遊びに行く事も出來なかつた。江戸に居る事凡そ十年、これは體裁の宜い監禁です。十一年目に歸國した。

寛文十一年正月十日七十歳を以て紀州和歌山城中にて薨去、法號は南龍院殿顯燦天晃大居士と申し上げた。

次に正雪の與黨の一人にて京都の訓將に選まれた熊谷三郎兵衛は一度幕吏の手を遁れて江戸に來て再擧を計りしが同志の者は諸方に散り行き、又捕へられた爲に其志を遂げる事も成らず、芝切通し土取場に於て自殺した。

尚火術の大家と云はれた勾坂甚兵衛は早くも姿を晦ましたが、これは以前賊の事とて逃げるは至つて早い何處へ行つたか今以て行方不明、去年大連で遇つたと申す者があるが其樣に長くは生きては居りますまい。

さて正雪の叛逆を密告した人々は何うなつたか、是にはお話がある。浪人林利右衛門は此の功に依て五百石を賜り幕府の旗本に召し出された。斯うして置かぬと後何ぞあつた時に密告する者がない。浪人が一足飛びに五百石、しかも身分は旗本。次に奥村八郎右衛門はこれも旗本に召し出されて食祿三百石、父の宗的は以前松平伊豆守の家來であつた爲め歸參が叶ひ五百石を與へられた、其長子弓師藤四郎即ち奥村八郎右衛門の兄ですが、これも幕府の御家人に召し出されて白銀百枚を賜つた。併し同志を賣つて恬然として賞與に興つた其人々の心の裡は何んなものであつたか、出世はしたが寢覺めはわるからうと言つた人もあります。

長らく御愛讀下すつた由比正雪の講談はこれを以て大尾と致します。(完)

滿洲日報
夕刊
發行人 本橋南里 / 編輯人 村本喜代治 / 印刷人 武順盛生
大連市東公園町三十一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

"爆彈豫備金"問題で政府、應酬に苦しまん

重要議案と貴院態度

【東京特電十七日發】貴族院の政戰は漸次緊張の度を加へんとしてゐるが重要議案に對する態度は大勢左の如し

第二豫備金增額

結局通過するであらうが豫測すべからざる使途に支出なし法理上の疑義もあるので全く政友會との妥協手段に使はれたものとして各派とも疑惑を抱いてゐるので政府は應酬に少からず苦しむであらう

臺灣自治制

時期尚早なりとの意見多く殊に軍人出身議員方面に根强い非難があるが若し關係豫算を削除すれば衆議院を既に通過してゐる關係上特別會計豫算全部の不成立を見る恐れがあるので通過は大體確實視されて居る

米穀自治管理法案

穀價維持も過ぎれば現在の經濟機構に意外の弊害を及ぼす恐れありとして反對論が有力化しつゝあるので樂觀を許さざるものがある

その他の法案

臨時利得稅法案は議論はあつても結局通過は確實であらうし内閣審議會設置については大した問題なく承認されるものと見らる

ではないかとも觀測されてゐるが何れにせよ奉天財界に少からざる影響を與へるものとみられてゐる

貴族院側の反響を見て政友、綱紀問題の蒸返し

【東京特電十七日發】政友會の綱紀問題追究は一方的泥試合なりとして輿論を買ひ効果を收め得なかつたが、主流幹部は依然として綱紀問題の追擊戰を試みその作戰中に綱紀問題を蒸返さんとしてゐる、卽ち貴族院で菊池男が五十萬元事件を提げて咆哮するのでその反響をみた上津雲國利氏を立て本會議で高橋、床次兩相に緊急質問して喰つてかゝると傳へられるが津雲氏が揚言するが如く有力な材料を握つてゐるかは疑問視されてゐる

通過を豫想し準備

今春四月中に委員選任を完了

内閣審議會と政府

【東京十七日發國通】内閣審議會並びに同調査局の追加豫算は(經費年度四十四萬圓、平年度三十八萬圓)愈々本月末或は來月早々議會に提出され問題の少ない本議會に於ける好題目として華々しく論爭が展はされるであらうが政府は結局に於いて豫算の通過を豫想し目下これが實現準備に沒頭しつゝある、内閣審議會會長は岡田首相これに任じ委員は齋藤前首相、山本民政黨長老、山本条政友會長老等の如き當代第一流の人物で學識經驗あり練達堪能の名士十五名内外を勅任ぜられ内閣調査局は政黨官界を始め三井、三菱等の民間會社の實際家等を通して有能達識なる士を網羅して文字通り擧國一致を以て臨み今議會で右追加豫算が圓滿に通過する事となれば愈々今春四月中を以て委員の人選を了し調査局の開設と共に先づ地方財政交附金、地方中央の財政稅制整直し國策に關する調査審議を最初として

國際銀行閉鎖

【奉天十七日發國通】最近在奉天外國銀行は邦商の急激なる進出に伴ひ凋落の一途を辿り本國に引き揚げるもの或は他に轉居するもの續出し同時に在奉外國銀行も營業不振に陷り中にも事變前より奉天銀行界の王座を占めてゐたナショナル・シティー・バンクの如きは最近に至り極度の動搖を來し或は閉鎖の已むなきに至るのではないかと注目されてゐたが遂に同銀行支店長ビドル氏は三月三十一日限り同銀行を閉鎖する旨内示するに至り當地財界に多大のセンセイションを捲き起してゐる
同支店閉鎖については何等か政策的意味が秘められてゐるので

國境線を行く

滿洲里にて 河野特派員 (一)

滿洲里博士街

滿洲里の片貌

各國旅客の通過は躍進的增加

A

入滿査證料二重拂ひ

北緯四九・五度、滿洲國の最西北端に位しソ聯邦の國境を離るゝこと約五粁、廣漠たるホロンバイル大草原の盆地に周圍一里に散らばるひつそりとした町……これが滿洲里だ、ボグラニチナヤと竝んで

…北滿の… 大高原、興安嶺を越えた北滿鐵道がこゝ滿洲里でザバイカル鐵道とクロッスする、赤き首都モスクワより約一週間――西伯利亞のシベリヤ鐵道を經て一千五百粁

る國際列車の旅客はこゝ滿洲里で一先づ下車し長き旅の疲れを休め

る、アジアと歐羅巴を連絡する重要なポイントだ、毎年世界の凡ゆる國籍人が滿洲里を通過する、これを(主なるもの)昨年度の統計で見れば

國籍別	西行(出)	東行(入)
日本	一六〇	一三三
ソ聯邦	一六六一	四二三
米國	一〇六	二六
佛國	五九	五一
獨逸	一八三	二〇三
伊太利	二六	八
ポーランド	五七	三六
中華民國	五八	一四
英國	二二	一四

となる、ソ聯邦人が出入共に第一位で次に西行(出)は英、獨、日の順序、東行(入)は

…獨日の… 割合となる、第二の厄除事件と騷がれた滿洲里事變の昭和七年及び八年度に比較すれば躍進的數字である、滿洲里事變後における通過旅客數は當時の惡宣傳に禍され、例年に比して甚だしき減少を見せ、各國人東西行總數において約三分の一、殊に日本人のシベリヤ經由歐亞連絡旅客は約七分の一に激減した、然し滿洲國の健全なる發展に伴ひ上記の如く激增し來つてゐるが、列國が未だ滿洲國を承認せざるため滿洲國通過査證に關聯して面白い(?)現象がある、卽ち各國の入滿旅客はチタに存置されてゐる滿洲國領事館に立ち寄つて滿洲國通過査證を受けず、殆ど凡てが中華民國の在外機關よりこれを受けて來る爲め滿洲里に到着の際折角の中華民國の査證券を無効と宣告され改めて滿洲國の査證を受ける、この爲め種々トラブルが惹起する

…目的に… 中華民國は不撤査證券なぞとし發行するのだから一番馬鹿を見るのは事情知らぬ旅行者で査證料の二重拂ひといふことになる、ザバイカル鐵道の最前方にあるのが八六徘徊哨、こゝにはソ聯邦の兵舍があり優秀な騎兵が駐屯してゐる、この驛を離れると列車は數分にして國境線を横切つて滿洲國領土に入る、ソ聯邦の八六徘徊哨と向ひ合ふのが西門で列車はこゝで徐行する、滿洲國國境警察隊員が乘込むのだ、西門より滿洲里まで約五分、國境線を横切る鐵路には昔色の粗末な門が建てられてゐて俗に西門と呼ばれてゐる

× × ×

氣候は概して冬期長く春秋の二期短くも强風吹き荒み冬期は零下五〇度を突破することも珍らしからずこの

…國境町… は一八九八年東淸鐵道と同時に建設せらる……これは滿洲里に關するエンサイクロペヂヤの一頁である、人口約六千五百その内譯は滿洲人三千、白系露人一千五百、ソ聯邦人一千三百(邦人四百、蒙古人二百五十(軍隊を含む)で此外ユダヤ人、タタール人等若干名ゐるが一般に減少しつゝある、邦人側の主なる建物としては領事館、特務機關、警備隊、憲兵隊、居留民會並に小學校とうしてこれは除外例に屬するが滿洲國國境警察隊があり何れも市内三道街二道街等に立ち並んでゐる、外に日本人經營では旅館二、三軒、料理屋六軒、酌婦約四十名名前のみの書店一軒、ツーリストビューロー、國境の町滿洲里のプロフイルは誠に惨淡しい(つゞく)

武勳はかゞやく

故武藤元帥・本庄大將に

功一級金鵄勳章を授與さる

滿洲事變論功行賞

【東京十七日發國通】滿洲事變論功行賞は出征部隊としては宇都宮第十四師團騎兵、航空其他關東軍直轄部隊、北支那駐屯軍を殘す外は全部發令され、之等部隊の論功行賞も來る二十日頃より逐次發令されることになつたが元關東軍司令官本庄繁大將は事變當時の軍司令官として武人最高の榮譽たる功一級金鵄勳章を授與される外男爵授與を奏請される模樣で故武藤信義元帥に對しては本庄大將と同樣功一級金鵄勳章を授與され前關東軍司令官菱刈隆大將は桐花大綬章元關東軍參謀長三宅中將、小磯中將、橋本虎之助中將は功二級又は功三級金鵄勳章、關東軍參謀長西尾壽造中將、同參謀副長板垣征四郎、岡村寧次兩少將も功三級金鵄勳章を授與され其他の幕僚に對しては金鵄勳章並びに敍勳される筈である

中島侍從武官洮南へ

【チチハル十七日發國通】長くも聖旨を奉戴して北滿各地日本側機關に聖旨傳達の重任を果した中島侍從武官は十七日朝九時三十分ハイラルより當地飛行場到着十分間休憩の後、同飛行機にて洮南に向つた

伊エ關係尖銳化

伊國全土宛然戰時狀態

【ローマ十七日發國通】エチオピア國境方面出動の準備として二個師團を動員したイタリー政府は其後エチオピア政府の强硬な態度に鑑み更に動員兵力を增加するに決定した模樣であるが一方十六日東アフリカへ向けファシスト民軍義勇軍三個大隊の出發を開始し今やイタリー全土を擧げて宛然戰時狀態を現出してゐる

ナチス義勇軍

ナポリを出發す

【ナポリ十六日發國通】イタリー政府はエチオピアとの紛爭勃發するや直接交渉を開始する一方二個師團に動員令を下して待機せしめて居たが、十六日トピー帽を被り植民地戰特有の武裝に身を固めたファシスト義勇軍歩兵一ケ大隊約一千名は皇太子ウムベルト殿下の御閲兵を受けた後運送船に分乘ナポリを出發東アフリカの某地に向つた

義勇軍更に南下

【ローマ十六日發國通】ファシスト義勇軍歩兵一箇大隊は十六日ナポリを出發したが同日更に歩兵二箇大隊に出發命令下り約二千名のファシスト義勇軍はグレナディエル練兵場に集合ムッソリーニ首相の閲兵をうけた、尚同軍は十六日ナポリへ向つて南下する筈

英米の極東政策

五年後は放棄せん

聯盟恃むに足らず 孫科氏の時局談

【上海十七日發國通】立法院長孫科氏は十六日往訪の支那側記者に對し時局談を試みたが特に東洋問題に於て聯盟遂に恃むに足らずとの意味を述べたが、特に孫科氏が從來歐米依存主義者の急先鋒として反日言動に終始してゐただけに各方面の注目を惹いた、時局談の要旨左の如し(寫眞は孫科氏)

リットン卿はワシントンに於て英米の合作を說いたがその底意は極東における英國の特殊權益を保持せんとするものであつて支那のためを思つてのことでないから、吾人は假令英米合作が達成されたとしても樂觀すべきでない、現に英國國内の主張は相變らず保守黨の如きは終始日本と提携しシンガポール以東は不問に付しシンガポール以東の權益放棄を主張する者さへある、勞働黨も亦平和維持をその政綱としてゐるなど恃むに足らず英國は日本が英國植民地を侵略する場合においてのみ自衞的手段を講ずるに過ぎない、結局東洋は遠隔の地にあつて日本を牽制するが如きことは不可能である、要するに現下の國際情勢を見るに歐米各國は極東において日本と衝突することを欲せず、專ら事勿れ主義を執るに過ぎず、此間にあつて日本のみ獨り主動的立場を續けてゐる、故に自分の觀測では五年後には英米は極東における政策の放棄を餘儀なくされるであらう

支那の親日轉向未だ認め得ず

上海で 土肥原少將語る

【上海十七日發國通】十七日上海到着の土肥原少將は出迎への記者を引見し今回の上海訪問は政治的の使命を有するものでないと前提して左の如く語つた
日支關係が逐次好轉してゐるやうに自分が青島で新聞記者に語つたと傳へられてゐるが、單なる風說でそんな事を言つたことはない、一般支那國民は順次日本の眞意を諒解し日本との提携を希望してゐる實狀は認めてゐる、然し南京政府及び國民黨部が從來實施し來れる排日諸政策を根本的に是正せんとすることはまだ認めることを得ないのみか南京各區民服用邦貨會を設けて排日貨に精進せんとしたり排日放送をやつたり、漢口の新聞が排日言論を揭げる等却つて逆轉の形勢なしとしない、排日貨及び排日教育等の消極的紛爭行爲で是等を一掃しない限り日支提携の如きも夢想だも及ばぬことである
なほ同少將は一週間當地滯在、明十八日黃郛氏と會見、各支那要人と隔意なき意見交換の上、南京に赴き汪精衞氏その他政府要人と會談する筈である

日支貿易の調整使節

張嘉鏒氏訪日

【東京十七日發國通】中國銀行總裁張公權氏の令弟張嘉鏒氏は日支貿易調整の使命を帶びて十六日長

東亞の新情勢に歸順を嘆願

【奉天電話】朝鮮國民府の建設以來、桓仁地方の教育部長及び桓仁地方執行委員長に歷任して重要役割を演じて居つた朴鍾秀及び奧京尹楊折の兩名は、東亞の新情勢を深く覺り最近在奧京〇〇〇隊長の許に誠意を披瀝して歸順を歎願して來たので、隊長はこれを許可し將來を戒めて歸順せしめた、取調べの結果右兩名は國民府革命軍の幹部は日滿兩軍の不斷の討伐により民族主義の實現は到底不可能であるといふ事を自覺して、從來の宣傳や内幕を暴露する事を怖れ、殊に歸順者を嚴重監視し豫防策として歸順者の家族を射殺或は監禁する等の嚴罰を定めて歸順豫防に腐心してゐる旨語つた

竹下州廳長官

旅順の歡迎宴

在旅官民の竹下州廳長官、田中要塞司令官歡迎宴は十七日午後六時から偕行社に於て開催、米岡市長發起人を代表し主賓の德望信賴を述べ特に旅順市の將來に就ては地歷的より文化發祥の地官衙文教都市として留意せられたき旨を强調盃を擧げて健康を祝せば竹下、田中兩主賓交々起つて鄭重なる謝辭を以て答へ乾盃主客十二分の歡を盡し八時過ぎ散會した

山崎移民團長

【東京十七日發國通】北滿佳木斯第一次移民團に魁けして渡滿、約三ケ年移民團の開拓指導に懸命の努力をなしてゐる永豐鎭移民團長山崎芳雄氏は拓務省の招電に應じ多數の農產物資料を携へ十六日午後三時二十五分東京驛着入京した

崎に上陸直に大村に在る三井關係事業を視察したが更に日本各都市を視察する豫定である

日本魂の表徵を滿洲の野に移す

新京に日本刀鍛錬所

【新京電話】日本魂のシムボルたる日本刀の鍛錬法を滿洲の野に移さうと、今回滿洲に鍛錬所を設立して鍛錬方法を探るべく、和歌山縣人刀工南紀重國事志垣要次郞氏は、新京興和胡同二一二に鍛錬所を設立中の所この程竣工し、他滿洲國の後援に依り愈々十八日午前十時より打始め式を擧行する事となつた、今日本における國民一人一人の佩刀も從來のサーベルを日本刀に改める等、非常時と共に日本刀の價値は益々高く買はれ滿洲に於ける鍛錬所の成績に付いては興味を以つて見られて居る、南紀氏は鍛錬所開きに先だち語る
滿洲の極寒の氣溫零下數十度の土地に於いては、古來刀劍折れると云ふ遺憾の點があり、大いに鑑みる所があつて滿洲で鍛錬方法を研究し、實地に適した刀劍を完成したいと云ふ念願で、他方滿洲國民に刀劍を通じて大和魂の精髓を知らしめたいと思つて居ります

人事

◀澤田靜枝中將(駐滿海軍部司令官)十七日午後六時牛着あじあにて來連
◀貝瀨謹吾氏(滿洲技術協會長)同上歸連
◀八田嘉明氏(滿鐵副總裁)十七日午後八時發列車にて赴京
◀山西恒郞氏(滿鐵理事)同上
◀郡山智氏(同上)同上
◀佐々木謙一郞氏(同上)同上
◀村田省藏氏(大阪商船社長)同上
◀金井清氏(ハルビン事務所長)十七日午後十時發列車にて歸任
◀大内成美氏(大連市會議長)十七日午後四時五十分發列車にて奉天へ

大觀小觀

一年後の國防費の見透し如何が議會の眞劍な議題となつてゐる折柄▲五年後の博覽會とオリムピックとに夢中になることろは大國民であり過ぎる▲殊にオリムピック招聘で列國の前に哀訴歎願する醜態はなつちやゐない▲イタリーが抛げ出したものをフインランドとの爭奪に狂奔するなど盟邦日本の面目孰れにありやだ▲斯くて日本のスポーツも民族すべからざる邪路に踏み入らうとしてゐる▲武裝移民から農耕移民へなどと政治家連は主張する▲畢竟文字の上の空論以外の何ものでもない▲一日も早く武器の不必要な狀態にしたいといふことは何人も希望する理想だが現實がそれを許さないのだ▲南米あたりの移民と比較對照して考へることは自體が滿洲移民の本質を無視してゐる。

哭くな青春 (127)

三上於菟吉
吉邨二郎畫

新しき日 (その二十五)

「ねえ、今の場合、やつぱし、僕たちが、あそこにゐるころ手はないからね――仕方がないさ」
銀座の街の口の、激しい人通りの中を、うつむいて、泣き出しさうな顏をやつさかくして、しほしほと歩いてゐるさつきの耳に、河田記者はささやくのだつた。
「まあ、今夜のところは、ゆづッて置くさ。君は、戀愛の成功者だもの――」
さつきは答へない。さつきは、何か言ひ出したら、泣けてしまひさうだ――わあッと――
――何といふ目に逢ふものだらう――あたしを、さも賣春婦でもあるやうに――泥棒猫でもあるやうに――
「ところで、どうしますね?これから?機嫌直しに、活動でも見ようか?銀座シマネに久しぶりでチ

河田は叫んだ。
「だつて――」
と、さつきは、ますます俯くうつむいて、
「だつて――もう、とても、お母さまや、お姉さまの顏が見られませんもの――」
「困つたなあ」
河田記者も、充分に、彼女の胸の中を知り拔いてゐるのだつた。ゴシップ擦れのした、男性たちならとにかく、さつきのやうなうら若い娘に取つては、さうしたことが、生き死にの問題にもなるものだ――まして今夜、あんな工合で世にも混亂した位置に置かれたあとでは――
彼は、ふと、思ひ出したやうに
「さうだ、堀田さんの宿があるぢやありませんか――うちへ歸りたくなければ、そこへゆくがいいですよ。そしてしづかに考へた方

ヤップリンがかゝつてゐますよ」
親切な青年記者は、何とかして、さつきの氣を晴らさせてやりたいのだつた。このまま、この娘と別れることが、妙に心配だつた。
しかし、さつきのこころは、すこしも進まなかつた。こんな氣持で、喜劇王の、あのへうきんな顏やすがたを見たとてどうなるだらう!
「ぢやあ、まつすぐ、おうちへ歸る?」
河田記者は、大きな眞珠屋の見世の前で、歩を止めてたづねた。
「いゝえ、あたし、うちへなんぞかへれやしないわ」
「うちへかへれない?」
いくらか、びつくりしたやうに

「が――」
「でも、あたし一人で――あの方今夜、鎌倉におかへりになるでせうに――」
「いゝえ、僕は、さう見てゐないのだ」
と、河田は言つた。
「あの人は、夫人と、一緒に歸らない。歸るつもりなら、あゝいふことは言はない――もつと大人しく返事をしてゐる。男女の爭鬪といふものは、あそこまで發展すると、急に折れ合ふことは出來ないからね――まあ、どつちみち一騷動だが――」
さつきは、河田記者の言葉に、思はず目を上げた。
――さうだらうか?おくさまは、あたしからあの方を引ッ淺つて行く力がないだらうか!
「あの人が、おくさんと鎌倉に戾る人なら、僕は君を連れ出さなかつた。あの人に自分を主張する自由なあたへようと思つて、二人だけにして來たのですよ」
わけ知りらしく、青年記者は言つて、紙卷に、パチリとライタアの火をうつすのだつた。
「さあ、タキシイで、ホテルにお送りしませう」

新しい郷土藝術
地方色豐かな 高粱から細工
旅順加藤氏の手で作製
滿鐵・普及を考慮

滿洲の特産物高粱や包米の殼を利用して滿人の間に簡易な家庭工業を普及さし、その窮乏を救ふ副業たらしめると同時に年々激増する

滿洲 視察團へローカルカラー豐な土産品を供給しようとする試みは滿鐵地方部に於て豫てから計畫されてゐたが〝滿洲あられ〟〝高粱汁粉〟の製造元たる旅順朝日町東金堂主人加藤傳吉さんが家業の傍ら高粱殼の細工に興味を持ち現在では素晴らしい熟練を示し皇太后陛下、滿洲國皇帝陛下にも獻上御嘉納を辱ふしたのみならず御賞めの御言葉まで賜はつた由を聞き、早速地方部は加藤氏に委囑し實物について種々研究した結果、滿人農家に最も適したものとしてその普及一般化につき

目下 考慮研究中で加藤氏によつてローカルの色も濃き滿洲郷土藝術が今正にその産聲をあげんとしつゝある

この高粱細工は單に高粱殼切斷器さへあれば他は手先きの細工次第といふ簡易さで、加藤氏宅には柱掛け、狀差し、紙屑籠、煙草セット、植木鉢のサック、表忠塔等を配した机上裝飾品を始め約三十種類が並べられてあり、中には包米の蕊から細工した豚、戎克船、荷馬車、人物、表忠塔等の玩具まで作られてゐる

これ等の細工物はその製作上の簡易、原料品たる高粱殼が農家で自給出來る點

携帯 に便利で重量、容積の少ない點

價格の極めて安い點(一個十錢位)等にその特徴を有してをり、滿洲來訪者への好個の家苞として大いに歡迎されること請合で、特に玩具類には郷土色の溢れた瓢逸愛すべきもの多く外國向輸出品として世界を席捲しつゝある日本産セルロイド、ゴム製玩具に比して何等の遜色なく將來の發展を期待されてゐる、訪れた記者に對し加藤さんはニコ〳〵笑ひながら語る

滿鐵から頼まれて目下懸命に作つてゐます、元來凝り性なので今のところ何方が本職なのか怪しくなつて來ました、店員も四人ゐますが、皆なか〳〵器用で

副業 滿洲全體へ

を擴めるといふ大きな使命を理解して頑張るんださ力んでゐますよ、全く結構なお話なので私も及ばずながら獻身的努力を捧げるつもりです

(寫眞は高粱細設工)

スピード競技は安東に凱歌揚る
フィガーは新京、ホッケーは醫大
氷上大會午後の成績

【新京電話】滿洲體協主管滿洲氷聯、新京、大連滿鐵運動會支部三共同主催の、第一回全滿都市對抗氷上大會は十七日午後より、新京西公園リンクに於いて引續き續行、絶好の日和に惠まれ觀衆も亦多く新京運動界始まつて以來の盛況を呈し、興味の中心であるスピード競技は午前中優勢を示して居つた撫順は午後に入り益々好調を示して居つたが、最終レースたる三千二百に失敗し、遂に老友木谷の率ゆる遠來の安東軍に王座を奪はれ第三位となり地元の新京は三位となる、又フィガーは新京軍斷然優勢を示して覇權を獲得しホッケーは奉天の滿洲醫大に凱歌揚り、右試合終了後中央フィガーリンクに參加選手一同整列し河本大會顧問より各部優勝都市に大會優勝盃及び優勝者に賞品並に別項の如く佐藤本社支社長より記録賞盃を瀧孃に各々授與し午後五時二十分盛會裡に終了した

都市對抗競技スピード

△千五百米
1、木谷德雄(安東)二分四七秒
2、三代正勝(撫順)二分四九秒
3、朴潤哲(新京)二分四九秒
4、石塚庄三(撫順)二分五二秒
5、安達和男(奉天)二分五二秒六

▲得點 撫順六點、安東五點、新京三點、奉天一點

△一萬米
1、木谷德雄(安東)二二分三秒
2、朴潤哲(新京)二二分五秒
3、小倉了(撫順)二二分五秒
4、橋本恒(奉天)二二分九秒
新京の新進朴は安達と組んで第二組で出場最初よりスパークし見せ期待の記錄も見せず老巧木谷は新京橋本と組んで出たが好調に進んだが後半やゝ疲れ橋本の棄權により獨走となつて一等となる

5、三代正勝(撫順)二二分三四秒

▲得點 安東五點、新京四點、撫順四點、奉天二點

第一組は執行(安東)安達(奉天)三代(撫順)第二組は木谷(安東)橋本(奉天)小倉(撫順)朴(新京)で第二組は猛烈にせり合つたに反し第一組は前半不調のため僅に第一着の三代君が第五位に入りしのみである

△三千二百リレー
1、安東(執行、大畢、朴、(木谷)五分四八秒六
2、奉天(橋本、阿部、平田、鋤本)五分四八秒八
3、新京
4、撫順

▲得點 安東一〇點、奉天八點、新京六點、撫順四點

新京の第一走者二周目第一コーナーで顚倒して遅れ奉天十米をリード撫順第二走者ダッチコーナーにて倒れ益々遅れ奉天第二周目第一コーナーにて顚倒るも第三走者よく頑張つて新京、奉天、安東の順となり安東アンカー木谷第二周目にバックストレッチで奉天、新京を拔いて遂に勝つ右の結果廿九點を以て安東優勝す得點は左の如くである

	安東	撫順	新京	奉天
五百米	5	5	3	2
五千米	4	5	3	3
千五百米	5	6	3	1
一萬米	5	4	4	2
千五百米	10	4	6	8
合計	29	24	19	16

△フィガー
1、松原克己(大連)三點(2)谷戸通照(新京)六點3、田中弘(新京)九點4、田中金八(新京)一二點
新京九點、大連四點にて右結果新京優勝す

△ホッケー
△準優勝戰
奉天 10{1 5 4 / 1 2 1 3}6 大連(醫大) (滿鐵)
撫順(全撫順) 7{2 2 3 / 2 1 1}4 新京(全新京)

△優勝戰
奉天7—5撫順
(午後三時三十分開始、五時閉戰、審判飯澤、吉野兩氏審判)
奉天(醫大) 7{2 0 5 / 2 1 2}5 撫順(全撫順)

(奉天) FW 弟矢黑 島堀田 小東石 / DF 西木小 / G 淺
(撫順) FW 田川田部 兄 / DF 岩(金)石阿 副江 / G 弟田 副 江鎌

△オープン競技女子千五百米
1、瀧三七子(奉天)三分七秒四
2、木谷妙子(奉天)三分九秒五
3、鏡瀨陽子(奉天)三分一一秒五
4、壹岐イサ子(安東)三分一六秒五
5、木下(安東)三分一七秒一
6、汾陽泰子(奉天)三分一七秒二
7、繩手(撫順)三分二〇秒八
8、平野(奉天)三分二三秒五
9、江島八重子(奉天)三分二五秒五

△女子千六百リレー
1、奉天(鏡瀨、木谷、汾陽、瀧)三分八秒五
2、新京 三分一七秒二

△女子フィガー
1、吉弘昭子(新京)五點2、邊見百合子(新京)六點3、宮澤登志子(新京)七點4、坂田磯枝(新京)一四點5、吉田ツル子(新京)一六點6、杉原絹子(新京)二〇點7、松本トラ子(新京)二〇點8、京)二四點

本社の記錄賞盃 瀧孃に授與
榮ある第二回獲得者

【新京電話】本社では昨年度シーズンより斯道奬勵のため女子千五百においてシーズン中最高記錄者に對し記錄賞盃及び同副賞を授與することになり、昨年度は奉天の瀧三七子孃がこの榮ある第一回の獲得者となつた、本年度シーズンは十七日擧行された第一回全滿都市對抗大會を以て終了するので、滿洲體協、滿洲氷聯では協議の結果過般日光で擧行されたオール日本選手權大會で二分五七秒四の驚異的日本新記錄を作成した前年度記錄賞保持者瀧三七子孃に授與することになり、十七日大會終了後本社佐藤支社長より瀧孃に記錄賞盃及び副賞盃を授與した

【寫眞說明】(上)氷上大會に於ける顧問河本滿鐵理事の開會の辭、(下)國旗揭揚式

段外團體優勝旗再び醫大へ
全滿柔道戰の午後

【奉天電話】第十三回全滿柔道段外團體優勝旗爭霸戰は午前に引續き晝休み拔きで行はれ、各團體とも接戰に次ぐ接戰に異常な緊張を呈し、場内に溢れた觀衆も亦異常な昂奮に瞳をみはつて眼前に展開される肉彈戰に見入る、かくて各地の精銳續々たほれ、準決勝は醫大A對全安東、工大對工專により行はれ勝ち殘つた醫大A對工大との間に最後の決戰が行はれたが一對一で引分となり更に二回に亘る代表者戰でも引分となり、止むなく抽籤の結果籤運は醫大に惠まれ二年連續優勝の榮冠を獲得、伊佐副會長より醫大軍佐々主將に優勝旗を授與、午後六時四十分盛況裡に閉會した夕刊所報後の戰績左の如し

第二回戰(續き)
奉天 警察1—0開原
沙河口道場2—1育成
撫順 警察1—0奉天
旅 一中2—1大連 埠頭
全 安 東2—0新京 體協
工 大4—1新京
奉天 警署B2—1營口
奉天 領警1—0四平街
醫 大 B2—1撫中
普蘭店警察2—0照中
鞍 陽 會3—0大 三 會
大連 道場2—1綠 友 會

第三回戰
醫 大 A3—0奉天警察A
工 專4—0鞍 中
沙河口道場3—0旅 津
普蘭店警察 抽籤勝 鞍 陽 會
工 大4—0奉天警察B
全 安 東2—1大連 道場
奉領 警察 抽籤勝 醫 大 B

第四回戰
醫 大 A1—0撫順 道場
工 專1—0沙河口道場
全 安 東1—0普蘭店警察
工 大4—1奉領 警察

準決勝戰
醫 大 A1—0全 安 東
工 大2—0工 專

優勝戰
醫 大 抽籤勝 工 大

○代表者戰
矢吹 ○若藤
平松(引分)稗島
太田(引分)森田
猿渡 同 上野
眞崎 同 上野
代表者戰
平松(引分)稗島
矢吹 同 上野

電々が優勝
PA卓球大會

體育堂運動具店主催、本社後援の第七回PA卓球大會は午後も常盤小學校屋内體育場において擧行されたが絶好の散策日和に惠まれて觀衆は午前に増して來場、息詰る接戰に手に汗を握り、美技に拍手をもつて應援し、結局電々、滿鐵、沙河口、電々が殘り更に覇を爭ひ優退戰に於て滿鐵河田奮戰したが及ばず遂に電々會社優勝し同五時半盛會裡に終了した、戰績左の如し

◇一回戰
勝 | 負
南 山 寮 | 大連醫院
沙河口公學堂 | 大商同窓
旅順師範 | 國際運輸
鐵道工場 | 綠友會A

◇二回戰
南 山 寮 | 瓦斯會社
滿洲銀行 | 中央試驗所
沙河口公學堂 | 旅順師範
電々會社 | 鐵道工場

◇準優勝戰
電々會社 | 沙河口公學堂
滿洲銀行 | 南 山 寮

◇優 勝 戰
電々會社 | 滿洲銀行
松 岡1—3楊

優退戰
土 村3—1相 島
成 松3—1殷
田 尻3—0櫻 井
衣 笠0—3河 田
土 村3—0楊
成 松0—3河 田
田 尻0—3同
土 村3—1同

小林 向後 兩勇士の遺骨 けふ喪の凱旋
國防婦人會支部も參加して
埠頭待合所で慰靈祭

日露戰役において斥候として多大の勳功をあげ、最後に露軍のため吉林で捕はれハルビン郊外で銃殺の刑に處せられた護國の勇士小林驛大尉及び向後三四郎伍長の遺骨は、既報の如く若山〇團隊下の勇士堀井順四郎少尉以下各地戰歿勇士の遺骨五十二體と共に輸送指揮官岡井騎兵少尉等に護られて、愈々十八日午前七時二十分大連驛着同八時半埠頭待合所において慰靈祭を執行、同十時出帆のうらる丸で三十年目に故國へ喪の凱旋をすることになつた、多數市民の送迎が希望されてゐる、なほ大日本國防婦人會大連支部では部長林滿鐵總裁夫人を始め十二分會の分會長同旗手以下十二名宛即ち合計百二十名の會員が出動し送迎慰靈祭に參加することゝなつたが、林支部長は埠頭の慰靈祭場において支部會員を代表し玉串を捧奠する筈である

副隊長ら九名戰死 重輕傷者は十二名
バス襲擊事件詳報

【鳳凰城電話】既報鳳凰城縣警察隊李副隊長以下三十七名は、トラック二臺に分乘して十六日午前十一時半出發鳳凰城縣第七區紅旗街警察隊にいたり

匪賊四名 を受取り歸途、午後二時半頃除細溝附近(大孤山鳳凰城間國道、當地南方約四里)に差しかゝるや、突如前方及び隣側山林より匪賊の猛射を受けたので、直に下車應戰したが、不意の急襲に警察隊苦戰に陷り、遂に李副隊長以下九名戰死し、重輕傷十二名を出し他は悉く武裝解除され、チエッコ輕機關銃一、長銃三十四、拳銃二及び彈丸二千發を強奪された、なほ該警察隊トラックの後方約三キロの距離を保ち進行中であつた國營バス鳳十七號(路警八名、乘客滿人十名)は約十分後現場に到着したゝめ、該匪團の襲擊を受け、車體に

二十數發 を受けたが路警の勇敢な應戰と運轉手の機敏なる行動により難を逃れ、死傷者一名もなく着鳳した、急報に接し當地より鳳凰城警察署長〇〇名、滿洲國警察隊〇〇名及び滿洲國軍〇〇名は急遽出動したが匪團は既に逃走後にて賊影を認めず、損傷車を收容同夜九時半頃歸還した、賊は元鄧鐵梅參謀苗司令及び趙黑子の合流したもの如く約百名にて機關銃を有し相當に有力なる賊團で共產主義的色彩あり、襲擊後岫巖方面へ逃走した模樣である、なほこれが

徹底的に 掃滅すべく安東憲兵隊長以下〇〇名、鳳凰山〇〇隊村上少尉以下〇〇名、滿洲國軍〇〇名は十七日午前六時出動した

森重〇〇隊 輝法河へ出動
產業調査團遭難で

【奉天電話】十七日輝南縣よりの情報によれば、同縣下の產業狀態調査中の實業部產業調査班一行は同縣第四區輝法河において匪首不明の約五十名の匪團の襲擊を受けて遭難したとの急報に接した朝陽鎭駐屯森重〇〇隊は、小串指導官の指揮する五十名の警察隊と協力輝法河に向つて出動したが、匪團が既に東北方に逃走後であつたため森重〇〇隊はそのまゝ朝陽鎭に引揚げ引續き匪團の動靜を內偵中である、因に產業調査班一行は被害を免れ無事である

沿線の風景に 畫心を高めて
寛子さん昨夜新京へ

【新京電話】駐滿全權の重責にあるよき父君の許に孝養のひさゝきな若き日の思ひ出に過ごすべく遙々滿洲に旅した南軍司令官令孃寛子さんは、奥田中佐同伴十七日午後九時〝ひかり〟で父君の任地新京に到着した、すつきりした洋裝明るい笑顏、まつ白い齒の間から最初に洩れた美しい言葉

父の病氣には皆樣に御心配をおかけしました、滿洲へ參りますのはかね〳〵の念願でしたのが思はず早く實現したのですわ、豫想したほど當地は寒くありませんわ、父の身廻り方面の家事に隨ひ、出來たら好きな繪筆に親しみ變つた風物を描きたいと思ひます、秋の展覽會への作品ですつて?そんな目的ではありませんが、いゝものが出來たら出すかも知れませんわ、何んだかまた書いたばかりで感想ツてありませんが、繪は一昨年女子美術を出ましたが、それまでの自分が好きだつた道を進んだけです、帝展には卒業の年通つたのですがあまり書かないでさいな、姉弟ですか?五人姉弟で上は姉ばかりの三人目です

驛頭には名波副官、西尾參謀長夫人ほか多數學友知人達に溫かい歡迎の〝ようこそ〟を浴びせかけられて祈禱元宵節で賑ふ龍燈踊りの賑々しさに珍しさうな瞳を見瞠り直に官邸へ向つた(寫眞は東京驛出發の寛子さんと見送りの母堂)

總局のバス 新線開始

常に滿洲國產業開發の第一線に立ち鐵道に先んじて、交通不便な土地に道を拓き、地方民の利益と福祉のため不斷の努力を續けてゐる鐵路總局のバス經營は、赤字覺悟の前で華々しい活動を繼續、昨年末までに大同元年度第一期計畫として延長一千五百粁の新線を開始したが本年に入つてから同年度第二次計畫として左の如き新線を開始べストのため中止の止むなきに至つた法庫門線を除いて、本年度計畫の全部を完了した、新開拓線のうち特に注目に値する線は去る十一日開始した熱河豐寧線で、豐寧は從來交通極めて不便な土地であり、住民から特に歡迎を受けてゐる、この他假營業開始の圍場起點のバスもこれ以上に住民から喜ばれてゐるが、總局としては今後とも既定方針により、積極的バス計畫を進めてゐる

一、敦化穆稜線 一日一往復
一、敦化馬號線 一日一往復
一、承德豐寧線 延長九〇粁バス一臺、トラック一臺により三日一往復

豫備三等主計 友人を斬る

【奉天電話】十六日午後七時頃蒼白な面に興奮を湛へ〝私は人を斬りましたから〟と奉天署に自首して出た邦人青年があつたので直に被害者を加藤病院に擔ぎ込み加害者につき取調の結果、右は加茂町六番地正隆銀行員佐伯順一(二七)で友人の住所不定無職西村某と自宅において飲酒中、些細なことから口論となり、激昂した佐伯は床の間にあつた陣太刀を以て西村の頭部へ斬りつけたもので、生命には別條なく、佐伯は京城高商出の陸軍豫備主計である

大西洋無着陸 橫斷飛行出發
コドス、ロッシー兩氏

【パリ十六日發國通】フランス長距離飛行界の名コンビたるコドス、ロッシーの兩氏は十六日午前又もや愛機ジョゼフ・ルブリ機に搭乘、南フランスのイッストル飛行場を出發、南米アルゼンチンに向け大西洋無着陸橫斷長距離飛行の途に就いた、兩氏は既に一九三三年ブルックリン、ラヤク(シリア)間五千六百五十七哩を踏破して現在の世界記錄を樹立したが、今回亦自らの記錄を破るため此の壯途に上つたものである

園藝會懇親座談會

大連園藝會では恒例により會員の懇親座談會を十八日午後五時半より市內連鎖街扶桑仙館において開催する事になつたが、當夜は林滿鐵總裁も特に出席する筈で、食事後園藝研究事項について意見の交換あり、なほ餘興として奇想天外の福引を出す由、會費金二圓、當日持參

親鸞聖人 (132)

去來篇　吉川英治作　山村耕花畫

青春譜（八）

金を見ると木賃の亭主は、平蜘蛛のやうに謝り入つて、それからは手のひら返すやうに、頼みもしない薪を持つて來たり、粥を煮ようの藥はあるかのと、うるさいほど、親切の安賣をする。

「……現金な奴だ」

野武士ていの男は苦笑しながら梢に向つて、

「お女房御病人のやうすは何うだな、すこしはいゝか」

「いつも、ありがたうございまする。おかげ樣で、けふあたりは……」

梢は、範宴に向つて、

「お兄さま、この隣のお方には、毎日何くれとなくお世話になつてなります。お禮を申しあげて下さいませ」

と云つた。

範宴はさう云はれぬうちから、何と禮を云つたらよいかと、胸のうちでいつぱいに感謝してゐるのだつた。

世には奇特な人もある、弱肉强食の巷とばかり世間を見るのは偏見であつて、かういふ隣人があればこそ、修羅も即淨土、火宅も即樂土、あへぎ惱む事のみ多い生活のうちに一脈の清泉に息づく思ひもできるといふものであらう。

かゝる人こそ、佛心を意識しないで佛心を權化してゐる奇特人といふべきである。何を職業としてゐる者か、ありがたい存在といはねばならぬ。

範宴は、兩手をつかへて、眞ごころから禮を述べ、立て替へてくれた金子は、沙門の身故、すぐに調達はできないが、兩三日うちには必ず持つてきて返濟するといふと、野武士ていの男は磊落に笑つて、

「そんな義理がたい事には及ばないさ。奈良の茶屋町で、一ぱん遊べば、あれくらゐな金はすぐにけし飛んでしまふ。お坊さんへ、喜捨いたしますよ。はゝゝゝ」

「それでは餘り恐れいります。失禮ですが、御尊名は」

「名まへかい。名をいふ程な人間でもないが、これでも、先祖は伊賀の一族と今では牢人をしてゐるので、生國の名をとつて、天城の四郎とよんでゐる田舍武士だよ」

「では、旅先のお歸りでございますか。さすれば猶のこと、路金のうちを私どもの難儀のためにお割きくだされては、御不自由でございませうに」

「なんの、長者ほどではないが、路金ぐらゐに、不自由はしない。くれぐれも、心配しなさるな。さう案じてくれては、折角のこつ方の好意がかへつて無になる。……あゝ思はず邪魔をした。どれ、自分の塒に入らうか」

さういふと、男は、隣の間へ入つて、ふたゝび顔を見せもしない。

やがて、黄昏の寒鴉の聲を聞きながら、範宴も、法隆寺へ歸つて行つた。そして、山門の外から本堂の御扉を拜して、弟のために祈念をこらした。

その夜――

凍りつく筆毛を走らせて、彼は粟田口の草庵にゐる養父の範綱――今ではその俗名を捨てゝ觀眞とよぶ養父へ宛てゝ、書くにも辛い手紙を書き、あくる朝、町使にたのんで京へ出しておいた。

エンゲイ

大連で再演　片岡延松一座

大連に馴染深い女歌舞伎松島家片岡延松一座二十餘名は全滿巡演中であつたが、近く歸國するに當つて御名殘興行として再び十七日より大連劇場に開演する、毎夕正五時開演であるが、初日藝題は次の如くである

▲女庭訓妹背山（御殿迄）▲梅野由兵衛長吉殺し▲彦山權現誓の助太刀

女性の秘密を描く　名作『女の心』

處女から女に移る女性の姿　ベルクナーの神技

我々は既に「夢見る唇」に於てエリザベート・ベルクナーの素晴らしい演技に接してゐるが、本社本年度第一回推薦映畫の一つとして二十日より日活館のスクリーンを通じて愛讀者並びに全市映畫ファンの前に捧げる「女の心」に於て再び異つた意味のベルクナーを見出すことであらう……「女の心」に於ては、二人の男性の間に立つて我れと我が身を滅ぼしたりする古めかしい女の代りに、自分を愛玩物としてしか愛してくれない男に或る時は追ひすがり或る時は追ひ越して男が夢中になつて追つくのを悠然と待つてゐる强靱な魂を持つ女が描かれてゐる、この物語りは、この演技は餘りにも我々の胸を强く打ちすぎるかも知れない、なんとなればこの强靱な魂を持つ女の

戀愛技巧 は唯單に興味ある戀愛の一つの型といふに止まらず、いかなる女性も、いかに謙き女性も必ず胸の奥底には秘めてゐるであらう處の女性の力の表現であり、本當の女の心の繪畫化であるからである、處女から女に移りゆく女性の肉體と魂との姿を力强く描いて行くベルクナーの演技は

女の心を 解剖する鋭いメスのそれだ、ベルクナーは自分の年を持つてゐない、あどけない十六、七の乙女の笑顔をするかと思ふと三十女の惱みを見せるベルクナーの演技、機微な穿つた「女」の解剖、女性はこの一篇に溺して見入り心を傾し、男性ははかり知れぬ禁斷の世界女の心をまざ〳〵と見せつけられて妖しき昂奮を感ぜずにはゐられぬであらう

推薦映畫

村田千惠で『モロッコ』改作

さきに伊藤大輔と阪妻のコンビ發表があり、時代劇界に清新の氣を放つてゐる折柄、又々新興村田實監督が、入江たか子主演「女の友情」に次ぎ、千惠プロに應援メガホンを取ることになつた。この村田、千惠藏の新コンビによる待望作シナリオは、目下同監督が、スタンバークの名作「モロッコ」に取材し、近代的戀愛形式を基調となし、これに「椿姫」の愛戀憂鬱の情緒を加味して準備中である。千惠藏の相手役には特に志賀曉子が決定されてゐるが同監督の時代劇は實に十年振りのものでその作品は興味の中心點となつてゐる

私語線

十六日夜本年度の本社第一回推薦映畫となつた二大映畫の一つパラマウント特作「久遠の誓ひ」が日活館で試寫されたが▲同映畫に主演名優ゲリー・クーパーやキヤロル・ロンバートと共演する僅か七歳のシヤーリー・テンプルの演技には毎日毎夜映畫に接し活動にあき〳〵してゐる映畫關係者もすつかり引きつけられてしまつた▲噂では聞いてゐたがこんなにうまいとは…流石週給七千弗の値打ちはある笑顔一つに子供とは、僅か七歳の子供とは思へぬ演技を見せる▲この映畫發表は大連にもテンプル・ファンが相當出來ることだらう

推薦名畫週間

本社後援

本年度最初の讀者優待觀賞會

映畫

獨逸映畫の最高峰『女の心』

パ社三五年度特作『久遠の誓ひ』

廿日より日活館にて

東京・丸ノ内
帝國圖書普及會
特選・優良
圖書大特價提供
謹告
光輝ある一九三五年を迎へ、愈々讀書報國の使命に邁進する吾が帝國圖書普及會を何卒諸彦の力強き御後援の下に絶對的の御支持賜り度く幾重にも御願ひ申上ます。今回特選優良圖書大特價發表を致しましたから、何卒本紙御保存の上、一點たりとも御見落しなく、御愛讀書及御備書を品揃の内に澤山御買上賜り度く、尚大量御注文は特に御相談申上ます。
御注意
近來本會と類似の廣告にて、頗る不眞面目な特價を發表致す者有之各地讀書子より種々御迷惑の事、又は御不審の御尋が頻々として御座いますが、本會以外に特價圖書の責任提供を致す事は出來無いのですから、必ず(東京丸ノ内)帝國圖書普及會。振替東京三六五〇二番へ御用命の程を御願ひ申上ます。(代金引換は送料諸掛りの實費申受ます)
何しろ本會の特價より五割も八割も高く其上品が惡るいのですから、誠に讀書子に對し心外に存じ居ります。以上御挨拶かたぐ御注意申上ます。
昭和十年二月十八日
帝國圖書普及會 坂東恭吾 謹言
修養・宗教・法律
辭典・書翰・國漢
歴史の泉
日本文學古註大成
醫學・工藝・學術
社會・經濟・思想
科學工業百科辭典
詩歌・俳句・音樂
美術・圖案・繪畫
浮世繪稀版畫
趣味・易書・地圖
日本戯曲全集
小說・文藝・傳記
家庭・兒童・娛樂
特價の標準は定價に據らず現在の實際價格を以て優良新本を提供する
帝國圖書普及會
本を買ふなら帝國圖書へ品が豐富で値が安い!!
信用第一
特別推薦良書
最新小兒科學大辭典
最新眼科學大辭典
最新齒科學大辭典
最新外科學大辭典
常設
帝國圖書
東京丸の内
帝國圖書普及會
◆特價圖書全國總配給元・(東西各發行所有志直接販賣市場)
◆御送金は振替東京三六五〇二番本會口座へ

（第三種郵便物認可）
滿洲日報
夕刊共二十頁

接收後の北鐵管理方針

哈爾濱管理局を新設

北滿の各路線を管理

【新京電話】北鐵讓渡の調印は三月中旬と豫期され、滿洲國交通部は接收後の對策を練つてゐるが、北鐵接收後は北鐵並びに北滿方面の路線

管理　並びに系統の全滿的改正を行ふことになつた、即ち

一、現在のハルビン鐵路局を解消して機能を擴大強化し、現在の鐵路總局の支配下を離れ、ハルビン管理局となす

一、ハルビン管理局は現在の北鐵南部線（京濱線）東部線（京綏線）西部線（京洲線）並びに拉濱線、濱北線を管理し滿洲國々有鐵道を鐵路總局と共に二大分することゝ

一、ハルビン、横道河子、ブハト等に辦事處を置きハルビン辦事處はハルビン、昂々溪間並びにハルビン、新京間鐵道二十九驛ブハト辦事處は昂々溪、滿洲里間二十五驛、横道河子辦事處はハルビン、綏芬河間三十一驛を管理することにし、列車組成驛を滿洲里ハイラル、ブハト、昂々溪、ハルビン、一面坡、横道河子、穆稜、綏芬河、窰門、寛城子の十一驛となす

以上の準備が出來上つてゐるが、更に接收後直に着手すべき南部線のゲーヂ變更準備としては既に使用材料が新京驛その他各驛の倉庫に山積されてゐる、なほ

將來　寛城子驛には一大操……

貴院中心の政戰

質問通告者既に十五名

【東京特電十八日發】貴族院各派は今や主力を豫算總會に集めて施政全般に對し檢討を行ふべく、就中綱紀問題等の主要問題については相當激烈なる論戰を展開すべく、質問通告者も既に十五名に達し緊張してゐるが、各派の豫算案態度は大體二十四、五日頃までに漸次はつきりして來るであらう、が、政友會は戰線を擴大して政府を追擊すべく殊に臨時利得稅法案、米穀自治管理法案……强硬態度に出づるやも知れず政府は懸命に應戰に腐心してゐる

綱紀問題を提げ政府に鋭く肉薄

公正の菊池武夫男

貴族院本會議

【東京十八日發同盟】十八日の貴族院本會議は菊池武夫男等が綱紀問題を提げて政府に肉薄することになつてゐるので議場は久し振りで緊張を呈す、午前十時二十三分開會、議事進行に關し

土方寧氏（同和會）會期既に半ばに達せんとするに豫算審議と不可分の關係にある主要諸法案を……

法精義法窓閑話の兩著につき舌端鋭く論難し政府はその内容を認めるのかと迫り、次いで最近續出の怪文書につき陸、海兩相の態度を質し更に

在滿機構改革に際し關係官吏が徒黨を組んで上司に反抗した形跡を認めるが、首相、陸相はこの責任を如何するか

と極めつけ轉じて五十萬元事件に言及して遞相の疑惑一掃を要求し更に臺灣自治問題、馬政問題まで……

政友の追擊戰

政府の切拔け方針

滿鐵英貨債償還と北鐵資金心配なし

藏相、委員會で答辯

政治問題解決後經濟問題に及ぼすのが當然

日本訪問の王寵惠氏談

根本的誤解を一掃

王寵惠氏の親日聲明

在鮮五萬の支人親日運動を起す

『日本の眞友たれ』を目標に

北鐵交涉は成立

調印期はまだ判らぬ　キ駐哈蘇聯領事語る

公吏の不祥事件激增は遺憾

塚本清治氏の質問

貴院の態度

政府諒解工作に努力

日滿官民首腦部第一回懇談會

昨日軍司令部で開く

金融組合異動

ばいかる丸船客

人事

春の訪れとともに 家賃も下りさう
家屋拂底時代は既に過ぎて 奉天に店子二重奏

【奉天】〃家賃が高い〃〃新興奉天さは云へあまりにも家主は横暴だ暴利を貪つてゐる〃との評判が高い折から解氷期さ同時に高い家賃も漸安を辿らうさ云ふ話

奉天南方市街發展に伴ひ時代に適應したアパートは次から次へさ建築され、現在南五條以南ですら富士アパート、五條ビル、七條ビル、久恒アパート等々十指に

餘る アパートがあり、これ等には總局をはじめ會社員が主をなしてゐる

而してアパートは平均疊一枚三圓五十錢が相場で奉天に於ける家賃平均も同じ割合さ云ふ高率を示してゐるが、これは昨春の家屋拂底時代何でもよい、どこでもよいさ云つて先を爭つて室を探したためであつて結氷期が近づいても寒さのため引越しを見合せた者も可成りあり解氷さ

同時 にこれ等の者は新築家屋に移轉するものさ見られる尚は奉天署高等係にて調査した空家數は四百戸に達しこれ等がアパートより移轉し更に新築家屋の增加につれ疊一枚平均二圓位にまで下るのではないかさ觀測されて居る

元來奉天に於ける家賃は割合に高率を示しその上前家賃に敷金二つさいふ內地では考へられぬ不合理な

規則 があり家主側でも家のないためこの際さばかり家賃値上をなしたものであるが、これ等も解氷さ同時に漸次値下されてゆくものさ見られ店子にさりては嬉しい春の二重奏がかなでられつゝある

錦州全市を擧げ 一大慶祝陣を張る
滿洲建國帝制一周年記念の 錦州省公署の行事

☆☆☆

【錦州】錦州省公署では來る三月一日の滿洲建國帝制一周年を控へこれが記念行事に關し種々打合せ協議中であつたが、十四日の各機關代表會議で左の通り決定、當日は全市を擧げて慶祝のるつぼさ化せしむる事になつた

▲記念式典

一、各學校では午前八時三十分より擧式、國旗に向つて國歌を合唱し校長は滿洲國建國の主旨に就いて一場の訓示を與へ後滿洲帝國萬歲および皇帝陛下萬歲を三唱して閉式し

二、省公署主催の大會は午前十時三十分より東關第五小學校々庭で開催、省長の國旗揭揚、師範學校學生の國歌合唱、國旗に向つて最敬禮の後皆川總務廳長開會を宣し係省長の挨拶、〇團長および後藤領事の祝辭あつて滿洲帝國の萬歲、滿洲國皇帝陛下の萬歲、日本帝國皇帝陛下の萬歲を各三唱し

三、それより旗行列に移り省公署前に出で地區司令部、縣公署を經大馬路を行進し〇團司令部に到り引き返して領事館に來り、更に市中を練り步く事になつてゐる

▲市內設備

一、市內要路目拔の場所には國旗を交叉し東門外、會場、正門、省公署前、東門樓、鼓樓の四面にはアーチを樹て

二、午後四時よりは各劇場において講演會を開催し建國精神の發揚に努める筈

☆☆☆

錦電々燈料問題 軍部調停に起つ
妥協案研究に着手

【錦州】紛糾しつゝある錦電の電燈料値下げ問題は第二回の市民大會で市民側は最後の切り札さして電燈料支拂延期の決議文を決議しこれを錦電に手交したので錦電側さ對立の狀態にありその成り行きを注目されてゐたが冷靜なる第三者の立場から批判すれば錦電側の電燈料が頗る高率であるさ云ふ事は事實で今回の値下げも市民の實生活に即したものさは云ひ難き點ありまた市民側の要求にしてもなほ再考の餘地あるのみか特に電燈料支拂延期決議のごさきは全く穩當を缺くやの嫌ひあるのでいよいよ軍部が乘り出す事さなり十五日午後二時、錦電側代表および大會實行委員を〇團司令部に招致し谷口憲兵隊長、後藤領事、省公署皆川總務廳長（代理河內總務科長）立ち會ひの上實行委員の要求理由および錦電側の說明を聽取しこれが圓滿解決のため語るところあつたが結局後藤領事ならびに皆川總務廳長にその仲裁役を一任し妥協案を研究する事になつた

普蘭店の新年祭

【普蘭店】普蘭店神社における新年祭は、十七日午前十時氏子總代長以下諸員參列、三宅神職司祭の下に大祭式により執行、林田民政署長幣帛供進使さして參向神饌幣帛を獻じ法詞奏上あり、水產農產の豐作豐穰を祈念する處あり一同玉串を捧献式を終つた

宇垣總督の立像出來上る

【會寧】昨年十一月宇垣朝鮮總督國境巡視の際會寧陶磁所陶匠藤木鶴山氏に就き陶器に關する諸般の下問あり、此時總督陶像製作の依賴を受けたので寫眞到着さ共に藤木氏は約三ケ月間に亘り全く不眠不休で之れが製作に努力し近く完成する運びさなつてゐる、陶像は（立像）高さ三尺にして實に素晴らしいものである、藤木氏は陶像を前に語る

國家社會の爲め盡された偉人の方々の偉を陶像さして永久に殘したいさ思ひ先づ私の平素尊敬してゐる宇垣さんを此の朝鮮ではじめて製作した譯で御健康を祈りつゝ精神うち込んで造りました（寫眞は宇垣朝鮮總督陶像さ藤木鶴山氏）

安東省教育會 近く發會式
籌備委員會の準備

【安東】安東省教育廳では新制度實施以來教育會の設置を急ぎ安東省教育會籌備會を設けて委員長に安東林科中學校長奉有德氏を推し副委員長に鳳城師範學校長張乃會氏を、委員に教育廳各科長、視學官、安東縣立各中學校長を任命し鋭意準備中であつたが過般林科中學校で籌備委員會を開いた結果左の教育會創立の件を決定した

一、三月四日 午前教育會々長選擧午後教育會成立大會
一、同五日 教育會總會を開催各縣代表者參集

なほ附屬地及び新義州より教育關係者を招き指導を乞ふさ

地方事務所協議會開催

【營口】滿洲國營口窮民救濟義捐金醵出の件、防空協會々員募集の件、陸軍記念日行事の件、滿洲國建國記念日に就ての四件を協議する爲め、十六日午後一時より地方事務所會議室に於て營口各機關首腦其他區長及び關係者數十名參集り前田所長の挨拶に次いで協議に入り先づ滿洲側營口縣窮民救濟義捐に就て協議を爲す、營口縣公署福田副參事は窮民の狀態に就て委しく說明の結果、義捐爲すこさに決定、防空協會々員募集の件は區長及防空協會理事共同して會員募集するこさに決定、次に陸軍記念日に相當するが本年は日清戰役さして四十周年、日露戰役さして三十周年なればこの記念日を意義あらしむる爲め例年の慰靈祭を特に祭典さして行事し、祝賀會、出征者招待、講演會開催、露國墓地訪弔等々を議し次に滿洲國建國記念日には日本側より慶賀參向等を議し午後四時終了散會した

滿洲の地圖を眺め 夕餉につく樂しさ
佳木斯屯墾隊の近況

【佳木斯】三江省永豐鎮及湖南營各屯墾隊に於ては昭和八年乃至九年に亘り家族招致を爲し營々さして滿洲國の開拓に從事中であるこさは屢々報道せられた處であるが最近宿舍の完備を機さし湖南營屯墾隊は四月下旬松花江初航二百二名の大家族招致の爲め二月二日代表者二十五名同地を出發故國日本に向つた、代表達は朗かに語る

今迄世の中の人は屯墾隊さ語るさ恰も砂漠の中の駱駝でも見る感に打たれて一種の神秘の雰感さ灰色の低迷した空氣にでも壓迫された樣な氣がして居た、そして團員は神經衰弱でホームシツクにかゝりろくに鍬も手につかぬやうな情景を腦中に畫いて居た、だが今の屯墾隊はそんなさは全然違ふ客觀性を有して居る、家族仲好く夕餉の膳に坐る時お互に滿洲國の地圖を眺めてホツさ笑ふ時、まあ後は諸君にはその心中は語られんよ

なほ湖南營屯墾隊々員二百八十八名のうち既に家族を招致したもの廿九名、家族招致豫定百二名、配偶者決定せるもの三十九名である

錦州神社建立具體化す

【錦州】錦州神社建設委員會は十四日午後一時より日本小學校に於いて開會、先づ後藤領事より伊賀原組に依賴し調製した神社建設工事計畫書に基き概略の說明あり、最初は經費六千圓程度の豫算計畫であつたが完成までには諸雜費等を入れ八千五百圓位を必要さするので寄附募集の標準を民會課金の五倍、即ち五ケ月分の見當で二月中にその申込みを終了するこさ、なほ神社建設に當つては折角の計畫により市民の意に反せざるやう立派なものを建設する事を申合せ散會したがこれで錦州神社の建設もいよいよ具體化した譯である

鴨綠江白魚 內地へ進出

【安東】鴨綠江名物「白魚」は白魚組合の手で每年一萬八千貫も生產されその大部分の一萬五千貫位は內地へ移出されて來た處が從來は大阪、神戶の問屋筋で結成されて居る白友會さ取引を結び比較的不利な條件に甘んじて居たがいよいよ今年からは內地全國的に進出すべしさして各地に散在する問屋さ取引を結び延ひて鴨綠江白魚の全國的進出を行ふさいふこさになつた

金州產業會社
發起人會を開催

【金州】豫て設立準備中の金州產業株式會社は、株式募集もほゞ完了したので十五日午後三時より金州旅館に於いて發起人會を開催、加世田氏以下贊成員二十數名出席し、先づ第一に定款の修正を審議し、次に第一回株金拂込期日を決定、次いで第一期事業たる煉瓦工場建設に關する打合を行ひ安永委員長は我が金州在住民の自力更生のため、本會の設立には全員一致協力誠心誠意之が活動に全力を盡され度いさの激勵的挨拶あり加世田贊成員代表亦起つて本會社設立に贊成する主旨は唯營利のみを目的させず我々金州在住民の共榮共存一致融和を圖り共にその經濟的に團結して將來之を以て金州に於ける唯一無二の經濟的事業機關さして後進のために殘し度いさの意を述べた

濱田司令官

【營口】旅順要港部司令官濱田少將は幕僚を從へ十七日午後四時三十七分着列車で來營、同夜營口有志の招待宴に臨んだ

〃嘘〃ではない〃話〃
靴の裏から輝く純金

【吉林】ゴールドラツシュ滿洲には珍しくない言葉だが何さ吉林の北山から金塊が出たさいふ夢の樣なニユース――過般吉林居住の一邦人が北山裏に於て雉獵をしたさころ當日は酷寒のため意の如く活動が出來ず斷念して歸宅したがストーヴに足を載せて暖を採つてゐたさころ計らずもゴム靴の裏より眩しい許りの純金が小豆粒程の塊りさなつて附着してゐるを發見その後當人は秘に北山に通つてゐるさいふウソの樣な誠の話

全滿氷上大會

（上）リンクの周圍を埋めた當日の觀衆（下）一萬メートルオープン……十七日新京にて

民會豫算增額

【チチハル】北安鎮居留民會では過般來昭和十年度豫算につき愼重審議中のさころこの程可決したが歲出入二萬八千八百五十圓で前年度に比し一萬一千五百七十圓の增額である

全奉女子卓球戰
近藤昭代孃選手權獲得

【奉天】奉天卓球協會主催第一回全奉天女子卓球選手權大會は十七日午前九時から南滿纖社員俱樂部にて開催されたが奉天最初の催しなので興味を唆り觀衆は會場に溢れる盛況を呈し、廿數名の選手は必勝を期し意氣軒昂、終始大接戰を演じ結局近藤昭代孃優勝、參加ある優勝杯その他賞品が授與され午後二時散會した、當日の戰績左の如し

Aコート
（第一回戰）
後藤三―〇山下
神崎三―一柴田
（第二回戰）
後藤三―二稻津
神崎三―一岩永
野口三―二萩尾
福本三―〇野田
（第三回戰）
野口三―二福本
神崎三―〇後藤
（準優勝戰）
野口三―二神崎

Bコート
（第一回戰）
村上三―一田中
荒尾三―〇永廣
（第二回戰）
近藤三―〇平瀬
村上三―〇中村
荒尾三―〇山下
鈴木三―一上村
（第三回戰）
近藤三―〇布洲
村上三―〇荒尾
（準優勝戰）
近藤三―〇鈴木
近藤三―〇村上
（優勝戰）
近藤三―一野口

（順位）一等近藤昭代（市中）二等野口滿壽子（奉高女）三等神崎、村上、四等後藤、福本、荒尾、鈴木

オール瓦房店 柔劍道爭覇戰
劍道は警察柔道は滿鐵軍に

【瓦房店】オール瓦房店第六回段外者團體柔劍道優勝刀旗爭霸戰は十七日午前九時より滿鐵道場に於て開催された

警察軍（萬家嶺以南勤務者）國境警察軍（滿洲國側日系官吏を含む）守備隊軍（市中を含む）滿鐵の四個團體に編成一粒選の精鋭をすぐつた荒武者揃ひ道場に入場、整列一同敬禮優勝刀及び優勝旗返還式を行ひ、支部長代理山田係長挨拶次に劍道教士波多江、柔道教士山岡兩先生より日本武德會及び滿洲審判規定に依つて審判をなす旨を宣し、試合に關する注意があつて愈々試合の幕は切つて落され火花を散らして戰ひ、午後二時より柔道に移り一本勝負で互に死物狂ひで激戰を展開したが、劍道優勝刀は遂に警察軍に、柔道優勝旗は滿鐵軍に凱歌揚り個人優勝は第四回戰まで決戰命がけの奮鬪授賞者左の如し

△劍道爭霸戰團體の部
一等 四十一點 警察署
二等 四十點 滿鐵
三等 三十三點 國境警察隊
四等 二十八點 守備隊

△柔道爭霸戰團體の部
一等 十六點 滿鐵
二等 八點 警察署
三等 五點 聯合軍

△個人優勝者劍道
一等 警察署 福田巡查
二等 國警隊 岩崎巡官
三等 守備隊 山崎一等兵

△柔道優勝者
一等 國警隊 高橋勇
二等 驛貨物 渡邊
三等 機關區 梅北

優勝の醫大軍

【奉天】第十三回全滿柔道段外者團體優勝旗爭霸戰は十七日奉天道場に於て盛大に開かれ最後に强豪醫大對工大の決勝戰さなつて同點の大接戰の後第四回戰に入つても更に勝敗決せず遂に抽籤によつて醫大の優勝さなり榮ある優勝旗が授與された【寫眞は優勝した醫大チーム】

ウヰンドウ破りの 二滿人奉天で捕はる
大商店の戰慄解消

【奉天】最近深夜から曉方にかけて市內大商店のウヰンドウを破り商品を盜み出し物音に家人が氣附き飛び出した時は既に姿も見せぬさ云ふ怪ウヰンド賊の出沒に各商店では夜警を出し戰々兢々さしてゐるが奉天署ではこの事件の濃發に鑑み特別事務所を出動せしめ警戒中十七日午前四時半頃浪速通三五番地先を徘徊中の怪滿人を發見尾行したさころ之に氣付いた滿人は加茂町方面に逃走したので追跡の上逮捕した、彼は河北省深縣生れ無職朱祥五（二五）で續いて共犯の同河北省生れ陳慶昌（二）も逮捕されたが彼等は共謀の上目星い大商店のウヰンドを深夜石塊で破壞素早く陳列の商品を盜み出し家人が物音に氣附き起上る頃には横ッ飛びに逃走姿を晦ましてゐたもので今日までに

▲浪速通弘利洋行▲千代田通シベリア商會▲浪速通仁太洋行▲淀町イビトロパース煙草商

等のウヰンドを破り狐襟卷、鞄、中折、煙草、靴、毛皮等手當り次第に竊取し逮捕された際には懷中に質札十枚を所持してゐたが贓品は何れも入質してゐたもので現在判明せるものだけで七件千五百數十圓の多額に上つてをり目下餘罪取調中

炭都大遊園地 東公園の美化
解氷を俟つて着工

◇◇◇

【撫順】全撫順を一丸さした炭都大遊園地東公園美化運動は既報の如く多年の懸案を一掃して今年解氷期さ共に十五萬圓を投じて着工されるこさになり同運動助成を主眼さした全撫順を網羅しての期成同盟會が今回創立され來る二十日創立發會式をあげるこさになつたが期成同盟の創立は今後撫順の發展振興策に寄與するさころ多く遊園地美化運動助成さ共に同會の活躍が期待されてゐる

延吉神社造營 公園內に決定

【延吉】既報の如く當延吉內地人居留民會に於て豫て計畫中であつた延吉神社御造營問題も、愈々去る十三日地元官民有志大協議會開催の結果御鎮座の位置も豫定の通り現延吉公園內さ決定したので、直に目下內地へ賜暇歸省中の領事分館警察署長赤司氏の許に伊勢大神宮御分祀奉戴方の件、御造營委員長田中民會長の名に於て取急ぎ長文の依託電報を發送した、尚御造營工事は解氷期を待ちて早速取かゝる豫定であるさ

鐵嶺の萬壽節

【鐵嶺】鐵嶺縣公署に於ける萬壽節祝賀式は十六日午前十時より構內に於て嚴肅に執行せられたが、日本側からも官民有力者多數列席し滿洲國官民學生團參列國歌合唱裡に國旗揭揚式を行ひ、楊縣長は御眞影を開帳し一同最敬禮の後祝詞を朗讀日本側來賓代表さして紀藤居留民會長の祝辭あり、參列者全員聖壽の萬歲を祝禱して式を閉ぢ、引續き祝宴を開催楊縣長の挨拶に次で來賓代表岡少佐發聲の下に大滿洲帝國萬歲を三唱杯を擧げて十一時散會したが、市中では各戶慶祝の提灯を揭げ正月氣分さ共に夜更くるまで雜沓し奉祝氣分に漲つた

葉柏壽に 居留民會
四月一日發會式

【錦州】熱河省葉柏樹は錦承線さ葉峰線の分岐點に位し現在本邦人の戶口は鐵道工事の一段落さ共に工事關係者の引き揚げに伴ひ

客年に 比し總數においては著ろ減少を見たるも新たに鐵道從業員等の移住し來れるものあり、永久的居住者の數は却て增加し一月末日現在においては總戶數七十三戶、人口三百八十二名を算しその生活狀態にも稍落ち付きを見せて來た、同地居住邦人は右の情勢に鑑み教育、衞生その他在留民公共事業さして爲すべき事業案もまた多きを加へたので之を處理する機關さして日本人居留民會を組織すべく寄々協議中であつたがいよいよ衆議一決し來る四月一日を期し

發會式 を擧行するに決定、左記十一名の評議員を擧げて早速準備に着手した

千葉正一郎、尾上太市、兼山提市、土田市次郎、野村時一、工藤明司、松川三郎、振角福太郎、笹沼清、由井森藏、宮本政一

遼陽縣の植林

【遼陽】遼陽縣公署では昨年首山附近に落葉松その他を移植せるが成績頗る良好なるに鑑み、本年は張臺子東方石橋子首山の南方大日山、鞍山の北方八卦溝附近の三ケ所地積約百五十町步に落葉松、黑松等五十萬本を植林すべく準備中であるさ

靑訓指導員補缺

【營口】營口青年訓練所指導員岡田信一氏轉勤に伴ひ、指導員缺員中の處今回商業實習所勤務太田元輔氏に依囑した

益濟寮增築

【鐵嶺】當地滿鐵益濟寮は收容定員六十六名なるに現在は百餘名を收容し尚不足の狀態なるを以て、地方事務所では豫てより獨身宿舍增築費さして十萬圓を計上山田所長より狀況を詳述して本社に認可申請中のさころ、本社に於ても實情調查の結果申請を認め十六日小森隆氏來鐵建築豫定地に就て調查を行ひたるが、目下のさころ建築豫定地は關東倉庫引込み線南方守備隊さ機關區の中間埋立に略確定してゐる

北鮮の各地に 滿洲語熱擡頭

【會寧】北鮮の商圈が豆滿江を越境し北滿に延長擴大されるに伴ひ必要迫られるのは滿洲語であり、最近北鮮各地に於ては滿洲語研究熱が擡頭し羅津に於ては滿洲語研究會が組織され每夜大勢會合し熱心に研究して居る

戰跡を訪ね 英靈を慰む
日露戰役戰友會

【滿洲】咸北在鄉軍人會員中の日露戰役戰友會の陸海軍人團は、三十年前の滿洲戰跡を歷訪し戰死者の忠魂を巡禮する事さなり、二十餘名の一團は元騎兵曹長岡本長七氏を團長さし二十五日清津發新京を經て南下し、旅順、大連より引返し奉天より安奉線を經由し約十日間の豫定を以て巡禮歸鮮の筈である

各地人事

▲郭恩霖氏（軍政部次長）十七日南行あじあにて來奉
▲竹下豐次氏（關東州廳長官）同日北行あじあにて過奉新京へ
▲津田靜枝中將（駐滿海軍部司令官）同上過奉大連へ
▲貝瀨謹吾氏（滿洲技術協會長）同上
▲武部治右衞門氏（滿鐵商事部長）同上來奉
▲南寬子孃（南軍司令官令孃）同日安奉線經由過奉新京へ
▲奧田中佐 同上
▲立川後三郎氏（奉天警察署長）同日夜新京へ
▲中島侍從武官 二十五日着安の豫定

漢法醫藥の精華を發揮し併せて民衆保健を增進すべく滿洲國鄭總理が自費で漢法醫施療處を新京に設け三月一日より開業の豫定。

◇

新京の國都建設局內に設けられた優良建築獎勵委員會では、康德元年度內に竣工した新京民間の新築建物のいちばんよく出來たものを審查の上、その建築主及工事者に賞狀及徽章を贈るさ。

◇

ハルピンの孫玉山さいふ貧しい人力車夫、四男五女の子持ちで生活の苦しさから、菜切り庖丁で我れさ我が陰囊を切り生命危篤。

◇

新京文教部社會教育科の教育映畫地方巡演は、その多くが日本映畫で、日本文のタイトルを滿譯しない爲め、感銘割合に薄しさいふ批評が多い。

◇

國務總理をやめて專念支那の社會事業に努め、一昨年夫人を喪くした熊希齡翁は、南京金陵大學の國文學教授でコロンビヤ大學出身の毛彥文女史さ結婚した、贈翁六十六歲、花嫁三十三歲、これこそストーフ。

◇

李仲剛、韓國九氏が日本語學校を青島に設け目下學生募集中であるが、應募者殺到。

◇

支那の國產映畫調查――昨年製出の總尺數は全國で五十五、五三〇米で上海が四十八ケ所を占め出來高は明星公司が全數の二二%、天一公司が一二%外國輸入映畫は何んさいつても米國もの斷然優勢で八割に上り外國映畫に對して支那は昨年少くも二千萬元以上を支拂つてゐる

家庭

春のエチケット
紳士・淑女の街頭心得帳
紙上指導
洋裝の時の歩き方
ステッキの持ち方

本當のエティケットといふものは、外からくつつけたやうな形式的なものぢやないと思ひます。一言で云へば、愼みこそ、最大の禮儀なので、さういふ心のもちかたによつて、人の教養の高い低いが、覗はれるわけです。市內の女學校で、洋食のテーブルに就く場合の心得など講義かたく、實際の席にも、列なつたことがありますが、二百名近くの女學生の醸し出す雰圍氣といふものが、實に自然の禮に充ちてゐるのに、感心させられたことがあります。かういふことは、習ふより慣れろと云ふことも出來ますし、何ごとにつけても、身分相應であり、自然の態度の發露したものが、やがて美しい禮儀を生み出すのではないかと思はれるのです。同じシークを目指すにしても、これだけを頭におく、おかないで大分違つて來るでせう、形式だけ覺え込んだやうなのを、シークだなどゝは、決して申されません。といつて、あまり何も知らないのもをかしいから、氣の付いたことをいつてみれば、男もさうですが、殊に女のかたは

洋裝 の時の歩きつぷりが まだイタについてゐないやうに感じます。ホテルの山口さんが、內地へ行つて來ての感想にも、東京邊の御婦人でも、どうも爪先だちで歩くやうな人が多く、踵をしつかり踏みしめて歩く人が少いやうだ、と云つてゐましたが、春、街頭第一の心得は、先づそんなことでせう。次に、男の人は外套を脱ぎ、合服に着更へるわけでせうけれども脱いだ外套を、手に持つて歩くくらゐなら、家に置いて出た方が悧巧です。外套濫用は、日本人の一習慣で、これを一概に排斥するのも、如何かと思はれますが、エティケットより不經濟といふ理由で、私はあのスプリング・コートといふものも、要らないのではないかと思つてゐます。同じ理由から、當地では合服も要らないでせう。花の咲くころまでは、冬服でとほし、そのころ背拔きの輕いものに着更へれば、結構です。婦人にしても外國人は、服の厚い薄いは氣にしないで、年中、同じものを着てゐます。暖い寒いは、外套で調節すればいゝわけで……。さて、お次ぎは、男の人のステッキの持ちかた――。

先づ 相應な品として、これを遠慮せずに、颯爽と持歩いて下さい。ステッキの先を、地に觸れる程度に、右足を踏みしめると同時に輕く一突き、あとは三歩に一度の割で、ゆつたり歩を運ぶのがコツです。なほ、柄の眞直なケーンは小脇にかゝへるのが普通。アッシュのやうな皮付きは、郊外用だといふことも知つておくだけは結構でせう。紳士淑女が、並んで歩くときの注意を、御存知ですか?つまり男は車道に近い方を歩くべきです。街を歩いて、喫茶店で一休みとなつたら、婦人を先に座に着かせ、然る後に男が坐る。立つ時は先づ男が立つて、次に女が立つ――といふのが、まアあちらの直輸入なんです。(大連ヤマトホテル支配人大坪正氏談)

モダン・ワイシャツ
今年の流行色を打診する

紳士も身だしなみが必要です。衿やカフスの汚れたワイシャツをいつまでも着てゐるものではございません。新しき春に向つてワイシャツの新品が出初めました。ワイシャツにもいろいろ流行はありますが、何よりもご自分の年配と洋服の地を考慮に入れてお選び下さい。ネクタイとの調和もまた勿論のことです。ワイシャツは衿、胸、カフスの三所がぴたりと身にあつたところにスマートな閃きを見せるのです。生地は今年もポプリンが第一、次いでスパン、シルク、セファー、ペンベルグなど、正絹とダイヤ絲の織でクレープ・ド・シックといふのも出てゐます。柄は依然縞目の縞あたりが一般で、淡青、茶、鼠など無難な色彩に今年も落着いてゐます。

流線型
玩具界の花形

滿洲のスター〃あじあ〃が玩具となつて現れました。乘物に敏感な坊ちゃん、孃ちゃん方を流線の魅力に依つてキャッチしようといふ玩具界の花形氣取り。その他電車に、自動車に、バスに流線型オン・パレードで風を切らうといふ趣向。あじあは二圓四十五錢、自動車一圓二十五錢(船塚にて)=寫眞は流線型玩具

硬水石鹸
=目下中央試驗所で研究中=
滿洲の水に向きます

元來 石鹸の成分となるものは、脂肪と苛性ソーダです。然し、それだけでは石鹸にヒビが入つたりしますから、水分を加へ、なほ脂肪の匂ひを消し、且つ快感を與へるために香料を加へ、外觀のいゝやうに、染料によつて着色したものが、普通市場に見る石鹸です。脂肪は牛脂、椰子油などを使用しますが、粗惡品ですと、樹脂を混入したものなどがあります。今では、重曹によつて石鹸を選ぶ人もゐないでせうが、澱粉、タルク、粘土など入れて、重量を増さうとしたものなどもあるから注意して下さい。尤もさういふ品は、溶解してみると

沈澱 を生ずるから、一目で分りますが…。また、製造工程が不完全であるため、遊離脂肪の多い品もありますが、これは脂の匂ひがするから、それで判別出來ませう。かゝる石鹸は、貯藏中に變色しがちです。苛性ソーダの多いものは、使用のとき、何となくギチギチしたやうな感じがあり、皮膚を荒します。こんなのは、舐めてみると、一種の刺戟があるものです。さて、石鹸は使用に際して、膚ざはりがよく、泡立ちが多く、しかもその泡が長くもつものでなければならない。そこで私たちは、滿洲に多く產する大豆のアルコール

抽出 を試み、レシチンといふ藥品を得て、これを石鹸の成分に加へます。レシチンは、神經衰弱症の藥として知られてゐますが、これを石鹸に加へると、皮膚の榮養を增し、石鹸その物も乾燥しないといふ利益があり、なほ泡立ちもよくなります。レシチンの他に、大豆の廢物からサポニンが採取され、これを加へた石鹸は硬水でも使用可能で、特に硬水石鹸として目下研究中のものであります。鹽水に耐へるといふほどの完全なものは、未だ出來ませんが、それが出來れば、隨分需要の路も廣からうと考へてゐます。それにしても、近ごろは

滿洲 產の石鹸だつて、相當な品が出來るのですから、徒らに、大きな廣告をのみ信憑するのも、如何かと思ひます。序に申添へますと、あまり度々石鹸を使用するのもよしあしで、皮膚面の脂肪分泌も、ある程度までは必要があればこそ、行はれるわけですから、これを無暗に洗ひ落して了つて、あとの手入れを怠ると、大切なお膚が荒れるやうなことになりませう。(工學博士佐藤正典氏談)

豆手帳
大根と蕪類の煮方 大根や蕪類は、はじめに充分水煮をしてから味をつけるとしんからやはらかく美味しくなります。そして秘訣とする處は水煮をしてゐる間に、肉がやせると味が落ちますのでそれを防ぐ爲めに、材料と材料の間に透間のないやう、ぴたりと落蓋をする事です。更に又煮てる間は中火にして置くが宜しく強火でぐらぐらする事を禁じます。

咲き競ふ花言葉
ご存じてすか

「花立ちぬ」花屋の店內には百花繚亂、馥郁たる花の香ほり紅紫を咲き競ふに自ら一鉢をわが室にも飾り、友にもおくらんの心が湧いてくる、それでこの頃の花についてゐる言葉を興味のまゝに少し書きとめて見ませう。

△梅(潔白)
△椿(誇)
△木瓜(平凡)
△臘梅(慈愛)
△水仙(自尊)
△櫻草(希望)
△カーネーション(熱烈)
同白(愛に生きる)
同赤(熱愛)
同黄(不信)
△シクラメン(疑惑)
△サイネリヤ(心の惱み)
△スイートピー(思ひ出)
△フリージヤー(無邪氣)
△サフラン(歡樂)
△早百合(乙女心)
△薔薇(うつくし)
同白(私は貴方を思ひます)
同赤(戀を捧げる)
同黄(嫉妬)

學藝

冬の夜の星座【上】
野尻抱影

星に親む者には冬の夜がどんなに樂しいか知れない。オリオン星座を中心とする東南の空は、四季を通じて全天第一の雄麗なる部分である。七つの一等星、十二の二等星、その他數多の輝星が、五邊形、四邊形、三角形其他整然たる天圖を、寶玉光をもつて描き出す神秘と莊嚴とに打たれぬ人があるだらうか、一月の初め入時頃西へ沈む星座は白鳥、山羊、水瓶、南魚の諸座、同じく南中する星座はペルセウス、牡羊、三角、鯨座、月の終に東に昇る星座は大熊、獅子、海蛇等である。

オリオン座は知らない人々でも三星の日本名は知つてゐる筈です。三つの鮮かな星が殆ど等しい間隔に並んで輝いてゐる美しさは、どんな無神經な目をも惹きつけずには置きません。併し三星の美觀はそれを雄大なオリオン星座の眞中に發見してこそ初めて完うされるのです。

オリオン座を發見するには冬の夜の七時頃、東南の中空を仰いで見ると、縱に整然と並んでゐる三星がすぐ目にとびつきます。この三つはどれも二等星で、これだけの長さが三度あります。次に三星を中心として左右と、即ち北と南を眺めると北には黄橙色の一等星、南には青白色の一等星が輝いてゐて、二つを結んだ直線は三星の中央の星を過ぎ、しかもこれから殆ど等距離にあるのが分ります。

三星――この二等星は上から名をミンタカ、アルニラム、アルタ―と云ひ、その意味はミンタカ(帶)アルニラム(眞珠の紐)アルニタ―(帶)で、何れもこの一列の總稱であつたと思はれます。過去數千年に亘り、大方の民族はこの三星を中心として巨人の姿を空想して來ました。古い星座では、この巨人はギリシヤの獵夫オリオンで西方へ向き、頭の上に巨大な棍棒を揮ひ、獅子の皮の楯で蔽つた右腕を突き出して、牡牛に向はうとしてゐる姿に描いてあります。他の民族の間でも巨人、戰士、武裝せる王、獵人、聖者などゝ呼ばれて、いつも權力、勇氣、征服、勝利の象徴として、天上に勇躍する勇者を空想させて來ました。フランスでかつてこれにナポレオンの名を結びつけようとし、英國ではネルソンを記念しようとした、日本なら岩戸開きの手力雄か、弓を引きしぼつた鎮西八郎などを空想しませうか、それに類する傳說一つ殘つてゐないのは遺憾です。

ベテルゲウズ―原語はアラビヤで「眞ん中の者の腋窩」の意味であると言ひます。巨人の身體の部分を示してゐる。有名な變光星であるために、觀測には幾年かを要します。變光の週期は長く、且つ不規則で、大きさは太陽の二萬二千倍といはれてゐます。この光が黄橙色であることは、君が太陽より更に老齡に入つてゐることを示してゐます。そしてオリオン座の他の諸星と異なり、これだけは自分ひとりの方向に動いてゐるので、永い後には今の位置から他へ逸してしまふのです。(つゞく)

學藝消息
◇後藤畫伯精進 堅實な根底に立脚して常に近代感覺豐かな作品を示す後藤眞吉畫伯は此度アトリエ建設基金募集のため其の特異の作品を頒つ事になり目下非常な意氣込みで製作に精進してゐる。

◇山脇畫伯個展準備中 在連日本畫家として其の作風の非常に特異な點で認められてゐる山脇成志畫伯は近々個展開催の爲目下準備中である。作品約四十點、從來日本畫家のこゝろみない特別の材料を生かして滿洲風景を完成してゐる、開催の曉は異味ある個展として注目される事であらう。

鳥禽考(中)
松尾盧明

雁

雁といへば、前九年の役源義家が雁行の亂るゝを知つて伏兵あるを知つたといふ名高い話がおもひ出される。「古事記」をみると天稚彦の死んだとき、河雁、鷺、翠鳥、雀、雉、かさゝぎ、鳶、鴟等をして、その葬式を行はしめたといふやうなことも書いてある。河雁といふのは、勿論今の雁のことである。

また、曾我兄弟が中村の閨屋に雁の行列をみて、己が一家にひきくらべ、その離散を嘆いたといふ物語も名高い。「久方のあまくもながかす雁がくれなきそゆくなる……さ田雁がれ」と、萬葉の歌人も詠んでゐる。

繪に描かれた雁は、大抵同じ形であるが、その種類は、四十二種類もあり、日本にあるものゝみでも八種類に及んでゐる。眞雁、小雁、菱喰、沙頬雁、黒雁、白雁、四十雀雁等である。

古歌などに多く詠ぜられてゐる「かりがね」は眞雁のことであり「鴈雁」などゝいふ輪畫の雁もそれである。

古い書物を見ると「カリ」は「歸り」である。春になると一旦去つてどこかへ去つてしまふが、秋の末になると再び歸るからだといふ。一說にはその鳴き音が、カリカリときこえるからだともいふ。「カリガネ」は「カリが音」の轉訛で、聲から來たやうに思はれる。とも角も、候鳥として、春去り秋來るといふことに雁の生活上重大なる意義がある。即ち雁は日本においては生殖しない、寒い處を好む鳥だから春になつて暖かくなれば、涼しいシベリアの方に去り、そこで產卵し、それが濟むとふたたび翼を伸して日本の內地にやつてくる。その渡りやうは、すこぶる行儀よくその列を指導し、あとは必ずこれにつゞく。なにか異變があると、先鋒の雁がこれをあとの雁に合圖をし、こゝに前九年役ならずとも列が亂れるといふ面白い習性があるのである。(つゞく)

あふれこ
ラヂオと音樂

音樂とラヂオとの關係について近頃いろいろな議論が出てゐるやうだ、これはイギリスにおける論戰ですが……音樂家連は「ラヂオの傳へる音は歪んでゐるので音樂の眞を謬まうとしたり、又はそれによつて音樂を創作しようとする希望やショックは全く失はれてしまふ、ラヂオを通じて音の再生が完全に行はれると思ふのは愚の骨頂だ、現に或る音はラヂオには全然不適當である」といふのだ、だが反對論を唱へる論者の意見は「大衆がラヂオによつて音樂に對する興味を持ち出した事があつても、興味を失つたといふ事實が何處にあるか、現にロンドンの如き昔よりずつと音樂會が盛んになつてなしプロメナードが毎晩されて大變な好評だ、アメリカでもラヂオの普遍化によつて音樂が俄かに一般化して來たといふことではないか、素人音樂家の多くなつたのは結局ラヂオの影響だ」といふのである、さて兩者の議論の何れが眞だらうか……。

ブックレヴュウ

ますらを(山本和夫譯) モルナール原作「ポール街の少年團」の映畫脚本を土臺に譯された少年讀物(東京小石川水道端高山堂書店、一圓)

・大陸(二月號)大連西公園町其社、半圓
・ダイヤモンド(二月十一日號)「農村救濟策の破綻」安田時論「阿弗利加經濟事情の展望」谷河靖夫「極東を繞る日米の軋轢點」臘山政道「地方財政制度を如何に改革するか」大村清一、其他(東京麹町內幸町ダイヤモンド社、四〇錢)
・滿洲經濟時報(二月號)大連監部通其社、半圓
・大陸研究(一月號)東京本郷三組町其社、四〇錢
・東京パック(三月號)東京豐島巣鴨其社、二〇錢
・海員協會雜誌(二月號)神戸山手通海員協會、半圓
・愛兒と家庭(二月號)大連奬學會編輯部、一五錢
・合萠(二月號)大連柳町滿洲短歌會、二〇錢
・[illegible]譜(二月號)西宮川添町關西藝術新聞社、一五錢
・大衆國威(二月號)東京麹町平河町其社、二〇錢
・浮世繪藝術(二月號)浮世繪雜誌中の豪華版である、原色版、口繪コロタイプ等あらゆる製版の粹を集め記事として藤懸靜也、鳥居龍藏、鏑木清方、伊東深水等凡そ斯界の權威を網羅してゐる(東京神田須田町一ノ七其社、一圓)
・少年倶樂部(三月號)附錄忠勇日本分冊(東京小石川音羽大日本雄辯會講談社、半圓)
・少女倶樂部(三月號)東京小石川音羽大日本雄辯會講談社、半圓)
・赤い鳥(二月號)東京淀橋西大久保其社、三〇錢
・自由評論(二月號)東京麹町幸ビル其社、三〇錢
・大連時報(二月號)大連若狹町其社、二五錢
・女醫界(二月號)東京麹町飯田町一丁目廿八至誠會、廿錢
・法律新報(三八七號)東京麹町丸ノ內三丁目一二其社、廿錢
・神道の友(三月號)東京澁谷穩田双人社、二〇錢
・大和(三月號)東京京橋銀座尾張ビル其社發行所、五〇錢
・塔影(二月號)卷頭口繪として秀畝、恒富の精麗な原色版を初め口繪寫眞として大觀の大楠公畫像其他展覽會出品畫を網羅してゐる記事として石井柏亭氏の日本畫洋畫の鑑賞等讀むべきものがある(東京麹町下二ノ三其社、一圓廿錢)
・食道樂(二月號)御讃フランス風流、笑ひの流線型、花やかなエロリ等(東京神田小川町三ノ一〇其社、三十錢)

アイスホッケー

全國選手權大會に臨みて（上）

栢植幸雄

來るべきオリムピック競技會の豫選ともなる本シーズンの大會は、日本各地よりの参加選手に異常な緊張味を與へ、彼等は又其の練習に萬全を期した觀があつた、本大會に参加すべく一月十六日海路遠征の途に上つた滿鐵アイスホッケーチームについて全日本アイスホッケー競技選手權大會及オリムピック派遣選手銓衡競技會を目のあたりに見て感じた事、或は會合で聞いた事等を記してみた。

滿鐵チームは神戸上陸、翌二十日東京クラブと神戸と京都に於て二回對戰した、其の結果は新聞紙上で既に御承知の事と思ふが第一回戰は最初から滿鐵チームが攻勢に出て終始元氣一杯で押し通し敵を完全にけちらしてしまつた東京の纏れは我々がインターカレッヂに出場した頃の各大學の花形とも云ふべき選手で、滿洲出身の小西君、牧君等も其のメンバーであつた、この兩試合に於いて滿鐵チームは、第二回戰には第一回戰と反對のスコアーで敗れてしまつた、第一回戰の行はれた緊樂館リンクは五十米に二十米のものでコーナーは大きな回周を作り、極めて小さく感じられた。

この狹いリンクに於ける作戰としては、敵の防禦陣地に近づくや直にシュートをしてフォアワード三人がゴール前へ突入し、敵のバックとなるまでは、あくまでも敵のゴールから離れない様に注意し、其の時のデフエンスの位置はセンターゾンにまで出る様にしてゐた、滿鐵チームが船の疲れを物ともせず上陸第一回戰であるとの緊張のもとに滿洲獨特のファインな走法で縱橫にかけめぐり、これにフォアワード小寺、松浦兩君のコンビネーション、保坂君の精悍なるダッシュとデフエンス左右田、植松兩君の攻撃力が十分に發揮されてゐた。

東京チームについては、先づ最初にスケーチングがまづいと云ふ事が目についた、キックした足が直ぐ合はされないでだらしなくのびてゐる様だつた、メンバーは度々交代して疲勞を防いでゐたが、滿鐵チームにのまれて大事なパッスワークまで完全にチェックされてゐた、京都での試合の滿鐵チームの敗因は、唯疲勞の二字につきる、又滿洲チームの何れもが持つ缺點、即ちゴール前密集に於けるエプリワンマークを忘れてゐた事だ、東京芝浦リンクに於いては二十三日に滿鐵チームは對早大戰を行つた、早大は中心鈴木君を失つて淋しい感があつたが、大連出身の富田君、市川君等が大いにがんばつてゐた、この試合の滿鐵チームの敗退は、チエンヂメンバーを持たない不利が如實にうかがはれた、第三ラウンドになると京都での試合に於ける様に得點に開きが出來た。

早大チームには特記すべき何物も見出されなかつたのを殘念に思つてゐる、愈々二十五日から大會が開かれたのであるが、参加チームは九つで慶大、早大、明大、立教、地方よりは滿洲醫大輔仁チーム、滿鐵チーム、苫小牧、王子製紙、日光古河精銅所、全京城等であつた、滿鐵チームは先づKOとぶつゝかつたのであるが、選手一同は闘志滿々大いに元氣回復してゐたので、第一ラウンドの最初の得點は小寺君のシュートに始まつて大接戰を演じ一對一に終つた併し第三ラウンドになると疲勞のためフォアワードのバックアップ遲く、敵のフォアワードの古屋龜井兩君のコンビネイションのなすがまゝに得點され九對一で終つた。

この試合及前の早大との試合で共通にみられた點は兩チームとも可成り深いパッスをしてゐる事であつた、これは敵のインターセプトを防ぐには可成り効果的のものであつたが、オフサイドになりやすい缺點がある、又滿鐵チームは最後のラウンドには、ファイブメンデフエンスの形をとつてゐたが、フォアワード三人はデフエンヂングゾーン外に出てゐたので、あの深いパッスに大いになやまされてゐた様だつた、結局先に記した九つのチームのうち準決勝に殘つたのは學校チームの雄滿洲醫大、慶大とクラブチームの王苫小牧、日光であつて、これ等の試合こそ全日本選手權らしいゲイムであつたと同時に我々の期待を裏切つた大きな事件だつた、決勝戰は結局クラブチームの舞臺となつてしまつた、しかも室内リンクを持たないチームである（つゞく）

高段新棋戰【其の八】

平香交 香落番 七段 齋藤銀次郎
六段 山北孫三郎

【圖は五五金迄の局面】

▲山北氏持駒 飛桂桂歩歩

△七七桂打 ▲五三飛
△六九桂成 ▲八八玉
△六八銀 ▲八五銀
迄九十手にて齋藤氏の勝

總評　土居八段

□齋藤君は序盤に於て端よりの敵の攻勢を間接に牽制し、機會を圖つて大駒を捌く方針の下に中飛車戰を用ひ、そして銀を繰り出して敵の五、七兩筋を威嚇の方針を樹てた。

□此の時山北君は早く端より攻勢を執らば、自然有利の局形となるを、五七銀と上つた爲め、勢ひ力將棋の狀態となつた、續いて四六銀の繰り出し拙策の爲め、敵に四五歩の機會を與へ、局面は混戰に陷つた。

□その時齋藤君は角の利用頗るよく、七六歩と打つて敵の玉頭を威嚇し、以下敵が屢々策を誤つた機會を捉へて上手の實力を發揮し、八五桂打の奇手を用ひて敵の玉頭攻撃に成功したのは鮮かな指しぶりである。

觀戰記　七段 萩原淳

◇六八銀の必死

山北氏の五三飛は、八五銀では七七桂と打たれて惡い。そこで五三飛と決戰に出たのであらう。齋藤氏は自玉の餘裕を見極めて七七桂と打つて次に六九桂と駒得して、六八銀と必死を掛けたのは自玉の安全を讀切つた好手段である。

事こゝに至つては、山北氏にはもはや術策がない。本局は山北氏が香落の弱點を攻めずに、平手の如き趣向に出て堂々と對峙したのであるが、惜しくも最後に齋藤氏の八五桂の妙手に氣付かなかつた爲めに、あたら敗北の憂目をみたのである。

日本棋院 大手合戰譜【十一局】

先相先先番 三段 村田鍫弘
二段 藤澤庫之助

制限時間各七時間（但し一分以内は切捨）

—【1】—

黒	白
●一にノ四	○二ほノ十六（4分）
●三たノ四	○四れノ十五（1分）
●五ぬノ四	○六はノ十五
●七たノ十七（3分）	○八よノ十六（7分）
●九よノ十七	○一〇かノ十六
●一一わノ十七	○一二たノ九
●一三をノ十七（4分）	○一四はノ八（6分）
●一五たノ十一（1分）	○一六れノ十三（15分）
●一七れノ六（2分）	○一八かノ九（5分）
●一九わノ十四（5分）	○二〇へノ三（7分）

所要時間累計（白 五十五分 黒 十五分）

對局者の言葉

（黒）例により一、三、五の三連星の新手法を試みました

（白）六で左下隅をシマッても大差はありませんが—

（黒）七で（た十）の星を占めると白七のシマリとなつて、何となく成算がなかつた

（白）八で單に十二の方へヒラクと、黒八のコスミか十のケイマが見え透いて居るので—

（黒）十三と堅くやつたのは、十五と打込む前提なのです

（白）十四は大場なのですが、黒十五の打込みを避ける意味で、十七又は（た六）と此隅にカカッて居るものかも知れません

（黒）十五は豫定の行動にすぎません

（白）十六は打ちにくいのですが（た六）又は十七と打つて居ると、黒十六と來られさうです

（黒）十七を（れ七）まで一路進めるのとの差ははつきり分りません

（白）十八とトベては此處までの布石は左程惡くない積りです

（白）黒十九に對して受けやうがないので二十と轉じたわけです

戰の跡

村田三段は前名を一と稱し、瀬田五段と同時代に棋界に入つた人で、大手合に上京する外は、福岡に常住し、九州の棋界に重きをなして居る、斯道熱心の賜物か、中央棋界に遠ざかつてゐながらも、大手合には毎期相當の成績を示して居る、藤澤二段は棋界新進の寵兒、その棋歴に就いては多言を要しない◇黒一、三、五の三連星は、先番必勝を期して常用する藤澤君の手法で、黒を握つては殆ど毎局と云つてよい位に見受ける◇白二、四、六を小目を外して高く布陣したのは、その黒の三連星に拮抗する意味に外ならない◇白八、十とカケて了ふのは普通は棋を決めるので面白くない事になつて居るが、十二と高く構へ、ヒラク前提として見れば强ちに咎め立てるにも及ぶまい◇黒十三は一見緩着に似て實は考へた手だといふのは右下隅が白二、六のシマリとなつて居るので（わ十六）と押して行く意味に乏しいのと、白十二が廣いので白からの（た十五）のケイマを避ける意と更に譜の十五の打込みを含んで居るので、二重、三重の著意を有する點を重視せねばならない◇黒十七で（よ八）にカケ白（よ九）黒十八とハネて行く新手法も考へられる—それには黒十五白十六の交換を利かしにする意味が含まれて居るのは云ふ迄もない

ラヂオ 十九日

新京百キロ（MTCY五六〇KC 午後六時—同十時迄）

六・〇〇（東京）ニュース
六・二〇 政府公報（滿語）
六・三〇 國民の時間（滿語）「說我省政」三江省省長金名世、黒河省省長鍾毓、熱河省省長劉夢庚、間島省省長蔡運升
七・〇〇（東京）聲色「吹寄せ」柳亭春樂
七・二〇（大阪）詩の朗讀（一）警喩…ボール・ヴエルレーヌ作上田敏譯（二）秋…オイゲン・クロアサン作上田敏譯（三）雨の唄…三富朽葉作（四）青春…川路柳虹作（五）ゴルキー「夜の宿」…川路柳虹作、川路柳虹 伴奏大阪ラヂオオーケストラ、箏伴奏、伴奏作曲並指揮宮原禎次
七・四〇（東京）小唄▲イあけぼの、ロうがひの後で、ハ鳥影＝唄藤村孝壽、三味線藤村孝、替手藤村孝千代▲イさくらさくら、ロ野暮な屋敷＝唄藤村孝、三味線藤村孝壽、替手藤村孝千代
七・五五（大阪）浪花節「壺坂寺お里澤市物語」京山華千代改め吉田駒之助
八・三〇 時報、氣象通報、番組豫告
九・〇〇（奉天）演藝（一）奉派太鼓、イ單刀赴會、ロ龍鳳配＝唱超濟洲、司紘賀福全（二）相聲「打白猿」李永春、奚醒聲
一〇・〇〇（ハルビン）北滿の時間（露語）一、講演「ドストエフスキーとロシア」ダウイドフ 二、レコード 三、ニュース

大連（JQAK 六五〇KC）

午前の部

六・三〇 ラヂオ體操
七・〇〇 告知事項、氣象通報
七・一〇 中等滿洲語講座「テキスト第八課」滿鐵學務課秩父固太郎
八・三〇（東京）經濟市況
九・四〇 經濟市況
一〇・〇〇（奉天）料理獻立
一〇・四〇 經濟市況、公設市場値段

午後の部

一二・〇〇 時報、經濟市況、ニュース、レコード
一・〇〇 滿洲演藝（奉天と同じ）
一・二〇（新京）ニュース（滿語）
二・〇〇 經濟市況
二・五〇（東京）經濟市況
三・〇〇 ニュース
三・三〇 經濟市況
五・〇〇（東京）子供の時間、名作物語「ピノチオ」（三）脚色並演出、東京放送童話研究會
◇コドモノシンブン
六・〇〇 ニュース、告知事項、職業紹介事項
六・三〇（大阪）講演「最近我國の機械工業の發達」工學博士石川登喜治
七・〇〇—八・三〇迄新京百キロと同じ
八・三〇 時報
八・三一 謠曲「忠度」（シテ）岩村櫻處、（ワキ）中西家太郎、（地）岩村櫻處、山上大衛、梅田正二、中西家太郎、中村信吉、竹林安吉
九・〇〇 ニュース、告知事項、氣象通報、明日の番組のおしらせ

奉天（MTBY 八九〇KC）

午前の部

六・三〇（新京）ラヂオ體操（滿語）
六・五〇（東京）ラヂオ體操
七・一〇（大連）中等滿語講座
七・四〇 日語講座
八・四五 天氣實況（日滿語）
一〇・〇〇 料理獻立
一〇・五九（東京）時報
一一・四〇（東京）全國ニュース
一一・五九 時報（滿語）

午後の部

〇・三〇 ニュース、レコード
一・〇〇 演藝（滿語）
一・二〇（新京）ニュース（滿語）
二・二〇 成人講座（滿語）新京と同じ
三・〇〇（東京）全國ニュース
三・四五 ニュース、告知事項、番組豫告
五・〇〇 子供の時間「唱歌と唱歌劇」一、獨唱（イ）我が駒（ロ）つばき＝奉天普通學校兒童、補一男李正一（二）齊唱「赤坂城」五年崔啓福、他十四名（三）唱歌劇「雷さまの失敗」宗元、他十名（四）獨唱「からす」五年女子金愛馨
五・三〇 ニュース、番組豫告、レコード（滿語）
六・〇〇（東京）全國ニュース
六・二〇（新京）政府公報（滿語）
六・三〇 講演（大連と同じ）
七・〇〇 以下新京百キロと同じ

新京（MTCY 五七〇KC）

午前の部

六・三〇 ラヂオ體操（滿語）
六・五〇（東京）ラヂオ體操
七・一〇（大連）中等滿語講座
七・四〇（奉天）日語講座
八・三〇（東京）經濟市況
九・四〇（大連）經濟市況
一〇・〇〇（奉天）料理獻立
一〇・二〇（大連）經濟市況
一〇・四〇（東京）經濟市況
一〇・五九（東京）時報
一一・〇一 經濟市況
一一・四〇（東京）ニュース

午後の部

〇・〇一（大連）經濟市況
〇・三〇 ニュース
〇・四〇 ニュース（滿語）
〇・五〇 演藝（レコード）滿語
二・〇〇（大連）經濟市況
二・二〇 成人講座（滿語）「滿洲國之地誌」（第二講）新京特別市立女子中學校教諭孫端業
二・四〇 日用品値段（滿語）
二・五〇（東京）經濟市況
三・〇〇（東京）ニュース
三・三〇（大連）經濟市況
三・五〇 ニュース
四・三〇 ニュース（鮮語）
四・四〇 演藝（鮮語）
四・五〇 ニュース（英語）
五・〇〇 子供の時間（奉天と同じ）
五・二五 氣象通報、番組豫告

京城（JODK 九〇〇KC）

午前の部

六・〇〇（東京）基礎獨語講座（十六）三浦吉兵衛
六・三〇（東京）朝の修養「大日本帝國憲法解義（七）」樞密顧問官法學博士清水澄
六・五一（東京）ラヂオ體操
九・〇〇 氣象通報
一一・〇〇 時報、今日のプログラム發表
一一・〇五 萬歳＝ミスワカナ、玉野一郎
一一・四〇 ニュース

午後の部

一・〇〇 婦人講座日本名婦傳の中「野村望東尼」（一）田中初夫
三・〇〇 ニュース、職業紹介事項
五・〇〇 名作物語（大連と同じ）
五・二〇（東京）コドモの新聞村岡花子
五・二五（大阪）英語講座（三の一）深瀬基寛
六・〇〇 ニュース、天氣豫報
六・三〇 講演「電話の動き」朝鮮總督府遞信局長井上清
七・〇〇 尺八獨奏（一）泊り舟（二）京獅子＝森田仙堂
七・二〇—八・三〇迄新京百キロと同じ
八・三〇 時報、ニュース、氣象通報、翌日のプログラム發表、ニュース再放送

ラヂオ相談

雜音が大きくて聽取できません

【問】ジャックソンベル七球ですが昨年十一月現在の社宅に轉宅してより毎日晝夜夏の天候不良の時の[illegible]に雜音が大きく聽取に不[illegible]です、原因及び防止方法を御教示下さい。（鞍山・川上生）

【答】近所に電氣的火花を發生する機具があるためと思はれます、火花を出さぬやうにフィルターを電氣器具に入れゝば止ると思ひます、受信機の電源に（電燈線の事です）フィルターを入れて見られるのも一方法と思ひます（電々會社・保）

滿日敗退聯珠（[illegible]局の五）

先番 四段 小池靜流
後手 五段 町田光雄
（町田四人拔五人目）

解說　六段 川口直樹

小池君としては此の二十三で（甲）に押へてゐたかつたのであらうけれ共、それでは白に二十四を（乙）に引かれて見す〳〵大事な四先きを一本、而も唯一の足場を失ふことになるので、形ちを決める弊害はあるが、斯う引いて出たものであらう。先づ此の場合は斯うするのが筋でせう。黒二十五は二十三の時よりの豫定の行動であらうが白の二十六は楽に過ぎた緩手だつた。黒に二十七の手のある以上、これは最初から二十八に堅く守つてゐなくてはならないのであつた黒の二十七は鋭い手—流石に小池君らしい潑剌たる意氣を示して呉れる。白の二十八に對して黒二十九は一見白の下邊が怖ろしくつて斯うは頑張れない手ではあるがこれを反對に止めてゐたのでは白に先手を奪はれるので、斯く止めて決戰を挑んだものであらうから勿論、讀みの確實な小池君のこそ先づ適宜に即した處置である。

肥料統制法に關し 滿化硫安の惱み
對立する積極、消極兩論

昨年十二月から操業開始の豫定であつた滿洲化學工業では諸種の事情で今日まで操業が遲延してゐたがこの程漸く諸般の準備も整ひ愈々三月上旬から待望の滿化硫安を世に送り出す運びとなつた、滿化硫安の取扱ひに關しては滿化設立當初から既に屢々問題とされゐたところであつたが、最近に至つて商工、農林兩省の所管にかゝる肥料工業統制法案なるものを繞つて農林省側と商工省側との意見の相違對立が議會に於いて暴露され事柄が内地農村問題や日滿經濟ブロック問題を含むだけに俄然各方面の視聽を集めた、問題の根源は要するに農林省の農村振興策と商工省の内地產業助成策との對立矛盾つまり國策と國策との衝突に存するので、政府政策の無統制振りを遺憾なく發揮したわけであるが滿化こそいゝ迷惑である、内地硫安界は七月までは大體

供給 不足で問題はないが七月以降の下半期には各社の增產計畫實現に伴ひ生產過剩に陷ること必至なので、内地肥料產業家においては自家產業の利益擁護のため滿化製品に或る種の制限を加へんことを要望し、商工省はこれに動かされて滿化を全く統制法の埒外に置き純然たる外國社扱ひとして輸入に際しては許可制によることゝせんとしてゐる、これに對して農林省側では滿化設立當初の趣旨から比較的コストの低廉な滿化硫安に全購聯を通じて自由に移入せしめ内地硫安の建値の値下げを策し農村更生を圖らんとしてゐるわけである、この政策の喰ひ違ひが議會における兩省所管大臣の答辯の行違ひとなつて現れたわけであるが、滿化は今や統制法の埒外に置かれ外國社扱ひされるか該法の内に加へられて内地會社扱ひされるかの岐路に立つに至つた、滿化自身の立場としては右の何れにするかは設立當初の事情もあり、殊に年十八萬噸の生產は政府の命ずるところであつたわけだから正に堂々と希望を主張出來るのであるが、統制法内に入るか入らざるかの何れが有利であるかに關して積極論と消極論とがある、積極論は滿化を全く統制法の埒外に置き自由な外國會社と同じ立場に立たしめんとするもので、内地移入には一々許可制を設けられるも統制法内に加へられた場合の如き

生產 統制、外國輸出制限などを受ける不利がない、内地の需要量は百萬噸内外でこれに對して南支南洋方面の需要は七、八十萬噸に上るから内地市場など相手にせず進んで海外市場に進出すればよい、殊に對支關係も好轉しつゝあり、爲替安の武器もありコストも外國社は事實上百二、三十圓に上つてをり到底滿化の敵ではないと云ふにある、これに對して消極論では統制法内に加はれば生產過剩の際には生產制限を加へられ外國輸出にも割當がある等の不便はあるが、如何なる不景氣が來るとも内地移入量はある程度まで保證されてゐるのだから滿化の將來には全く不安がなく堅實な歩みを續け得ると云ふわけである、滿化においてはこのところ肥料統制案の成行きを靜觀の形で積極的な要望を示してゐないが當初の

計畫 では生產年十八萬噸のうち十二萬噸を全購聯に殘る三萬噸を朝鮮農會に殘る三萬噸を臺灣乃至海外に進出せしめる豫定で、これは統制法の裡にありながら外國輸出に自由が認められると云ふ一石二鳥の極めて賢明な策であつた、滿化要望もこの邊に存するもの如くであるが肥料工業統制法案が果して如何に落ちつくか、これに對して滿化が進んで積極策をとるか、退いて守る消極策をとるかは興味ある問題として殘されてゐる

日佛 合辦の新會社
近々登記も完了せん
柳生東亞土木專務談

東亞土木企業會社專務柳生龜吉氏は歸國中のところかねて計畫の日佛合辦滿洲投資會社設立に關し佛國銀行團代表メルレー氏が來滿したのでこれと折衝打合せのため急遽十八日入港はるびん丸で歸連した、船中左の如く語つた

日佛合辦の新會社は資本金は僅か十萬圓であるが、必要に應じ何百萬圓何千萬圓の仕事でもやる、フランスでは外國の借款を禁止してゐるので外國へ投資の合法手段として合辦の會社を作つたのである、自分の會社へ投資するのに對しては佛國政府も文句は言へないだらう、この新會社の設立は既に日本政府も佛國政府も認可してゐる、メルレー氏も早く細目協定を決定し設立登記を完了した上で歸國したいと言つてゐるから近々のうちに成立することゝ思はれる

各金融組合の充實で 聯合會は縮小
理事長の兼務制も復活し
必然視される新京移轉

州内及び附屬地各所の都市金融組合並に村落金融組合は事變後滿洲經濟界の飛躍的膨脹に伴ひ中小商工業者の發展目覺しきものあり、これが庶民金融機關として順調な發達を遂げ各組合とも整備充實しその業績においても預金、貸付金共に遞增し、いまや創業時代より充實時代に進展し來つたが、一方各組合の聯絡統率の地位にある滿洲金融組合聯合會は各組合の發達充實に伴ひ各組合に對する豫金增貸付金減の傾向を帶び著るしく收入減を來し經營難に陷り、この窮況打開の方途として

一、聯合會の組織、權能の根本的改革による改組論
一、關東局の補助金增加
一、聯合會を現狀に維持しその規模を若干縮小する

等が論議され監督官廳たる關東局においても種々審議中であつたがこの程普蘭店組合盛澤理事の急逝なみまた奉天組合原田理事が病氣のため引退の已むなきに立至つたのを契機として茲に急旋回して聯合會の規模を縮小することゝなりまた專任聯合會理事制を廢し關東局司政部財務課長杉村正氏が理事長を兼務し、かくて三度往年の理事長兼務制に還つたわけである、また今回の制度變改に伴ひ聯合會の新京移轉は時日の問題とみられてゐる

輸入貿易の C・I・F化を宣傳する
荷役改善委員會の新計畫

近年對滿貿易の異常なる進展に伴ひ雜貨類の輸入の激增を見たがこれがため從來のごとき大手筋以外に中小商工業者が直接輸出し來ることゝなり對滿輸出に不馴れのため幾多の事故を起しつゝあるがその中でも最も甚だしいのは荷物輸送に關聯する知識に缺如してゐることである、卽ち大くの荷主は海陸輸送機關、連絡狀況、通關手續等を知らず、恰も内地と商取引を行ふごとく大部分は今なほF・O・Bで取引されてゐる、この結果荷物の表記や書類等が整備せず、輸送日數が延び、荷受人側の損害尠からず、時には返品等を生じて結局差出人自身の損害となる場合も少くなかつた、この弊を少くするためには日滿輸入貿易をC・I・F大連が若し出來ればC・I・F荷卸地とすることが理想的であるので滿鐵、稅關、國際、大阪商船その他の船會社で組織してゐる荷役改善委員會では漸次C・I・Fに轉換せしむべく見本市等の機會を利用して内地荷主側に宣傳につとめてゐる、しかし何分相手が多數の小輸出業者なので容易に改善を見ないので近く最近結成を見た滿蒙輸出組合に働きかけ同組合の力でC・I・F化につとむべく又滿鐵の手で發送より海上輸送、荷役、通關、鐵道輸送の全行程を明示したフイルムを作製し内地の輸出業者に實物教育をなす計畫を樹てゝゐる

大連置籍船統一問題 (2)
内滿船の差別待遇
"世界の海は共通である"

高橋壽太郎氏 私から遞信大臣に船舶行政の一端を御說明申上げるのも異ながら、要點だけを簡單に申上げます、例へば大連在籍の船は日本在籍の船のやうに色々な稅金を課せられない代りに日本内地には來られないことになつて居ります、併し内地の船は相當な負擔、稅金も納めて居りまして、是は鮮であらうが、關東州であらうが何處へ行つても「フリー」になつて居ります、それで此船舶輸入問題の時なども問題が起るのであります、有名な海防の先覺者である林子平の言葉に日本橋の下を流るゝ水も倫敦の「テームス」河を流るゝ水も是は相通じて居るとあるが、是が私は總ての海運の根本精神だらうと思ふ、是で交通が出來るのである、其交通を植民地に特殊な制度があるからと言つて人爲的に阻害するといふのは、一體此海運業を何と考へて居るのであるか、根本の指導精神が私は成つて居らぬと思ふのです、此事ならば遞信大臣も御異議ありますまい、此主義に依つて遞信省は船舶行政を主宰して行くべきもので既に統一は疾うの昔に出來上つて居なければならぬ筈のもので、何故それが出來上らぬのか、其點をもう一遍率直に御話願ひたい

淺野管船局長 只今の御質問に御答へ致しますが、統一の方法は二つに考へられると思ひます、其一つの方法としては船舶行政を總て遞信大臣の下に統一する方法だらうと考へて居ります、此方法に致しますと朝鮮總督が遞信大臣の監督の下に海事行政を司ると云ふことになるのではないかと考へて居ります此點は現在の植民地の行政機構におきまして根本的の問題と考へますので、私から答辯を差控へたいと存じます、現在の狀況におきまして然らば如何樣にして此不便を救濟して行くかと云ふことになりますと、成るべく海事行政を統一致しまして、内地と同樣な法令を各地に布きまして連絡を密接に致し、船舶なり海運なりに不便を來さしめないやうに致すより外方法はなからうと考へて居ります、現在の所私共としては先に述べましたやうな方法に依りまして、成るべく内地同樣の法令を各々植民地にも施行致しまして其間の連絡を密に致し、船舶をして不便ならしめるやうに努めて居るやうな次第であります

高橋氏 統一の方法は專門家の方で適當の御取計らひをなされば宜い、吾々は是が議會に提案されるとか或は何か機會があつたならば其事に付て質問或は意見を述べるだけの事でありますが、何れにしても宜しい、統一は疾うの昔にやつて居らなければいけない、鐵道のやうなものでも、朝鮮の鐵道は滿鐵に委任經理をしたり色々やつて居るのでありますが、何も「レール」が滿洲まで這つて行く譯ではないが、交通連絡の關係と云ふものは皆さう云ふものである況んや海運に於ては、日滿親善でやらうと云ふのに、關東州在籍の日本船が日の丸の旗を立てながら日本内地に來れないとは何事であるか斯う云ふやうなことは一體國民的常識からもあり得ないことであると思ふ、私は總督府が海事行政に關して遞信大臣の指揮を受ける、そんな事は何でもない、やらうと思へばそれでも宜い況んや海事行政を統一し、内地同樣にやつて行かうと云ふ公正なる案があるならば、それをおやりになるが宜しい一體何者が今の第二の採られんとする其法案に文句を言ふのでありますか、其眞相を率直坦懷に御說明を願ひたい

床次遞信大臣 私は高橋さんの御話を承つて居ると、内地植民地共に同一平等の立場に立つと云ふ御論のやうに思ひますが、理論上それは御同意すべき御論だと思ひますが、併し實際それが違つて居るのを今此處で御議論したのですが、其方針の下に考へなすることに致します

(朝刊第二面より續く)

外商が森林開發
目下、東北滿で運動中

【吉林特電十八日發】最近京圖拉濱沿線の林產開發を目ざして外人の投資者續出し各方面より森林伐採權の獲得に焦慮しつゝありその主なるものを擧ぐれば左の如くである

一、天津聯合投資有限公司　同公司は天津に本店を有する對滿投資機關にしてハルビンに滿洲總支社を置き吉林に代理店奉天に支店を有するもので目下諸事業の投資をなすべく各方面に奔走中である
二、リーベル商會(資本金六十萬圓)主として拉濱沿線上營附近の森林伐採を目指すものである

以上の他小規模な外商が續々と該方面に進出し東滿の資源開發に躍起となつて居る

金融逼迫打開に
輸入銀にイヤマークする
支那の新銀政策

【上海十七日發國通】支那國民政府は昨年十月中旬滔々たる銀の外國流出を阻止する目的を以て銀の輸出稅を二、五パーセントより一〇パーセントに引上げると共に内外銀價の差損に相當する銀平衡稅を課することゝしたが、右平衡稅なるものは爾來所期の效果を擧げ得ず、徒らに銀の密輸出を刺戟する結果となつて居り、非難の聲漸く高からんとしてゐる現狀に鑑み政府も何等かの對策を講ずべしと取沙汰されるに至つてゐたが、十七日信ずべき筋より確聞するところによれば近く國民政府は今後支那に輸入される銀は之をイヤマークすることを許し、且つ六月期以後に再輸出される場合には輸出稅及び銀平衡稅の賦課を免除せんとする辦法を發令することゝなる模樣である、右が實施された曉には支那において二種の銀が存在することゝなる、卽ち現在既に支那にある銀と今後輸入されイヤマークされる銀とであつて、前者は銀輸出稅及び銀平衡稅を支拂ふ場合に限つて輸出することが出來、後者は以上諸稅を支拂はずに輸出することが出來るものである、斯くなれば目下の金融逼迫狀態も近々著るしく緩和されるだらうと期待されてゐる

裏日本經由蜜柑輸入量

【淸津特電十八日發】敦賀淸津間の定期航路、北日本汽船取扱ひの滿洲仕向けの蜜柑は十一月から二月十五日まで三ケ月半で約九十車五萬五千四十梱が淸津を經て新京及北滿に輸出され、これにて大體出廻最盛期を過ぎたわけである

諸重要案附議の 日滿實業協會理事會
二十五、六兩日奉天で開催

第三回日滿實業協會滿洲支部理事會は二十五、六日午前十時から奉天市商會で開かれ左記事項が附議される筈

一、日滿通貨統制に關し兩國政府に要望の件
一、滿洲國における鐵道運賃統制に關する件
一、滿洲國私設鐵道助成法制定方要望の件
一、興業金融機關設置要望の件
一、滿洲移住奬勵に關する件
一、滿洲國麥酒輸入稅引下げに關する件
一、滿洲國内陸稅設置に關する件

別に硏究題目として滿洲國官吏消費組合對策が協議される筈である

全滿商議理事會は新京で開催

全滿商議理事會は二十七、八兩日午前十時より新京商議で開かれるが左記三件を附議協議する

一、商工會議所令實施に關する準備の件
一、全滿小賣業合理化委員聯合會組織の件
一、第二回鮮滿商議聯合理事會開催の件

取引照會案内 (自二月十二日至同十六日)

大連商工會議所扱

△買入希望　牛肉(岡山市)岡山商工會議所

△賣込希望　大豆油(橫濱市)新井新太郎、洋酒瓶(圖們)忠信洋行、木耳(臺北市)内外物產合資會社、穀物(元山府)高濱商店、化粧品原料(齊々哈爾)和間商店、木材(鹿兒島市)淺田商會、海產物(市内)新開保生、蛙皮及同製品(名古屋)日本アンゴラ產業株式會社、和紙(山口市)防長紙同業組合、支那大蕃椒(大阪府)大塲食品工業所、工業藥品洋紙(熊本市)慈惠副業奬勵會、鰹節、カラスミ、錫、雲丹、梅干(長崎市)長崎商工會議所、御席菜飯(名古屋市)中央代辨社、古衣(東京市)中込近尾、スチール、フアイル(同)西本商會、硝子原料(新京)大陸商會、陶磁器(岐阜縣)金子昇一商店、生花材料(門司市)知振儀太郎

溫暖と豐漁で 一月の魚類入荷は好續
荷もたれで相場は下押す

前年の好況に引續き本年一月は氣候稀有の暖かさと海上平穩で從業船意の如く活動した爲、好調を持續し年頭幸先良きスタートであつた、その取引概況は數量七十九萬三千七百九十五貫、金額三十七萬一千三百二十九圓餘で前年同月に比較して數量に於て二十八萬六千五百九貫、金額で九萬二千二百四十圓餘の何れも激增を示す盛況であつた、入荷狀態は本州唯一の漁業である機船底曳網漁船は冬期閑散期に拘らず本年は海上平穩のため操業を容易ならしめて當月としては近年にない豫想外の鮮魚の入荷を見た、又朝鮮物サバが運搬船に依り相當の輸入增を示した、内地物は產地高と氣候の關係で前年同月に比し幾分數量に於て輸入減を見たが、タヒ、カジキの如き高級品の入荷增の爲金額では增加した、其產地別取引高は地物七十一萬一千六百六十六貫、二十四萬九百四十二圓、内地物三萬五千百二十一貫、九萬六千四百五十二圓、朝鮮物四萬八百六十六貫、二萬五千六百五十七圓、州外物二六四貫一千八百三圓、製造物五千八百七十六貫、六千四百七十三圓、合計七十九萬三千七百九十五貫、三十七萬一千三百二十九圓、相場は高級魚は高保合を持續したが、何分正月明け早々で下旬は舊年末迫り滿人側の手控に加へて雜魚の入荷增等で荷もたれ一般に下押氣配を示した、總括した一貫匁平均値は五十一錢八厘で前年同月に比し三錢一厘低下す、機船底曳網漁船は氣候暖かく操業容易で從つて航海數を增した爲め例年當月としては近年にない豫想外の漁獲であつたが相場が下押した爲めに一箱平均單價は前年同月に比し幾らかの低下を見、全般的に好成績に終始した、その本月漁業成績と前年同月を比較すれば左の如し

區別	本年	前年	比較增
操業船數	一〇四隻	一〇〇隻	四隻
延航海數	二四四航	一八九航	五五航
漁獲函數	一四五、一二八箱	九三、八五六箱	五一、二七二箱
水揚金額	二三六、二四九圓	一五六、四一四圓	七九、八三五圓
一隻當り水揚高	二、二七二圓	一、五六四圓	七〇八圓
一隻一航海當り同上	九六八圓	八二八圓	一四〇圓
同函數	五五五箱	四九七箱	九八箱
一箱平均價	一圓六十三錢	一圓六十七錢	低下四錢

黃塵

◇…支那で事業をしてゐる邦人實業家は排日は潮の干滿のやうなものだとよくいふ。

◇…その意味は現在干潟となつてゐるからとて安心して事業をしたら大變でいづれは潮が押し寄せて來て海になることを覺悟してかゝらねばならぬといふのだ。

◇…潮の干滿ならば暦を見れば判るからある程度までその害を避けることも出來るが排日の潮だけは都合の惡い時は退き、都合のよい時は忽ち押し寄せて來るのだから始末が惡い。

◇…"今後絕對に排日は致しません"と一札入れさして見たところで女郎の起請文と同じで當てにはならず、況んや過去二十年に亘る排日教育により骨に沁み髓に透つた排日根性に至つては一體どうするつもりか。

◇…さいつて必ずしも既往にばかり囚はれる必要はないが、とにかく今後の日支間の新展開のためには排日潮が絕對に寄せて來ないやうな確固たる防波堤を築造させることが先決問題である

市場電報 (十八日)

銀塊及爲替

銘柄	値
倫敦銀塊	[illegible]
同先物	[illegible]
紐育銀塊	[illegible]
孟買銀塊	[illegible]
スチール	[illegible]
アナコンダ	[illegible]
英米爲替	[illegible]
米日爲替	[illegible]
米支爲替	[illegible]

神戸日米

回	値
第一回	[illegible]
第二回	[illegible]
第三回	[illegible]

棉花

限月	米棉
現物	[illegible]
三月	[illegible]
五月	[illegible]
七月	[illegible]
十月	[illegible]
十二月	[illegible]
一月	[illegible]

印棉	値
ベンゴール	[illegible]
ブローチ	[illegible]

大阪株式

銘柄	前場寄	前場引
大株	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
日糖	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]
滿鐵新	[illegible]	[illegible]
東株	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]

東京株式

銘柄	前場寄	前場引
[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪期米・神戸期米・東京期米

限	前場寄	前場引
當限	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

大阪綿糸

限月	前場寄	前場引
二月	[illegible]	[illegible]
三月	[illegible]	[illegible]
四月	[illegible]	[illegible]
五月	[illegible]	[illegible]
六月	[illegible]	[illegible]
七月	[illegible]	[illegible]
八月	[illegible]	[illegible]

大阪棉花

限	寄付	大引
當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

橫濱生糸

限月	前一節	前二節
二月	[illegible]	[illegible]
三月	[illegible]	[illegible]
四月	[illegible]	[illegible]
五月	[illegible]	[illegible]
六月	[illegible]	[illegible]
七月	[illegible]	[illegible]

印度麻袋

鐵筋直積、青筋直積、爲替相場 [illegible]

市況 (十八日)

株式 氣迷商狀に 一般鈍調

北濱定期前場は大株一圓八十錢安、大新五十錢安、鐘紡八十錢安、鐘新十錢高に寄付きあと區々に保合、東京短期は東新八十錢安、日產一圓二十錢安と軟調を入れ、當市は内地主力株軟弱商勢に地株も滿鐵二十錢高を除き冴え惱み氣迷ひ人氣に終始した

前場

◇定期(單位十錢)

銘柄		當限	先限
五品	寄	一九九	二〇一
	引中	一九九	―

◇延取引

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	一九九	一九九	一九九	一九九
新豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新鈔	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
錢新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
氷々	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
電乙	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
電鐵	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
土木	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝取	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇標準及受渡日步

銘柄	標準	受渡	代引	日步
五品	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新鈔	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
錢新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
氷々	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
電乙	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
電鐵	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
土木	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

株式出來高(十六日)

區別	枚數
定期	[illegible]
延	[illegible]
合計	[illegible]

株式雜觀

◇全體觀としてみれば、賣込みの小反動で幾分戾し人氣であるがやはり氣紛れ的に來るので、根強いものがない、ジリ〳〵と買はれてくるのでなくては駄目である

◇日產がまた叩かれ各地共九十一圓臺を割り危く九十圓臺で止めてゐるが、今期の配當は一割に減するのではないかといふ前途不安と石井が肩替りした大衆も實力薄弱で投げ退かざるを得ないとかの不良氣配によるのであらう

◇地場株も内地で締りない混込みから一寸買氣が出ると伴れて伸びる姿勢をとるが、根據があつてのことでなし、畢竟自力展開の他ない

上海爲替情報

【上海十八日發】投機筋及び地方筋は四月物ポンド六ペンス一六分の一、弗三六八分の五まで賣り外支銀行買ひ、中央銀行のポンド買ありしため下げ止り、後中央銀行はポンド四月五ペンス一六分の一五まで買ふ標金は投と利喰にて亂高下し、圓はポンド弗强に伴れて正金銀行一三〇まで賣つた

上海標金

	値
寄値	九一五元五
高値	九二二元一
安値	九〇七元五
止値	九二一元二

手形交換高 (十八日)

	枚數	金額
金	[illegible]	[illegible]
銀	[illegible]	[illegible]

大連卸相場 (十八日)

果菜類

果實、紀州物休市に伊豫物始め各地入荷減少氣配一般に變らず堅調な商況を持續青物は入荷豐富で不冴胡瓜、山葵、入荷待の所にて盛況を見せた、ウドは不變好調、大根、カブを始め各大野菜入荷益々增加、これに反して荷捌は頗る惡くガタ落ち、跡も入荷如何によれば尙も不振に落入るだらうと見る、今の所荷スキを待望してゐる主なる出荷地及品名數量伊豫石函蜜柑五三九、果實其他三五四、下關大野菜四六九、其他野菜五九三

魚類

地物入荷多數内地物入荷少量、相場は地物連日入荷多の爲依然安保合、入荷僅少の爲製造物四百圓(十貫建單位圓)

双眸涙に濡れて 送る"無言の凱旋"

五十二體の勇士遺骨と共に 小林・向後 兩勇士英靈

在滿邦人はもとより全日本國民の耳を事新らしく驚かせた貴き北滿の落花小林巖大尉、向後三四郎伍長兩勇士の遺骨は三十年後の戰友若山○團閣下堀井順四郎少尉以下北滿に護國の鬼と化した勇士の遺骨五十二體と共に全滿同胞の感激に送られてなつかしき故國へ沈默の凱旋をなすべく竹内騎兵中尉以下の輸送者に守られて十八日午前七時二十分大連驛に到着同八時三十分より埠頭待合所において嚴かなる慰靈祭が行はれた上うらる丸に乘船歸還の途についた

君國のために死を鴻毛よりも輕んじてハルビン原頭の露と消えた小林、向後兩勇士、その最期は沖、横川等所謂六烈士に勝るとも劣らぬものがあるが、運命の神の惡戲より忘却の闇に呑まれてゐたが、三十年後の今日、無告の英靈は今こそ貴き殉國の勇士として淋しき中にも輝かしき凱旋の途につく……[illegible]深き驛頭にこの英靈を迎へるもの「國の鎭め」響きわたる埠頭にこれを送るもの唯々感激に新たなる涙をそそはれるのみであつた

驛並びに埠頭には在連公私各機關代表者を始め各宗教修養團體在郷軍人、學生その他一般多數の送迎があつたが純白のエプロン姿甲斐々々しき國防婦人會員が流石女性のやさしさから目を泣きはらして遺骨を送迎する有樣は特に人目をひいてゐた

【寫眞】（上）故國へ喪の凱旋をする五十二體の遺骨（下右）無告の三十年・小林向後兩勇士の凱旋（下左）國防婦人會員の見送り

追慕涙の合掌 故小林大尉の老戰友

三十年無告の英靈としてハルビン原頭に眠つてゐた小林、向後兩勇士の悲しき凱旋に當り、十八日朝大連驛頭にその遺骨を迎へる人々の間にまじつて「故陸軍騎兵大尉小林巖」の名札に向つて合掌涙を流す一人の老人があつた、この老人こそは現在大連に在住する小林大尉當時の騎兵第十三聯隊の唯一人の戰友、目下市内山縣通、山縣第一ビルに特産を取扱つてゐる山岡廣氏である、山岡氏は日露開戰當時小林大尉（當時少尉）と共に騎兵第十三聯隊に所屬し大會戰にも參加した勇士であるが、小林大尉について次の如く語つた

私は小林大尉と同じ騎兵第十三聯隊で大尉は第三中隊づき、私は第四中隊所屬でした、しかし大尉も私も同じく東京出身でしたので私は大尉から非常に可愛がられ、常に色々親切な教へを受けたものです、大尉は體は非常に小さい人でしたが實に大膽不敵な人で大膽小林の名は聯隊の名物になつてゐた程です、日露開戰となるや騎兵集團長秋山好古將軍麾下として出征、各地に轉戰しましたが、その間私どもは常に大膽小林の名を聞かされてゐました、私の記憶にあるだけでも大尉の敵狀偵察行は十四回で、その報告は平時の機動演習以上に精密であつたと云はれてゐました、第十五回目の偵察が吉林潛入で、大尉は遂にこの偵察で向後伍長（當時上等兵）と共に捕はれの身となられたのです、私が所持してゐる騎兵第十三聯隊東京府出身者名簿「東の友」には既に三十年前に支那人に變裝捕らはれて銃殺と書き込んでありますが、私は今日まで遺骨すらわからぬとは存じませんでした、今回御紙によつて初めてこの事を知り、いさゝかでも靈を慰めたいと思つて御出迎したわけです

阿部氏遺骨歸る

【東京に】て逝去の前泰東日報社長阿部眞言氏の遺骨がチヨ子夫人その他遺族に護られ十八日入港はるびん丸で歸連した、なほ二十二日午後四時より西本願寺において葬儀を執行すると

日滿運動會 連絡打合せ

【新京電話】滿洲國體育聯盟では十八日午前九時半ヤマトホテルに全滿都市氷上大會の役員として來京した山本關東州體育主事、林田滿洲體協主事、齋藤滿鐵體育係主任、秋月體育係、立上滿日運動部主任等を招待、滿洲國體育聯盟側よりは飯澤理事長、久保田主事奥陸上、黑田籠球、木田排球、町田スケートの各協會理事出席の上日滿運動界の連絡方法並びに來るべき東洋大會の連絡打合せについての協議會を開催、種々協議を重ねた、なほ四月頃大連において以上の關係者間にて第二回打合會を開催することになつた

名を逮捕した

共匪を撃滅

【龍井特電十八日發】明月溝滿洲國警察隊は自衞團を率ゐ十五日未明、延吉縣神仙洞の共匪と交戰二時間餘にして大損害を與へ巢窟八棟を燒拂つて凱歌をあげたが倒木溝集團部落自衞團長は奮戰中右足に盲貫銃創を負ふた

内妻の家出 大金を持出し

敦化驛保線係志田鐵造内妻花谷正江（二〇）は志田の金八百圓を持ち出し敦化より十六日飛行機でスピード家出をなし目下大連市内に潛伏してゐると

荒行を終つて 梅本鳳泰師歸連

毎年十一月一日より二月十日まで百日間千葉縣中山日蓮宗祈禱根本道場において行はれる荒行に今回滿洲代表として參加した市内沙河口霞町大法寺住職權僧都梅本鳳泰師は十八日入港のはるびん丸で歸連、埠頭に信者多數が出迎へた、同師は船中語る

今回は參加全員六十一名、私としては四回目の修業でした、中山では所謂相傳式修業が行はれ一日七回の水行があり食事は一日二回其の他色々難行苦行がありました、その實況は二月十日中央放送局から全國に放送されました（寫眞は梅本師）

待遇改善の要求 一蹴され怠業氣分

東京、大阪、福岡等にも波及す 日本空輸在滿社員

スピード時代における日滿連絡の花形・日本航空輸送會社の在滿社員が待遇改善を目指して連判狀を作り會社に要求書を突きつけたが容れられず不滿の氣勢を示し延いて東京、大阪、福岡等の各營業所にも波及し次第に怠業氣運が醞釀せんとしつゝあり、目下地下工作的に對策を講究せられてゐる模樣であるが

日本航空輸送會社は遞信省の補助金を受け昭和四年四月營業を開始して以來旅客、航空便、航空貨物の輸送に驚異的の躍進を續け現在周水子飛行場にはフォカーF、七型三發動機付旅客機中島スーパー・ユニバーサル旅客機、同水上旅客機、並びに夜間郵便專用機等四臺の輸送機を持ち殊に滿洲事變以來日滿の空を結ぶ唯一のスピード機關としてその將來を益々有望視されて居るが

同會社成立以來既に滿六ケ年を經過せんとして居るに拘らず機體の老朽淘汰、新鋭機の購入等につき何等實際的方法を講ぜられて居ずまた實際的營業績も未だ收支償ふまでに至らず、昭和十三年迄繼續される遞信省の補助金を以て辛うじて營業を續けて居る狀態にあり、從つて社員の待遇の低下となつて來た

同會社在滿社員四十名中の新鋭分子は會社經營當局の方針に慊らず寄々協議中であつたが遂に去る一月下旬待遇改善問題を目的に在滿社員の連判狀を作成し會社重役と會見し要求書を差出すに至つた、會見の結果は會社側の待遇向上は考慮出來ない、それが不滿な者は退社しても意としない との回答に依り兩者の折衝は破裂しその後社員側は航連會（大連における飛行場と營業所の連絡機關）を中心として東京、大阪、福岡等の各營業所の社員約二百五十名の贊成を求めて運動の擴大強化を計らんとして居り會社側は又之を對國策的營業を無視する態度として強硬な態度を以て接し居るのでその歸趨は逆睹すべからざる形勢を醞釀しつゝあり所轄大連署並びに小崗子署では在滿社員の動きに異常の注意を拂つてゐる

會社側は否定 右の問題に就き周水子大連支所長中山賴道氏は語る

待遇改善を要求したといふ事はまだ聞いた事がない、會社側で在滿の他會社の待遇を調査したことはあるが、これは將來當會社々員の待遇改善に資するためです、當會社は遞信省の補助を受けて營業してる云はゞ半官半民の會社ですし、又國策的營業ですから假にそんな事實があつたとしても極く一少部分の者の動きだと思ふ、他の滿鐵或は正金等の會社銀行に比較すれば待遇は惡いが會社側では出來るだけ待遇の向上を計つて居るからそんな動きがあるとも思へないと極力否定した

社員側は語る 待遇改善を願つた事は事實です、待遇は惡いとは云ひ切れませんが他會社に比較すると餘りに落ちますからその點皆不滿はある譯です主として周水子、大連の在滿社員が動いて居るが、事實また大連が最も當會社の營業の中心となつてゐるのですから他の東京、大阪、福岡等の各營業所の社員が動いてくれるかどうか分りません、内心は皆それを望んで居るのですが問題は積極的に立上つてくれるかどうかです、實際新會社も出來て競爭狀態に立至らない限り會社側の潑剌たる營業方針は望まれません

と暗々裡に待遇改善問題要求から端を發して怠業氣運にあることを肯定してゐた

沖司法主任ら三警官來連す 某事件關係の用件で

奉天領事館警察署司法主任沖警部、鄭家屯領事館警察署洮南分署長三澤了一氏、鳳凰城警察署高等主任鳥越一市氏は孰れも某事件關係の用件により十七日來連した

指サインで指揮 百貨店を荒す

巧妙な小學生萬引團

大連市内某高等小學校の生徒五名によつて作られてゐる少年萬引團が十七日大連署で一網打盡に擧げられた、團長になつてゐたのは山田實（一三）―以下いづれも假名―で某高等小學校二年生、その下に長谷川清（一三）三浦三郎（一三）吉田實（一三）田代助市（一五）が團員となり山田の指揮に從ひ頗る巧妙な手段で數ケ月に亙り市内各百貨店を荒し廻つてゐたのであるが偶々十七日午後三時團長山田につれられた長谷川、三浦の三名が濱町幾久屋で鉛筆、財布、手帳、シヤープペンシル等多數に萬引し引き揚げやうとしてゐる時、店員の爲め擧動を怪しまれ大連署に突出されたもので嚴重取調べたところ一切を自白し一味の中にはまだ吉田、田代が含まれてゐることが判り次々に檢擧したものである

そのやり口の巧妙なのと大掛りなことには取調べにあたつた三牧刑事も舌を卷いてゐる程で三越のことを單に〃三〃、幾久屋を〃久〃、大阪屋號を〃ナニワ〃と暗號で呼び團長が右手親指を示せば〃直ぐにやれ〃といふ合圖になり同じく人差指、中指を示すと萬年筆を取れといふ命令になり一切言葉を使はないでやり、外に出てから團長がそれぞれ分捕品を部下に分配してゐたのである

團長の山田は自分よりも一つ年上の者を指揮してゐた位だから子供とは言へないませ振りで人の居ないところへ行けば一人前にぷかぷか煙草をふかしてゐるといふから相當なものである

滿鐵弘報係 能登主任赴京

陽春四月滿洲國皇帝陛下の御訪日に際し御動靜を御撮影申し上げるやうとの滿洲國宮内府よりの依頼により打合せのため十八日正午發はとにて赴京した滿鐵弘報係主任能登博氏は語る

弘報係では宮内府の依頼によつて撮影する外滿鐵獨自のサウンド版も一本撮るつもりである、弘報係撮影班の技術は既に秩父宮殿下御渡滿の砌り又鄭國務總理渡日の際にも好成績を擧げ得たほどで日本でも有數と定評があり斯界に十分誇り得るものであるから今回の此の企ても必ず成功し永久の記念として立派なものが出來上るであらうと信じてゐる

入露の草人 きのふ新京着

【新京電話】モスクワにおける映畫創始十五周年祝祭に招聘された上山草人氏は朝鮮經由十八日午後九時着京したが一泊の上ハルビン經由モスクワに向ふと

匪團に遭遇負傷 偵察歸途の警官二名

奉天署員 討伐に出動

【奉天電話】公太堡領事館警察署派出所油谷巡查張巡查補は十七日午後十時頃公太堡西方一里半の鮮人部落古家屯に二、三名の匪賊が來襲したとの報に接し直に現場に急行したところ七、八十名の匪團なる事判明し僅に二人では如何とも手のつけやうなく靜かに賊團の動靜を偵察して奉天署に急報せんと引揚げの途中李家室に於いて休憩中の該匪團に遭遇し油谷巡查は左胸部に貫通銃創を受けた張巡查補は行方不明を傳へられて居たが十八日朝公太堡南方にて右腕に貫通銃創を受けて負傷して居るのを發見され公太堡居住の一鮮人が十八日午前十時領事館警察に通知して來た、領警では奉天署と連絡し久保部長以下十一名の騎馬巡查が午前十一時出動更に十一時十五分三浦警部の指揮する警官隊三十一名が[illegible]トラツクにてサイドカーを先行として直に現場に出動した、尚該警官隊に警察醫及び看護婦一名が同行した

電光石火の乘逃げ

タイヤがパンクして惡運盡く 新京 自動車紛失事件

【新京電話】去る十日料亭八千代前で客待ち中二、三分の間に忽然と消えた大タク自動車紛失事件はその後新京署初め日滿警察當局の全滿的な搜査陣に事件發生から八日目の十七日遂に新京署の手により犯人逮捕され被害自動車は無事大タク側に引渡された。

犯人は市内泉町滿鐵建設事務所運轉手富田武雄（二五）と稱しその自供によると十日午前一時頃東三條通りの寄アパートの自宅を和服姿でぶらりと出て行きつけの料亭三浦屋に登樓せんと八千代館前の小路に差しかゝつた際前記大タクの車が横付けになつてゐるのを見て惡心を起し人影のないのを幸ひ直ちに運轉臺に飛び乘つて深夜の街を疾驅ハルビン方面に向ひ農安扶餘街道を二邁子里、途中自警團に怪まれ捕つて扶餘縣警察署に引張られたが農安の客を迎へる途中違ひを逃つたものなど言ひ逃れたがタイヤのパンクで農安扶餘間の劉家店の滿人部落に自動車を預け自分は新京行の貨物自動車で十三日午後何喰はぬ顏で新京に立ち戻つて來たもの遂に新京署の探知する所となり十七日午後五時頃自宅の寄アパートにおいて池田刑事一行の手に逮捕されたものである

山火事

大連市西山會の大頂山西部官有林中より十七日午後零時三十分發火松十二本を燒失したのみで同一時十五分消止めたが原因は煙草の吸殻からと見られ損害は不動産六圓

美人畫を掲げ 陣中・悅びの宴

日露役連勝の兒玉大將に 山縣元帥の贈物

【東京特電十八日發】九段の遊就館では日露戰役三十年に當り三月十日より二十四日まで日露戰役記念展覽會を開催するが、同館が是非陳列したいと熱望してゐる記念品がある、それは兒玉源太郎大將嗣子兒玉秀雄伯が愛藏してゐる一幅の美人繪である、その美人繪のいはれ——

日露の役で皇軍は連戰連勝大本營に奉仕してゐた山縣元帥は嬉しくてたまらず兒玉參謀長に何か陣中慰問品をと考へた末男ばかりの陣中へせめて美女の繪なりと掲げ一杯飲まれよと粹をきかした美人繪の贈りものとはなつた

兒玉大將この繪を陣中に掲げては酒宴を催し滿悅してゐたとのことである、山縣元帥も兒玉大將も人情に變りはなかつた、この繪の執筆者は現日本美術協會理事八木岡春山畫伯、秀雄伯は餘りに貴重な家寶だから出品の決心がつきませんといつてゐる

自動車を襲ふ 共匪人質を拉致

【龍井特電十八日發】十六日朝小三岔溝に向つて百草溝を發した自動車二臺を約二十名の共匪襲ひ自動車を燒拂ひ百草溝旅館主富田新平ほか滿人十三名を拉致したので日滿警察隊は直に追跡、人質二

安樂椅子

ヤマトホテルの地階撞球場に日曜毎に姿を見せる老紳士がある

……◇……

最近これが工業の小山朝佐校長と判つたが、同氏が初めてキユーを握つたのは昨年暮といふから持點はマア精々二十五か三十位と思つたところ、どうしてどうして却々達者なところを見せる、始めてから僅々二ケ月半で持點七十と云ふからその進歩さ加減は正に天才もの。

……◇……

始めた動機は昨年工業の增設問題に絡み校長としての立場から色々運動したに拘らず、豫算關係から目下同問題は停頓狀態にありそれやこれやの氣晴らしも手傳つてゐると云はれてゐるが眞偽の程は疑はしい

……◇……

がともかくその長足の進歩は球仲間で評判である、中にはヒガミ心から〃うまいといつても當然だよ力學は御手のものだからね〃なんて云ふものもゐるがそう云はれて見ると撞き振りにもどことなく〃實驗〃臭がある樣だが…。

由比正雪 (180)

悟道軒圓玉演
武田一路畫

大尾

紀伊大納言頼宣侯は將軍家御前にて由比正雪が徒黨を集める爲に用ひし文書と印章に就て事もなげに辯駁いたし嫌疑の雲を吹き拂ひさして見えたと聞き、又何んぞ申し居るかと早速面會いたすと伊豆守が將軍家の上意故暫く江戸にお留りなされて御國表に御引取りなされるは茲兩三年御猶豫なされるやうにと申した。

是に依ると全く疑ひは晴れなんだと思はれる。茲で頼宣侯は當分紀州和歌山へ引取る事は成らぬ。併し斯ういふ人物ですから日毎に江戸市中を往來して神社佛閣に參詣すると云ふ名義で、下に〳〵と云ふ制止聲をかけて通行する。

江戸市中を往來する諸侯にて「下にゐろ」と云ふ制止聲を浴びせるは百萬石を領する前田侯でも出來ない事。近頃の大衆作家の物を見ると十萬石の大名が江戸の町を通行するに「下に居ろ」なぞと書いてある。斯んな馬鹿な事が出來るものではない。江戸の市民は將軍家直轄の人民です、前田であらうが島津であらうが、江戸の市民から見れば只のお大名。一萬石だと百萬石だと同じ大名、江戸の市民が下座するは先づ第一に上野に居らせられる宮樣即ち一品親王樣、次が將軍家、それから尾州、紀州、水戸の三家、後に田安、清水、一橋の御三卿のみ、此の御三卿は八代將軍吉宗公の時に出來たもの、さすれば此の慶安時代には未だ無い。

さて頼宣侯は病氣療養の爲めと申して日々外出する、これには江戸の市民も驚いた。果は吉原の遊廓に於て遊興をする、幕府がこれを咎めると淺草寺に參詣いたしての戻り遊廓を見物いたした。其節廓内の者が厚き待遇を致せし故、それを謝する爲に遊女を招き一盞傾けた、それが宜しくないかと申した。

幕府でもさやうでござるかと申したが咎める事は出來ない。これは頼宣侯が幕府を嘲弄いたした事です。此の後も折り〳〵吉原に行く。水戸光圀公も吉原に通つた事がある。其時は鼈甲で作りし笠を召したさうです。その事は光圀公の近臣井上玄桐と申す者の書いた隨筆に出てゐる。其時分の諸侯は吉原にて遊興するは恥辱共思はない。尤も遊女の性質もモダンガールよりは遙かに良かつた。

さて頼宣侯は心の儘に年月を送つたが國へ歸る事は出來ない。名物の蜜柑畑を見る事も成らず、和歌の浦へ遊びに行く事も出來なかつた。江戸に居る事凡そ十年、これは體裁の宜い監禁です。十一年目に歸國した。

寛文十一年正月十日七十歳を以て紀州和歌山城中にて薨去、法號は南龍院殿顯榮天晃大居士と申し上げた。

次に正雪の與黨の一人にて京都の副將に選まれた熊谷三郎兵衛は一度幕吏の手を遁れて江戸に來て再擧を計りしが同志の者は諸方に散り行き、又捕へられた爲に其志を遂げる事も成らず、芝切通し土取場に於て自殺した。

倚火術の大家と云はれた勾坂甚兵衛は早くも姿を晦ましたが、これは以前賊の事とて逃げるは至つて早い何處へ行つたか今以て行方不明、去年大連で遇つたと申す者があるが其樣に長くは生きては居りますまい。

ところで正雪の叛逆を密告した人々は何うなつたか、是にはお話がある。浪人林利右衛門は此の功に依て五百石を賜り幕府の旗本に召し出された。斯うして置かぬと後何ぞあつた時に密告する者がない。浪人が一足飛びに五百石、しかも身分は旗本。次に奥村八郎右衛門はこれも旗本に召し出されて食祿三百石、父の宗的は以前松平伊豆守の家來であつた爲め歸參が叶ひ五百石を與へられた、其長子弓師藤四郎即ち奥村八郎右衛門の兄ですが、これも幕府の御家人に召し出されて白銀百枚を賜つた。

併し同志を賣つて恬然として賞與に興つた其人々の心の裡は何んなものであつたか、出世はしたが寢覺めはわるからうと言つた人もあります。

長らく御愛讀下すつた由比正雪の講談はこれを以て大尾と致します。(完)

昭和十年二月十九日 一路